企画・制作 山梨日日新聞社メディア企画局

山梨日日新聞 第4部

新春 TOP INTERVIEW YAMANASHI 2025

トップインタビュー

TOP INTERVIEW YAMANASHI 2025

未来

170人が語る今年の展望

今年の漢字は「繋」が最多
コロナ収束で「つながり」重視

2025年がスタートした。物価高による原材料費の高騰など県内の企業・団体を取り巻く環境は厳しい一方、県内経済に暗い影を落としていたコロナ禍が落ち着くなど明るい兆しも。「新春トップインタビューやまなし2025」では、県内の企業・法人・団体のトップ170人に、新たな年に取り組む新事業や抱負などとともに「今年の漢字」を聞いた。

漢字で最も多く挙がったのは「繋」。ソーシャルディスタンスが推奨されたコロナ禍が収束し、企業間の繋がり、地域住民との繋がりなどを重視するトップが多かった。

人口減少に伴う人手不足などは多くの企業が直面する課題。デジタル技術を活用して課題を解決しようと、多くのトップがDX（デジタルトランスフォーメーション）のワードを挙げた。またSDGs（持続可能な開発目標）など、社会貢献に積極的な姿勢を示すトップも。そのほか、山梨の「未来」を見据える若者への期待に言及する声も目立った。

書・川上（かわかみ） 晴賀（はるか）さん

須玉中学校3年。小学3年生から書道を始め、昨年の山日YBS席書き大会では課題の「希望の翼」で最高賞の大会大賞・文部科学大臣賞を受賞。『書いているときは無心になれる。熱中できることに楽しさを感じる』と書道の魅力を語る。今回の「未来」は筆をゆったりと走らせ、抑揚をつけることを意識したという。『多くの人の未来が明るくなってほしいという気持ちを込めて書きました』と話す。15歳。

『新春トップインタビューやまなし2025』のウェブサイト版は、山梨日日新聞デジタル「さんにちEye」でご覧になれます。

—現在の経済情勢をどう見ているか。

「一定の景気回復は見られるものの、円安や物価高騰、人手不足の影響で、特に小規模の会員企業からコロナ前の状態に戻っていないという声が聞かれます」

—注力する取り組みは。

「人手不足への対策として人材の確保とDX推進をサポートします。県内外の学生と会員企業のマッチングを進めるだけでなく、日本の言葉やマナー、習慣を身に付けた高度な外国人材の紹介にも取り組みます。

甲府商工会議所

今年の漢字

超

コロナが明けても物価高や人手不足などで景気情勢は厳しいですが、今年はそんな苦労を超えていく一年にしたいと考えています。

会頭

進藤 中氏

英ロンドンで行われた甲州ワインのプロモーション

会員の海外展開サポート

職員を派遣している日本貿易振興機構（ジェトロ）山梨との連携を強化し、販路拡大に向けた海外展開も支援します。これまでにロサンゼルス、ロンドンやタイ、ベトナムなどで甲州印伝や市川三郷町の和紙製品、甲州ワイン、日本酒、ジュエリーといった特産品の周知を行い、大変好評でした。これからも海外でのPRに力を入れます」

—職員に求めることは。

「27人の職員はみな優秀で、多岐にわたる業務を本当によくこなしています。一方で、業務内容を見直すことも必要で、それによって新しいことへのチャレンジも可能になります。中小企業診断士などのさまざまな資格取得も引き続きサポートしていきます」

【住所】甲府市相生2丁目
【電話】055(233)2241

新春 TOP INTERVIEW YAMANASHI 2025

—今年の取り組みは。

「DX、事業継承、新規創業への支援に引き続き力を注ぎます。物価高と賃金上昇など、経済の好循環に伴う課題に直面している事業者ですが、それぞれの経営手法の中にDXを導入することで、次のステージを展望していける年にしたいです」

—新たな計画、戦略は。

「今年度、新たに県内の優れた特産品を一堂に集めた商談事業『やまなしトレジャーマーケット』を開催し、21社が参加しました。

山梨県商工会連合会

今年の漢字

踏

県内の中小、小規模事業者、新規事業者がそれぞれの地点で踏ん張り、足元を踏み固め、課題を踏み越えていける年にしたいです。

会長

岩下 和彦氏

昨年10月に開催されたやまなしトレジャーマーケットの様子

優れた県産品の販路拡大

商品のポテンシャルを最大限に引き出すことを目的に、出展者への商談会前のオンライン個別指導と、バイヤー17企業とのプライベート商談会を組み合わせた育成型のビジネスマッチング支援事業を実施しました。毎年開催してきた農商工連携マッチングフェアに出展実績のある事業者を対象に、より多くの商談契約を目指してきました。すでに数社の商談が成立しており、来年度も開催する予定です」

—山梨県経済の展望は。

「移住者や若い世代による創業が引き続き活発化し、地域の起爆剤になっています。好機を発展の追い風とすべく、補助金の紹介や人的交流促進などで力強く応援していきます」

【住所】甲府市飯田2丁目
【電話】055(235)2115

INDEX

「新春トップインタビューやまなし2025」は、
「さんにちEye」でもご覧いただけます

山梨日日新聞デジタル「さんにちEye」では、「新春トップインタビューやまなし2025」をスマートフォンやパソコンで見ることができます。一部のインタビューがより詳しく紹介されていたり、紙面のPDFを見られたりします。トップインタビューの記事は無料で公開しています。ぜひご覧ください。

さんにちEyeはこちら▲

TOP INTERVIEW YAMANASHI 2025

74面

甲府商工会議所 進藤 中 氏
山梨県商工会連合会 岩下 和彦 氏

75面

山梨県法人会連合会 関 光良 氏
山梨経済同友会 入倉 要 氏
富士吉田商工会議所 堀内光一郎 氏
山梨県中小企業団体中央会 栗山 直樹 氏
山梨県経営者協会 佐々木宏明 氏
山梨県信用保証協会 若林 一紀 氏
山梨県中小企業家同友会 田中 昇 氏
連合山梨 窪田 清 氏

76面

三井住友銀行甲府法人営業部 西尾 健司 氏
三井住友信託銀行甲府支店 米山 忠宏 氏
山梨中央銀行 古屋 賀章 氏
甲府信用金庫 岩下 浩 氏
山梨信用金庫 五味 節夫 氏
山梨県民信用組合 南 邦男 氏
都留信用組合 渡辺 和彦 氏
商工中金甲府支店 村上 洋司 氏

77面

東京地方税理士会山梨県会 中込 正純 氏
日本公認会計士協会東京会山梨県会 窪田 哲也 氏
山梨県土地家屋調査士会 芦澤 武 氏
スペシャルオリンピックス日本・山梨 石坂 正人 氏
全国健康保険協会山梨支部 浅川 文明 氏
日本建築家協会山梨地域会 奈良田和也 氏
山梨イノベーションベース 関野 吉記 氏
山梨県機械電子工業会 青木 一樹 氏

78面

山梨県建設業協会 浅野 正一 氏
山梨県酒造協同組合 天野 怜 氏
山梨県情報通信業協会 長坂 正彦 氏
山梨県相続成年後見協会 後藤 貴仁 氏
山梨県測量設計業協会 望月 俊人 氏
山梨県宅地建物取引業協会 長田 満 氏
山梨県トラック協会 坂本 幸晴 氏
山梨県ニュービジネス協議会 清水 栄一 氏

79面

山梨県ペストコントロール協会 中村 猛志 氏
健康科学大学 笹本 憲男 氏
都留文科大学 加藤 敦子 氏
日本航空高等学校 佐藤 美文 氏
山梨英和中学校・高等学校 森島 泰則 氏
山梨県立大学 早川 正幸 氏
山梨大学 中村 和彦 氏
あいおいニッセイ同和損害保険山梨支店 鈴木裕一郎 氏

80面

アイティードゥ 太田 和彦 氏
アドヴォネクスト 井上 雅博 氏
アドバンステクノロジー 小出 将寛 氏
アマノパークス 天野 晴夫 氏
アミューズ 中西 正樹 氏
ありあけ 在明 和敏 氏
アルプス 金丸 滋 氏
イトウ・アット・ホーム 伊藤 通敏 氏

81面

いのまた 猪股 尚幸 氏
エーティーエルシステムズ 佐藤 公紀 氏
エクシオグループ甲信支店 坂井 英子 氏
エスティケイ 輿水 隆司 氏
エニシア 秋山 千穂 氏
NTT東日本山梨支店 五十嵐 塁 氏
FSX富士 犬塚 勉 氏
エルテックグループ 中村 吉邦 氏

82面

岡島 雨宮 潔 氏
オギノ 荻野 寛二 氏
荻野工業 荻野 充 氏
甲斐ゼミナール・甲斐大学予備校 長田 正樹 氏
カジハラ 梶原 幸子 氏
加藤電器製作所 加藤 修央 氏
関電工山梨支店 牧野 豊 氏
桔梗屋 中丸 純 氏

83面

キムラ 木村 高人 氏
キャリアポケット 中山 久子 氏
峡南環境サービス 河澄 秋芳 氏
旭陽電気 金山 光雄 氏
キリンビール甲信支店 作本 憲昭 氏
クロスフォー 土橋 秀位 氏
光・彩 深沢 栄治 氏
甲信食糧 中込 武文 氏

84面

甲府明電舎 鈴木 克則 氏
古名屋グループ 伴野 公亮 氏
コバーズキッズ 小林 幸典 氏
近藤ニット 近藤 和也 氏
コンピュータマインド 萱沼 常人 氏
坂本建運 坂本 政俊 氏
サニカ 武井 巌 氏
サラダボウル 田中 進 氏

85面

サンシン精工 土橋 信廣 氏
サントネージュワイン 田中 良治 氏
サントリー山梨支店 須藤 宇史 氏
山日YBSグループ 野口 英一 氏
サン.フーズ 内田 晃人 氏
サン・フェル 深澤 朝房 氏
シーズン 武藤 啓史 氏
ジーフェイス 春日 誠 氏

86面

JR中央線コミュニティデザイン(セレオ甲府) 本多 友光 氏
ジット 石坂幸太郎 氏
シミックホールディングス 中村 和男 氏
白根運送 笹本 清美 氏
シラネパック 阿部亜紀子 氏
信玄食品 中村 桂 氏
仁和会(竜王リハビリテーション病院) 曽根 順子 氏
鈴健興業 鈴木 康修 氏

87面

住友生命保険相互会社山梨支社 粕谷 茂喜 氏
セコム山梨 田中 慶一 氏
センティス21 保坂 剛志 氏
損害保険ジャパン山梨支店 丸山 知弥 氏
SOMPOひまわり生命保険山梨支社 原辺 史匡 氏
第一生命保険甲府支社 有冨 幸子 氏
大丸金属 林 弘成 氏
泰和電気工業 小泉 敦夫 氏

88面

大和証券甲府支店 井内 冬馬 氏
辰己モータース 薬袋 伸明 氏
タンザワ 丹沢 大一 氏
鶴田電気 鶴田哲嗣郎 氏
テクノクリーン 若尾 剛 氏
デザインハウス甲府 深澤 敏仁 氏
東海東京証券甲府支店 平田慎一郎 氏
東京海上日動火災保険山梨支店 丸山 弘 氏

89面

東京ガス山梨 宮田 雅夫 氏
東京電力エナジーパートナー山梨支店 白井 伸明 氏
東京電力パワーグリッド山梨総支社 勝岡 伸圭 氏
ドコモCS山梨支店 宮崎 順子 氏
トヨタカローラ山梨 茂木 喜嗣 氏
西東京予備校 吉原 秀仁 氏
日本たばこ産業山梨支社 奈良 忠克 氏
ニューロン製菓 矢澤 孝樹 氏

90面

ネオシステム 深味 洋介 氏
ネオスペース 樋口 光仁 氏
ネクストエイジ 内藤 裕二 氏
ノア動物病院 林 文明 氏
登り坂石油 渡邉 良孝 氏
野村證券甲府支店 泉脇 康展 氏
はくばく 長澤 重俊 氏
HACK JAPANホールディングス 保坂 東吾 氏

91面

疾測量グループ 石井 敬康 氏
ヒカレヤマナシ 竜澤 恒 氏
ひまわり市場 那波 秀和 氏
ヒューコムエンジニアリング 出井 智将 氏
ファイン企画 内田 直樹 氏
笛吹の華 榊原 由 氏
フォネットグループ 清水 栄一 氏
フォレストビズ振興機構 秋山 隆信 氏

92面

富国生命保険相互会社甲府支社 國見 善行 氏
フジオ住研グループ 藤井 信生 氏
富士観光開発 志村 和也 氏
富士山の銘水グループ 粟井 英朗 氏
富士少額短期保険 並木かずえ 氏
ブリリアント 井上 清美 氏
ブレイン 土屋 契 氏
保険ドリーム 内藤 廣文 氏

93面

保険のアルフィー 大木 淳一 氏
保延商会 保延 譲 氏
マイナビ山梨支社 高田 紘行 氏
マツムラ酒販 松村 昌樹 氏
マルアイ 村松 道哉 氏
三ッ星カンパニー 星野 穣久 氏
ヤマウラ山梨支店 中村 英之 氏
ヤマゲン 近藤公一郎 氏

94面

山梨交通 雨宮 正英 氏
山梨スバル自動車 森田 司 氏
山梨トヨタグループ 佐々木宏明 氏
山梨トヨペット 髙野孫左ヱ門 氏
山梨フードサービス 窪田 勲 氏
山梨ヤクルト販売 上田 文彦 氏
山梨ユニフォーム 田中 昇 氏
山梨予備校 斉木 邦彦 氏

95面

UG都市建築 山下 昌彦 氏
ユニタス外語学院・日本語学校 上田 一彦 氏
横河マニュファクチャリング 永井 博 氏
吉田ガス 加藤 力弥 氏
リコージャパン山梨支社 田中 弘輝 氏
YSK e-com 奥山 栄樹 氏
ワイ・シー・シー 長坂 正彦 氏
若鮨 池田 眞一 氏

山梨県法人会連合会

今年の漢字 **信**

「信を万事の本と為す」という言葉のとおり、夢に向かって取り組む全ての根幹は信用と信頼にあると思います。

会長
関 光良氏

若手経営者軸に未来創造

―今年をどんな年にしたいか。

「今年の11月20・21日には、青年部会が中心となり『全国青年の集い 山梨大会』を開催予定です。全国から約2千人の若手経営者を招き、『租税教育活動』や『健康経営』に関する情報交換をします。全国から集まる青年部会の仲間と新たな経営者同士の交流を拡大し、地域の皆さまにも法人会の活動を知っていただくとともに、全国に山梨をPRする機会としても活用していきたいです」

―特に強化する取り組みは。

「『全国青年の集い 山梨大会』の成功に向けた取り組みです。大会スローガンは『人は石垣 人は城～光り輝く未来のために～』です。立派な城より大切にしたいのは『人』であり『絆』であるという武田信玄公の言葉が参考となっています。全国から集う仲間が絆と助け合いの心で法人会活動の城を築き、全国の活動が輝くことで、地域や国の将来を担う子供たちの未来につなげる大会にします。大会の成功を通じて、県内の若手を中心とした経営者同士が『信用と信頼』でつながることが特に大切です。『信』という言葉を胸に『光り輝く未来』に向けて突き進んでいきます」

「全国青年の集い山梨大会」のロゴマーク

【住所】甲府市中央4丁目
【電話】055(237)7774

山梨経済同友会

今年の漢字 **膨**

脱皮ごとに進化してゆく干支の「巳」のように、山梨の豊かな未来に向かって経済成長が加速し、活気の膨らむ年としたいです。

代表幹事
入倉 要氏

地域活性化へ産学官連携

―今年をどんな年に。

「リニア中央新幹線工事の進展、新たな大型商業施設の開業、富士山の適切な観光活用に関する建設的な議論などを通じて、山梨の地域価値が向上するとともに可能性が広がることにより、山梨に住み、山梨を訪れ、山梨を思う縁のある方々の幸福感が高まり、将来へのさらなる期待が膨む年にしたいと思います」

―経済情勢をどう見る。

「世界各地での紛争はやまず、気候変動は脅威を増すなかで、内外の政治・経済情勢も不透明感が高まっています。国内では、深刻化する働き手不足、沈静化が見えない物価上昇に加え、米国の政策変更に伴い経済活動に制約が発生する懸念もありますが、環境変化を新たなビジネスチャンスと捉えたいと思います」

昨年11月に開かれた「第32回経済同友会中央日本地区会議（山梨大会）」

―発展に向けた計画は。

「山梨経済同友会は、新たに山梨大学学長を代表幹事に迎え、より緊密な産学関係の下、地域の活性化に向けて行動します。『若者が幸せに暮らせる山梨の実現』『山梨に〝喜業家〟を創出すること』をテーマに人口減少対策や〝シン・無尽〟の普及、交通インフラの整備促進に取り組むとともに、山梨の将来を担う女性の活躍支援や若手人材の育成も進めてまいります」

【住所】甲府市中央1丁目
【電話】055(221)0303

富士吉田商工会議所

今年の漢字 **繋**

横の繋（つな）がり、縦の繋がりを広げていくことが私たちの力の源であり、成果を上げるために重要なことだと考えています。

会頭
堀内 光一郎氏

豊かさを実感できる年に

―今年をどんな年に。

「企業が豊かさや成長、実りを実感できる年にしていきたいと思っています。そのお手伝いを商工会議所として先頭に立って取り組んでいきたいです。エネルギー高や原材料高によるコスト増を十分に価格転嫁できない企業もある中で、われわれは国や県、市に働きかけ、企業への支援、補助の拡充に結びつけていきたいと思っています」

富士吉田市の本町通り

―注力する取り組みは。

「会員増強に特に力を入れたいです。組織の強化を図り、会員らの事業承継やDXの推進などについて伴走型の支援をこれまで以上にきめ細やかに取り組んでいきたいです」

【住所】富士吉田市下吉田7丁目
【電話】0555(24)7111

山梨県中小企業団体中央会

今年の漢字 **伸**

景気が良い方向へ伸びていく期待を持って臨む一年。人手不足や物価高などの課題を中小企業一丸となって乗り越えていきたいです。

会長
栗山 直樹氏

企業の「悩み」解決へ全力

―昨年を振り返って。

「やはり人が動かないと経済は動きません。コロナ禍を経て人流が活発化し、課題が多い中でも県内の中小企業が景気の上向きを感じられる一年だったと思います」

―注力することは。

「当会では、職員が日頃から各業界へ積極的に足を運び、それぞれの悩みを把握するように努めています。その上で国や県に問題解決を働きかけます。また具体的な取り組みとして、事業継続力強化をはじめとした企業の悩みに沿った各種セミナーを開催したり、制度改正の対応や雇用環境の整備などを支援するため専門家派遣事業も行ったりしています。多くの中小企業が賃上げや人手不足、物価高、価格転嫁などたくさんの課題に直面しています。企業の内部体質強化や生産効率アップへ向け、各業界が知恵を絞って苦境を乗り越えていく必要があるでしょう」

甲府市内にある山梨県中小企業会館

―若い世代に向けて。

「時代は変わり、仕事や経済に対する考え方は今と昔では全く違います。日本、そして山梨の経済に山積する課題を解決するためには、次世代を生きる若い感性が必要不可欠です。ぜひ、新しいことに果敢にチャレンジしてほしいです」

【住所】甲府市飯田2丁目
【電話】055(237)3215

「新春トップインタビューやまなし」は山梨日日新聞デジタル「さんにちEye」でもご覧いただけます。https://www.sannichi.co.jp/

山梨県経営者協会

今年の漢字 **連**

厳しい経済情勢を乗り越えていくには、企業と企業の連携、労使の連携、官民の連携がより重要になってくると思います。

会長
佐々木 宏明氏

小規模事業者の連携支援

―昨年を振り返って。

「建設業と物流業で時間外労働の上限規制が適用された『2024年問題』で人手不足が顕著になりました。有効求人倍率はそこまで悪くないですが、経営者たちからは『実感がない』との声が聞かれ、影響を強く感じています。実際に人手不足で事業を継続できなくなった企業も相当数あったと聞いています」

―今後の展望は。

「山梨は小規模事業者が大半を占めます。製造業を中心にそれぞれ優れた技術を持っていますが、単体で勝負している企業がほとんどです。これからの時代を生き残っていくために企業同士が協力して技術を組み合わせ、新たな製品を生み出したり販路を拡大したりする取り組みを提案したいです。県内は私どもを含めさまざまな経済団体があるので、横の連携に向けたプラットフォームを設け、支援していくことが重要だと考えます」

長野県・静岡県・山梨県経営者協会情報交換会の様子

―若者に求めることは。

「給与の高さや娯楽の豊富さなどから、都会に出たいと感じる人は多いと思います。しかし、都会は家賃や物価が高いのも事実です。豊かな自然の中でのびのびと生活できる山梨ならではの魅力に目を向けてほしいと思います」

【住所】甲府市中央4丁目
【電話】055(253)0271

山梨県信用保証協会

今年の漢字 **発**

自発的に事業者の経営支援に取り組み、円滑な金融支援を通じて県内経済を活性化させるのが私たち協会の使命です。

会長
若林 一紀氏

挑戦する経営者を支える

―昨年を振り返って。

「昨年10月までの傾向では、借入金返済期間などの条件変更が増加しています。その多くはコロナ禍で売り上げが減った企業に実質無利子・無担保で融資する、いわゆる『ゼロゼロ融資』の利用事業者です。コロナ禍の2～3年間、手元資金に余裕ができた際に将来へ備えた事業者と、依然として厳しい経営環境にある事業者では、返済余力に差が生じています。協会が事業者の借入金返済を一時的に肩代わりする代位弁済は、件数は増加した一方、金額は横ばいで推移しています。この状況を注意深く見守っているところです」

―県内経済の展望は。

「製造業全般において、今後の上向きに期待します。インバウンド観光需要も堅調です。協会では経営者保証を不要とする保証の取り扱いを促進しています。県内経済の活性化に向け、挑戦する法人経営者を積極的に支援していきます」

山梨県信用保証協会が入る県中小企業会館

―DXの取り組みは。

「金融機関から当協会への信用保証申し込みに関する手続きの電子化が一部の金融機関と開始となり、迅速な融資実行を支援できるようになりました。今後も事業者の利便性向上を図っていきます」

【住所】甲府市飯田2丁目
【電話】055(235)9708

山梨県中小企業家同友会

今年の漢字 **紀**

21世紀となり四半世紀。歴史の節目に人類は真理を求めて正しい道を選ぶのか、過ちを繰り返すのか選択する年になる予感がします。

代表理事
田中 昇氏

地域企業の底上げに尽力

―昨年を振り返って。

「人材採用と社員教育に重点を置いた活動方針を掲げ、経営者の学び合いを推進しました。当会の特徴は学びを実践した成果や課題を共有し、さらに自社経営に生かす点です。会社を伸ばしたい、社員の豊かな人生を実現したいという経営者の入会が増えています」

―中小企業の現状は。

「採用できる企業、価格転嫁ができる企業とそうでない企業との二極化が明確になってきています。労務費上昇分の価格転嫁と人材採用、人口減少への対策は急務です。県内事業所の99・9％は中小企業。1社もつぶさない決意で地域企業の底上げに尽力します」

―今年の重点活動は。

「経営指針の実践、人材採用と教育の企業づくりを引き続き強化し、『人を生かす経営』の実現に注力します。2月には障害者の一般就労を広げることを目的に『バリアフリー交流会』を初開催します。小・中・高生や若年者などが対象で、仕事体験や経営者と直接触れ合うことができるイベントです。また、ポリテクセンター山梨と連携して開発したリーダー層を対象とした社員教育セミナーを、今月から実施します。中小が抱える人材育成の課題に広く応えていきます」

第7回「やまなし経営者フォーラム」の模様

【住所】甲府市住吉2丁目
【電話】055(267)8165

連合山梨

今年の漢字 **礎**

厳しい環境にあっても、常に「自分はどうすべきなのか」という判断基準を軸に、「心の礎」をぶらさず活動を飛躍させたいです。

会長
窪田 清氏

格差埋め、地方に活力創出

―昨年を振り返って。

「春闘で、加盟労働組合の要求に対する企業の平均賃上げ率が4・65％と、これまでにない高水準の結果が残せたのは非常に大きな成果でした。ただし、5％を超えた全国平均には届いていないので、格差を埋めるためさらに課題の洗い出しをしていきます。メーデーは、5年ぶりにコロナ禍前の様式に戻したことで、大勢の方に参加していただけました。労働組合活動の周知につなげることができたと思います」

―組織の拡大に向けて。

「労働組合の組織率は全国の16・3％に比べ山梨では10・7％と低く、その存在価値が特に経営者の方に伝わっていない印象を受けます。社員のモチベーションや組織防衛になるといったメリットを、県や経営者協会と協力してより強く伝えていきたいです」

富士山の清掃活動に参加した連合山梨青年委員会のメンバー

―今年の抱負は。

「時代や環境の変化をいち早く察知して、目指すべき『労働を中心とする福祉型社会』を深化させていきます。現在進めているジェンダー平等推進計画についても、来年度新たなフェーズに入ります。一人一人が尊重される真の多様性が根付く職場環境の実現へ向け、着実に歩みを進めてまいります」

【住所】甲府市相生2丁目
【電話】055(228)0050

㈱三井住友銀行甲府法人営業部

今年の漢字 **絆**

三井住友銀行の甲府拠点は今年80周年を迎えます。脈々と受け継いできたお客さまとの絆を大切にして店勢を拡大する年にします。

企業の脱炭素化サポート

甲府法人営業部長
西尾 健司氏

三井住友銀行甲府法人営業部の従業員

―今年はどんな年に。

「昨年は製造業の設備投資、インバウンド観光客の増加などで県内経済が上向いた年でした。今年も持続的成長に貢献できるよう、SMBCグループの金融機能をしっかり発揮していく年にしたいと思います」

―景気動向について。

「地政学や環境リスクには留意が必要ながら、企業収益や設備投資は好調で賃上げも33年ぶりの高水準を実現しており、デフレからの完全脱却に向けた重要な時期です。政府の『地方こそ成長の主役』の考えの下、地域経済に貢献していきたいです」

―事業発展への戦略は。

「CO2排出量を手軽に算定できるサービス『Susタナ』を展開しています。国際標準規格であるGHGプロトコルに準拠したサプライチェーン全体のCO2排出量を簡単に算定できる上、削減活動や対外開示の支援、充実したサポート・セキュリティー体制がポイントです。累計2千社以上の企業さまに利用いただいております」

―若手に望むこと。

「一社一社、一人ひとりのお客さまと真剣に向き合うこと。そして、仕事を楽しむことが、最大の成果を生む近道だと実感してほしいです」

【住所】甲府市丸の内2丁目
【電話】055(226)6115

三井住友信託銀行㈱甲府支店

今年の漢字 **託**

信託銀行として昨年は信用をいただく活動に力を注ぎました。信用を基に、皆さまに託していただく年にしたいと考えています。

信託で超高齢社会に対応

支店長
米山 忠宏氏

三井住友信託銀行甲府支店

―昨年を振り返って。

「高齢社会が加速度的に進んでおり、高齢の父母やご自身の財産管理に関する相談を数多くいただき、関心の高さを実感しました。家族信託ともいわれる『民事信託』のご相談を受けるケースも増えています。家族などに老後の財産管理を任せる仕組みの一つとして活用されています。甲府支店は昨年7月に50周年を迎え、11月には記念行事として『家族にやさしい安心の財産管理セミナー』を行い、多くのお客さまにご参加いただきました」

―今年の抱負は。

「引き続き、多くの方の心配事である財産管理について、民事信託を含めて個々の状況に応じた選択肢をご案内し、信託銀行としての責任を果たしていきたいと思います。また物価が上昇する中、お客さまのメリットは資産を増やすことです。当社では、社会課題解決への貢献と人生100年時代の資産形成が両立できる、元本補てん付きの新型金銭信託『フューチャートラスト』を販売しています」

―注力することは。

「甲府支店の社員の大半が地元出身なので、これからも地域に寄り添い、お客さまのお役に立ちたいと考えています」

【住所】甲府市丸の内1丁目
【電話】(0120)083000

㈱山梨中央銀行

今年の漢字 **繋**

創業以来の経営理念である「地域密着と健全経営」を堅持し、当行の歴史と信頼を将来に繋げていく新しい一年にします。

新たな挑戦で地域貢献を

頭取
古屋 賀章氏

山梨中央銀行グループのパーパス（存在意義）

―昨年の県内経済は。

「観光面では各地でにぎわったものの、生産面では海外経済の減速や在庫調整の長期化などにより機械工業で弱い動きが続いたほか、個人消費も力強さを欠くなど、持ち直しの動きに足踏みが見られました」

―今年をどんな年に。

「本年3月に現行の中期経営計画が終了し、4月からは新しい中期経営計画がスタートします。2027年の創業150周年を見据え、これまでの取り組みの継続性を保ちながら、地域の課題解決に向け新たな施策に迅速かつ着実に取り組みます。中期経営計画の切り替えとなる節目の一年として果敢に挑戦します」

―発展への戦略は。

「リニア開業という山梨発展の千載一遇の機会を見据え、行内横断的な組織として『リニアプロジェクトチーム』を設置しました。駅周辺の地域活性化に資する事業に対して、関連自治体と連携・協業する中、当行が持つネットワークやファイナンス機能などを活用して積極的に関与したいと考えています。金融に関する情報を分かりやすく発信するTikTokの運用も始めました。将来的には地域の良いもの・良いところを広く紹介して地域課題の解決につなげていきます」

【住所】甲府市丸の内1丁目
【電話】055(233)2111

甲府信用金庫

今年の漢字 **革**

社会、経済が大きく変化する時代を好機と捉え、自己変革による変化への適応、課題解決に取り組み地域の持続的発展を実現します。

時流を捉えて変革に挑む

理事長
岩下 浩氏

甲府信用金庫本店

―今年をどんな年に。

「コロナ禍を経て、社会、経済ともに価値観や行動様式が大きく変化しました。一方で、時代の変化に呼応した挑戦をすることで新たな付加価値を創造し、当金庫の存在価値を高めるチャンスの到来とも考えています。柔軟な発想力と変革にチャレンジする行動力は地域の課題解決につながり、お客さまの悩みに寄り添うことで、より強固な関係性も構築されます。親しみやすく信頼される地域金融機関として県内経済を明るい方向に導きたいです」

―県内の経済情勢は。

「国内では緩やかな消費拡大などの経済成長が期待されますが、今後米国で推し進められる保護主義的な政策は県内中小企業にも少なからず影響を及ぼすと考えられます。また、慢性的な人手不足やそれを補う賃金上昇も企業の負担になっています。労働者不足を設備投資で補う動きを後押しできるよう積極的な金融支援を展開していきます」

―事業計画、戦略は。

「今年中にホームページの刷新やアプリバンキングの機能追加などを検討しています。若年層への訴求力を高めていくとともに非対面チャンネルを拡大し、お客さまとつながる機会を増やしたいと思います」

【住所】甲府市丸の内2丁目
【電話】055(222)0231

山梨信用金庫

今年の漢字 **肝**

国内外のさまざまな環境が変化する中、大きな飛躍の年にできるよう、地域に寄り添い、肝を据えて冷静に取り組んでいきます。

対話による営業活動徹底

理事長
五味 節夫氏

山梨信用金庫本店

―今年をどんな年に。

「信用金庫の強みである『Face to Face』を合言葉に、対話による営業活動を徹底していきます。県が掲げる人口減少対策に積極的に協力し、子育て世代や若者世代が安心して働ける職場環境を整えていきます」

―景気動向は。

「県内はインバウンド消費の回復や半導体・電子機械といった製造業の生産活動、設備投資の活発化で持ち直しの動きが見られます。一方、人手不足による供給制限や価格転嫁の難しさなど、今後に不安を抱えている事業者も少なくありません。引き続き、伴走型支援を強化し、地域の事業者を支援していきます」

―事業発展の戦略は。

「金融機関の業務は、DX推進に向けた大きな変革期にあります。今後、生成AIの導入を検討し、IT人材の育成などに取り組み、顧客サービスの向上や業務効率化につなげます」

―若者に望むことは。

「仕事や生涯学習を通じて真摯に敢闘し、職場による支援も受けながら、自分自身の存在感を高めていってほしいです。人との出会いを大切にしながら、挑戦する意欲を持ち、人生の目標や夢を実現してほしいと思います」

【住所】甲府市中央1丁目
【電話】055(235)0311

山梨県民信用組合

今年の漢字 **分**

企業の業績が二極化し格差が広がっています。信用組合の精神である「共存共栄」に立ち返り、富の分かち合いを後押しします。

円滑な事業承継を後押し

理事長
南 邦男氏

新塩山・山梨支店の完成イメージ

―県内の経済情勢をどう見ているか。

「総じて言えば好調ですが、個別で見れば同業者間でも業績の良しあしは分かれています。コロナ禍を経て、サービスの改善や多角化を実現できたかどうかが差に表れています。原材料などの高騰に伴う価格転嫁も明暗が分かれ、価格交渉を進めて値上げを実現した事業者がある一方、そうでない事業者は利益が圧迫されています」

―注力する取り組みは。

「事業承継を力強く支援していきます。コロナ禍で世代交代はストップしていましたが、今年は事業承継、合併・買収（M&A）の波が来るとみています。後継者が不在の企業は廃業を選ぶ可能性もあり、地域経済の衰退につながりかねません。スムーズな経営のバトンタッチや事業の多角化などに貢献します」

―若手に求めることは。

「お客さまに育てていただいているということを理解してほしいです。机上の知識だけでなく、現場でのチャレンジが深い学びになります。誠実であること、傾聴力・理解力などの人間力、対話力が求められているのは変わりません。地域やお客さまのために何ができるかを考え、実践してほしいと思います」

【住所】甲府市青沼2丁目
【電話】055(228)5151

都留信用組合

今年の漢字 **周**

事業者同士が関わり、助け合うことで経済と生活が成り立ちます。都留信用組合に関わる周囲の人全てに利益が巡るよう尽力します。

DX進め営業体制を強化

理事長
渡辺 和彦氏

本店屋上から撮影した富士山と、マスコットの「じゃがくん」（右）と「ぽてこちゃん」

―県内の経済情勢をどう見る。

「富士北麓地域は好調なインバウンド需要で、個人消費が伸びるなど明るい兆しも見え始めました。一方、原材料やエネルギー価格の高騰、人件費の上昇などの課題に事業者は対応を迫られています。培った信頼関係と蓄積した情報を生かし、金融支援と経営支援の両輪で、郡内地域のお客さまが抱える課題を解決することが『つるしん』の使命だと思っています」

―注力することは。

「多様化、高度化するニーズに応えるため、コンサルティング機能の一層の強化を図ります。職員のスキル向上はもちろんですが、日頃の業務からお客さまに寄り添い、信頼関係を築くことが欠かせません。お客さまのニーズの把握や課題の解決に取り組み、『うちの会社のことを一番分かってくれる』と言っていただけるように役職員一丸で取り組んでまいります」

―発展のための計画は。

「組合内のDXを確実に前へ進める一年にしたいです。内部作業に割く時間と職員を営業部門に充て、お客さまの元に足を運ぶ機会を増やすことにつなげます。地域の皆さまのお力になることに集中できる時間・環境を整備します」

【住所】富士吉田市下吉田2丁目
【電話】0555(22)2131

商工中金甲府支店

今年の漢字 **柔**

今後予想される、より一層の激しい変化に柔軟に対応し、山梨経済の成長に貢献できるよう社員一丸となって取り組んでまいります。

企業に「安心と豊かさ」を

支店長
村上 洋司氏

商工中金甲府支店の社員

―今年をどんな年に。

「当金庫は『企業の未来を支えていく。日本を変化に強くする。』をパーパス（存在意義）として掲げています。長引く紛争や物価高騰など企業を取り巻く環境は一層厳しさを増しています。多くの企業に『安心と豊かさを生み出すパートナー』として選んでいただけるよう、パーパス実現へ社員一丸となり、昨年以上に県内経済の発展に貢献できる一年としたいです」

―事業発展への計画は。

「地元企業の皆さまから一番に頼っていただける金融機関になるべく、事業承継やM&A、ビジネスマッチングなど情報面でのご支援、取引先従業員の幸福度調査を行う『幸せデザインサーベイ』、災害対応型融資などのサステナブル経営支援に注力していきます。足元の厳しい経済環境下、一時的に苦境に陥られた企業の改善支援にも、地域金融機関や地方公共団体の皆さまと協力して伴走支援を行っていきます」

―若手に望むことは。

「今は企業の業務効率化や財務業績のみに着目した時代ではありません。社会全体および個人も含めた『持続的な成長』というサステナブルな観点から、イノベーションやDXへの取り組みを期待したいです」

【住所】甲府市丸の内2丁目
【電話】055(233)1161

東京地方税理士会山梨県会

今年の漢字 **備**

急速なＤＸ化に伴う社会変化に対応するため、常に準備を整え、将来の課題に備える姿勢で取り組んでいきます。

会長
中込 正純氏

「ＤＸ弱者」への支援強化

―昨年を振り返って。

「昨年は税務制度の変革が加速した年でした。特に電子申告やインボイス制度の導入で、私たち税理士も対応に追われました。また、税務署の手続きでも、押印が不要になるなど紙からデジタルへのシフトが一層進みました。しかし、一部の中小事業者や高齢者にとってはデジタル化への対応が難しい面もあり、どう支援するかが課題です」

―現在の経済情勢、景気動向は。

「コロナ禍の影響からの回復期にあるものの、円安や物価高の影響で中小企業にとって厳しい状況が続いています。特に人手不足が深刻化し、賃金の上昇圧力もあり、小規模な事業者は大変苦労されています。また、輸出入のコスト増も、山梨の産業に大きな影響を及ぼしているのが現状です」

―団体の活動について。

「山梨県会は、社会貢献活動や相続・成年後見のセミナー開催、事業承継支援に取り組んでいます。特に力を入れているのが租税教育で、小学生から大学生まで幅広い層を対象に出前授業を開催しています。また、税務のデジタル化の流れに合わせて、納税者がスムーズに手続きできるように支援していきたいです」

中学生を対象に実施した租税教育の出前授業

【住所】甲府市中央2丁目
【電話】055(233)1318

日本公認会計士協会東京会山梨県会

今年の漢字 **頼**

企業経営者の皆さんの悩みや相談に真摯（しんし）に対応して健全な社会経済の発展に寄与し、頼りにされる公認会計士を目指していきます。

会長
窪田 哲也氏

福祉の増進 全力サポート

―公認会計士とは。

「公認会計士は、公認会計士法第1条で、『財務に関する情報の信頼性を確保する』ことにより、『国民経済の健全な発展に寄与することを使命とする』と定められています。会計や経営に関する専門知識と経験を生かし、民間企業のほか、公益法人や社会福祉法人など各種法人にも幅広く指導や助言を行います」

―昨年を振り返って。

「公認会計士の認知度アップと、将来の職業選択の一つにしてもらうことを目的に、小中学生を対象にした勉強会『ハロー！会計』を実施しています。今年は駿台甲府小で実施する予定で、売り上げや利益など会計の仕組みを簡単に楽しく勉強してもらい、公認会計士の仕事に少しでも興味を持ってもらいたいと考えています」

小学生を対象にした「ハロー！会計」の様子

【住所】甲府市北口1丁目
【電話】055(251)9400

山梨県土地家屋調査士会

今年の漢字 **調**

会員一同、業界を盛り上げていきたいです。「土地の境界の専門家」として仕事に誇りを持ち、丁寧な調査をしていきます。

会長
芦澤 武氏

境界問題、災害対応に全力

―注力することは。

「全国各地で大地震や豪雨が発生する中、山梨においても自然災害への備えは欠かせません。災害時に建物の倒壊や水害などで土地の境界が分からなくならないように、事前に境界を明確に調査・記録しておくことが重要です。また有事の際は、各市町村との協定に基づき、罹災（りさい）証明書の迅速な発行をサポートします。今年は県内の士業団体とも災害協定を結び、相談窓口の一本化を図る予定です」

―会の課題は。

「高齢化による会員数の減少が課題です。土地家屋調査士の仕事を若い世代に知ってもらうため、毎年、高校生を対象に出前授業を行っていて、今年2月には士業団体でつくる『県十士会』で事業説明会も開催します。地域密着で仕事ができる魅力を伝えて、次世代につなげていきます」

―今年の取り組みは。

「当会は『境界問題相談センター』を設置し、境界紛争の解決をサポートしています。同時に未来に起こり得るトラブルの予防も非常に重要だと考えています。会員向けにコミュニケーションの研修会開催も計画し、日頃の仕事からスペシャリストとしての提案や丁寧な説明を心掛けていきます」

毎年実施している高校生対象の出前授業

【住所】甲府市国母8丁目
【電話】055(228)1311

スペシャルオリンピックス日本・山梨

今年の漢字 **天**

ハンディキャップのある方とそのご家族の皆さんが、安心して永住できる福祉県、環境県の創造を天命にまい進します。

理事長
石坂 正人氏

認知高め、共生社会を構築

―昨年を振り返って。

「私たちは知的障がいのある方たちに、日常のスポーツと競技会の機会を提供する世界的なボランティア団体です。現在9つのプログラムがあり、馬術と競泳が県外の競技会に参加しました。10月には、ドイツ・ベーテルの共生社会の様子を観察するため当てもないまま視察に行きました。ドイツは国民が積極的に寄付やボランティアを行い、ハンディキャップのある方が仕事を通して生きがいややりがいを感じることができる社会をつくっています。福祉都市のベーテルにはハンディキャップのある方を支える施設が多くありました。視察を山梨での活動に生かしていきたいです」

―具体的な取り組みは。

「1本買うごとに10円が当団体に寄付されるラッピング自動販売機の設置を始めました。現在は約20基ですが、今後は県内に100基設置したいと考えています。団体の認知度を高め、県内に仲間を増やしていきたいと考えています」

―目指す将来像は。

「山梨を日本のベーテルにしたいです。スポーツを生きる糧としながら、ハンディキャップのある皆さんが仕事をし、自立することができる社会の実現を目指していきます」

県ボウリング場協会主催の大会内で行われたEKSDAY のイベント

【住所】甲府市高畑2丁目
【電話】080(2055)7410

全国健康保険協会山梨支部

今年の漢字 **証**

マイナンバーカードを健康保険証として利用登録した「マイナ保険証」を、皆さまに積極的にご利用いただく一年にしたいです。

支部長
浅川 文明氏

マイナ保険証の利用促進

―昨年を振り返って。

「昨年12月2日に従来の健康保険証は新たに発行されなくなり、『マイナ保険証』を基本とする仕組みになりました。これからはマイナンバーカードを持っていけばマイナ保険証として利用できます。申し込みがお済みでない方には登録を呼び掛けていきます」

―マイナ保険証とは。

「マイナ保険証は『より良い医療が受けられる』『各種手続きも簡単・便利に』といったメリットがあります。安全性については、マイナンバーカードのICチップに保険証情報や医療情報自体は入っておらず、それだけで個人情報の特定はできない仕組みなので心配なく利用できます。協会けんぽでは、マイナ保険証の利用を推進しています。医療機関や薬局に行った際、ぜひマイナ保険証のご利用をお願いします。なお現在お持ちの健康保険証は退職などで資格喪失にならない限り、今年12月1日まで利用できます。マイナ保険証を持っていない方は資格確認書でもこれまで通りの保険診療を受けることができます」

マイナ保険証を PR するチラシ

―抱負を。

「協会けんぽ山梨支部では、今年も加入者の皆さまの健康づくりをサポートしてまいります」

【住所】甲府市丸の内3丁目
【電話】055(220)7750

(公社)日本建築家協会 山梨地域会

今年の漢字 **環**

木造建築に注力し、建築家として環境問題に取り組みます。また、次の時代を担う若者が働きやすい環境の整備に努めていきます。

会長
奈良田 和也氏

環境に優しい建築に注力

―注力することは。

「自然環境に配慮し、近年は、中・大規模の木造建築に力を入れています。積極的に木材を使用することで、森林の管理が保たれ、建築時のCO₂排出も抑えられます。県内の保育所や工場などの木造建築を手掛けたメンバーもいます。今後も木造の良さをPRし、持続可能な社会の実現に寄与していきたいと考えています」

―若い世代に向けて。

「建築家は、ものづくりの根幹となる部分を担えますし、結果が形に残る面白い仕事です。かつては激務と言われましたが、現在は労働環境も改善されてきています。当会としても仕事の魅力を積極的に発信していきたいと思います」

会員が設計した木造建物

【住所】甲府市緑が丘1丁目
【電話】055(252)5213

山梨イノベーションベース

今年の漢字 **基**

経営していく上で基本の考え方がしっかりしていないと経営はうまくいかないです。あらためて基本を大切にする年にしたいです。

代表理事
関野 吉記氏

起業家の一層の成長支援

―団体の活動は。

「私たち山梨イノベーションベース（YNIB）は、起業家や起業家マインドを持っている人の成長を支援しています。IBは米国発の世界的な起業家機構『EO』の地方育成版で、現在国内に21団体あります。起業したもののこれ以上業績を向上させることが難しい経営者にマーケティングやブランディングを含めて足りない部分をアドバイスして成長を促します。入会時は売上高3千万円ほどだった企業がどんどん成長して現在では1億円を超えている企業も多いです」

―昨年を振り返って。

「2027年にIBの全国イベントを県内で開催することが決まりました。昨年静岡県で開催した際は、全国から経営者500人が集まりました。山梨県では千人を集めるつもりで、大きな経済効果も期待できます。1都3県などと比較してビジネス規模が小さい山梨県で開催することは非常に挑戦的な取り組みになると考えています」

―今後の展望は。

「会員企業にこれまで以上に成長に貪欲になってもらい、山梨県から世界中で活躍する経営者を輩出し、その人たちが後輩の育成に注力するという良い流れを作っていきたいです」

100 人以上の経営者が学んだ山梨イノベーションベース（YNIB）の月例会

【住所】甲府市丸の内2丁目
【電話】03(3511)5525

山梨県機械電子工業会

今年の漢字 **支**

ものづくり技術の向上や継承を支援するとともに、会員企業の技術力のアピールと人手不足の解消に継続的に取り組みます。

会長
青木 一樹氏

人材確保へ魅力アピール

―業況は。

「昨年の景気動向は一部に足踏み感がありましたが、全体的には比較的緩やかに回復してきました。今年もやや上向きで推移するかと思われます。AIや最先端半導体分野が景気をけん引していくことになりそうです。半導体製造装置への設備投資の拡大も見込まれ、あらゆる産業への波及にも期待したいです」

―今年の展望は。

「米大統領選の結果などを踏まえると、米中貿易摩擦の再燃や円安が進む可能性があり各国の経済施策も含めて状況を注視していく必要があります。予想される原価の高騰もしっかりと価格に転嫁し、適正利益を確保することが重要と考えます」

―課題は。

「多くの企業で人材確保に苦慮しています。会員間や別の業界との情報交換会の機会を設けたり、学生向けの企業説明会を行ったりして課題の解決に努めています。『山梨テクノICTメッセ』では、山梨の企業を知ってもらうため学生向けのミニガイダンスを行ったほか、企業の技術力をPRしてビジネスマッチングを行いました。今後も継続的に会員企業を支援し、会員の成長と山梨県の発展に寄与してまいります」

山梨県最大のものづくりと情報通信の商談展示会「山梨テクノ ICT メッセ 2024」

【住所】甲府市大津町
【電話】055(243)4380

「新春トップインタビューやまなし」は山梨日日新聞デジタル「さんにちEye」でもご覧いただけます。https://www.sannichi.co.jp/

山梨県建設業協会

今年の漢字 **継**

建設業を次世代に引き継ぐため、労働環境の改善に取り組むとともに、担い手の育成に力を入れ、技能・技術の継承に尽力します。

「新4K」推進し人材確保

会長 **浅野 正一**氏

昨年11月1日に行われた寄付受納式

―**昨年を振り返って。**

「能登半島地震や豪雨といった災害を受け、地域の安心・安全を支える建設業の重要性が再確認され、担い手確保の状況も改善傾向にあります。前年に続き開催した建設まつりや出前講座、企業説明会に加え、11月には県立高校7校へ最新の実習機器を寄付するなど、行政と地域に加え、教育現場とも連携した取り組みに力を入れました」

―**担い手確保に向けて。**

「『新4K（希望が持てる、給与がいい、休暇が取れる、格好いい）』を掲げ、若年層が魅力を感じる環境づくりを推進しています。残業削減の取り組み強化や週休2日制導入など労働環境の改善に加え、ITやAIの活用で効率化を図り、女性も活躍できる現場を整備し、技術者育成や技術承継にも注力しています」

―**今年の展望は。**

「建設業はインフラの整備や維持管理に加え、災害時に最前線で対応する『地域の守り手』としても重要な役割を担っています。老朽化が進むインフラの整備などに力を入れ、未来に向けた社会基盤の整備に協力していきます。『建設業で山梨を元気に』というコンセプトのもと、人々の安心・安全を守る仕事であることをPRしていきます」

【住所】甲府市丸の内1丁目
【電話】055(235)4421

山梨県酒造協同組合

今年の漢字 **水**

無形文化遺産の登録を受け、日本酒に注目が集まる中、酒をつくり出す山梨の良質な水を多くの人に伝える年にしたいと思います。

山梨の良水を世界へ発信

理事長 **天野 怜**氏

―**昨年を振り返って。**

「一番の話題は、ユネスコ（国連教育科学文化機関）による日本酒などの『伝統的酒造り』の無形文化遺産登録です。日本酒が国際酒として認知されることになり、私たちの業界にとって大きな一年でした」

―**今年の抱負は。**

「登録を受け、海外からの注目度が増す中、酒そのものだけでなく、山梨の良質な水を世界に発信していきたいと考えています。日本酒の8割は水で構成し、県内の酒蔵は、県内6つの水系の水を使って酒造りに向き合っています。山梨は地理的表示『GI』を全国で唯一、水系で取得しているエリアで、山梨の歴史や自然がつくり出す、きれいで複雑さのある水をPRしていきます」

―**注力する取り組みは。**

「組合として各酒蔵の海外展開を積極的にサポートしていきます。また無形文化遺産では、こうじ菌を使った日本古来の酒造りの技術が評価されました。県内の酒蔵が技術を磨きあい、山梨全体の日本酒のレベルアップを図ります」

―**新たな戦略は。**

「山梨の方々にも地酒をもっと楽しんでいただきたいと思います。お祭りなどの節目で、日本酒に触れる機会を検討していきます」

【住所】甲府市国母4丁目
【電話】055(224)4368

GI制度に基づき、「山梨」の認証を示すロゴマーク

山梨県情報通信業協会

今年の漢字 **魅**

新たな市場創出を行い各分野で社会発展に取り組みます。産学官連携強化と人材育成でIT業界の魅力ある活動を推進していきます。

DXで他産業と連携加速

会長 **長坂 正彦**氏

昨年10月に甲府市で開かれた全国地域情報産業団体連合会（ANIA）の第45回大会

―**昨年を振り返って。**

「協会設立30周年を記念し、10月に全国地域情報産業団体連合会の全国大会を甲府で初開催しました。山梨のICT・デジタルの活用状況、地域の特性に理解を深めてもらう絶好の機会となりました。全国の同業者にリニア開業や中部横断道延伸などのポテンシャルを感じてもらい、『内陸エリアの重要なハブ』としての山梨の役割に脚光が当たったと考えています」

―**今年の展望は。**

「DX化などを通じて他産業との連携が加速し、今年もアライアンスが深まるとみています。女性活躍などダイバーシティー（多様性）に関する会員各社のプロジェクトは県や他業種から高く評価され、協会として他産業へ提案する取り組みを具現化させます」

―**地域貢献の方向性は。**

「医療機器・航空宇宙防衛産業分野の強化を打ち出す県施策に対し、IT業界として関わりを持つという姿勢で臨んでいきます」

―**人材育成に向けて。**

「全国の先進事例を通じて採用側のノウハウを高める研修会を開いています。各社の人材育成に加え、将来的には武者修行など会社の枠組みを超えた業界内での取り組みが必要で、在り方を考えていきます」

【住所】甲府市大津町
【電話】055(243)2046

山梨県相続成年後見協会

今年の漢字 **交**

昨年12月に多世代交流施設をオープンしました。地域住民の交流の場として活用してもらい、地域活性化に貢献できたらと思います。

多世代交流施設に力注ぐ

代表 **後藤 貴仁**氏

昨年オープンした多世代交流施設「旧鈴村邸」。レンタルスペースとしての利用も可

―**協会の活動について。**

「弁護士、司法書士、行政書士、一級建築士、宅地建物取引士、土地家屋調査士、遺品整理士、薬剤師、ファイナンシャルプランナーなどの専門家でつくる山梨県認証の特定非営利活動法人です。相続と成年後見の支援を筆頭に、市町村教員委員会への講師派遣、不動産の利活用を表彰する『こうふグレーププラーク』事業、『親なきあと相談室』事業などに取り組んでいます」

―**昨年を振り返って。**

「財産や健康の管理などの各分野の専門家がパートナーとして寄り添い、ワンストップで解決する『やまなしバトラー協議会』を昨年設置しました。松本歯科大や山梨県立大の教授らと連携し、甲府市委託の認知症オレンジカフェを運営することができました」

―**注力することは。**

「昨年甲府市内にオープンした多世代交流施設『旧鈴村邸』の運営に尽力します。古民家を改修しカフェや大学の研究室、所有者・飯田千春氏による『ちはるばあばの部屋』を設けた施設で、街中にある空き家の活用を考える一つの成功事例にしていきたいです。地域のハブ的な存在となり、今後どのような交流拠点にできるか考えていきます」

【住所】甲府市朝日3丁目
【電話】(0120)193874

山梨県測量設計業協会

今年の漢字 **応**

進化論は「最も変化に敏感なものが生き残る」としています。新技術や新制度に積極的に応じることを念頭にしたいと思います。

測量業界の次世代を育成

会長 **望月 俊人**氏

測量のことを知ってもらうために県内の学校で開いている出前講座

―**昨年を振り返って。**

「能登半島地震をはじめ、災害が多い一年でした。復興に向けた工事の前には、まず被災状況を把握するための測量が必要になります。業界として、災害復興を通じて社会に貢献していく必要性をあらためて感じました」

―**協会としてどんなことに取り組んでいるか。**

「ドローンなど新技術を活用した測量が増えています。生産性が上がり、業務の効率化を図ることができ、働き方改革にもつながります。スキルアップに向けて、協会として研修会を開くなどしています」

―**業界の現状は。**

「人手不足で、特に若い人が入ってこないことが課題になっています。新技術が次々に登場していることもあり、若者に活躍してほしいと考えています。測量のことを知ってもらうために学校などで出前講座をしていて、本年度は『測量をやりたい』という感想をもらうことができ、とてもうれしかったです」

―**今後の展開は。**

「今年も県内で道路事業や河川、砂防などの防災事業が計画されておりますが、整備は測量から始まります。『技術と経営に優れた企業集団』を目指し、地域発展に貢献します」

【住所】甲府市中小河原町
【電話】055(244)0111

山梨県宅地建物取引業協会

今年の漢字 **心**

日常生活やビジネスでDX化が進んでいます。人間同士の心に響くつながりが軽薄にならないよう、「心」を大切にしてまいります。

空き家対策、移住にも注力

会長 **長田 満**氏

宅建協会
人と住まいを、笑顔でつなぐ。

〝安心と信頼〟の証しハトマーク

―**空き家対策は。**

「山梨の空き家率は25年ぶりに全国ワーストを脱しました。22市町村と協定を締結している『空き家バンク事業』で微力ながら貢献できたと思います。山梨市から『空家等管理活用支援法人』に指定され全国に先駆けた活動として注目されています。不動産業界団体の立場から空き家を活用した移住などにも積極的に協力してまいります」

―**次世代に向けて。**

「昨年から理事の定数を増やして若者や女性を登用しました。新たな視点からの意見も多くなり、議論も活発になってきました。次の時代を見据えて、若手や女性の新しい発想を取り入れながら活動を進めていきたいと考えています」

【住所】甲府市下小河原町
【電話】055(243)4300

山梨県トラック協会

今年の漢字 **貫**

人手不足や賃上げなどの課題がある中でも、いい方向へ進めるよう「会員のため」「トラック業界のため」という思いを貫き行動します。

運転手の処遇改善に注力

会長 **坂本 幸晴**氏

ポイ捨て防止ステッカーの贈呈式。トラックに貼り、ごみ削減に貢献している

―**昨年を振り返って。**

「『物流の2024年問題』により、トラック運転手に時間外労働時間の上限が適用され、人手不足がより深刻化しています。運転手の処遇改善に向け、国から『標準的な運賃』が示されましたが、十分な賃上げにつながっていないのが現状です。当協会としては、問題対応に関する各種セミナーを開催しました。昨年10月には『トラックの日』として約150人が県内各地で清掃活動を行い、『ゴミのポイ捨て防止運動』を展開しました」

―**力を注ぐことは。**

「女性や外国人も含めて新しい人材を業界に呼び込む努力をするとともに、今いるトラック運転手に健康で長く働いてもらうため、会員企業に健康診断の補助をしています。23年からは『脳ドック』に一人2万円の補助金を出しています。実際、早期発見により大事に至らなかったというケースも聞いています」

―**新年の抱負は。**

「今年も業界にとって苦しい一年になりそうですが、会員が安全・安心な労働環境で豊かな暮らしを送れるように、一生懸命取り組んでいきます。賃上げや働き方改革を引き続き呼びかけ、選ばれる仕事にしていきたいです」

【住所】笛吹市石和町唐柏
【電話】055(262)5561

山梨県ニュービジネス協議会

今年の漢字 **熱**

新しいビジネスは山梨活性化のカギです。私たちは、ビジネスの種火を付け、その炎を大きくするための支援をしていきます。

山梨の起業マインド醸成

会長 **清水 栄一**氏

若手経営者や学生がアイデアを発表した「ニュービジネスフェスやまなし 2024」

―**昨年を振り返って。**

「新しいビジネスのアイデアを発表する『ニュービジネスフェスやまなし 2024』を11月に開催しました。コンテストの学生部門では、前年の倍以上の応募があり、一次審査をクリアした15組の高校生や大学生らが地域資源を活用した観光や農業などのアイデアを披露してくれました。また、23年の同イベント・社会人部門で最優秀賞に輝いた企業が昨年の『ニッポン新事業創出大賞』で入賞しました。山梨の起業マインドが少しずつ醸成されてきていると感じます」

―**協議会の取り組みは。**

「約200社の会員がおり、近年はスタートアップ企業や学生起業家もメンバーに加わりました。昨年は、協議会内の五つの委員会をリニューアルしました。例えば、『社員リンケージ委員会』は年間を通じ多彩なイベントを企画し、会員同士の交流を促すきっかけ作りをしていきます。業種を超えて人間関係を深めることが山梨の経済活性化に寄与すると考えます」

―**若い世代へ向けて。**

「起業が肯定的に応援される時代です。ぜひ自由な発想でチャレンジしてほしいと思います。我々は若者の背中を押すような活動を続けていきます」

【住所】甲府市高畑2丁目
【電話】080(8430)4704

山梨県ペストコントロール協会

今年の漢字 **倫**

日本社会にとって倫理・道徳は最も必要なもの。利他の精神を持って研さんを続け、県民の安全・安心に貢献していきます。

感染症、害虫から県民守る

会長
中村 猛志氏

「協会事務所に設けた研修室で充実した設備を利用しながら、関連資格の取得、啓発、技術の共有などを図っています。県と連携を深め、鳥インフルなど家畜感染症に備えた演習に協力し、『いざ』という時の備えを進めています」

会員の啓発に向けて協会事務所に設けた研修室＝甲府市内

―ペストコントロールを巡る最近の状況は。

「豚熱や鳥インフルエンザなどの家畜感染症が全国で相次ぎ、デング熱を媒介する蚊の生息域が北上しています。米国輸入木材に潜むアメリカカンザイシロアリは、住宅に大きなダメージを与えますが、これも国内で生息域を広げています。気候変動に伴う温暖化で害虫や感染症のリスクが高まる中、協会は県民の安全・安心を確保するための役割を果たしていきます」

―協会の取り組みは。

「協会加盟は11社ですが、会員増強を図ります。無資格社への入会の働きかけを強め、業界のサービスの質向上につなげます。全国組織を通じて中古住宅の消毒を義務づけることを国政に働きかけ、住宅取引での県民の安心確保を目指します。研修室で小学生向けに昆虫などを楽しく学ぶ講座を開き、外来種や消毒に対する子供たちの関心を高めたいと考えています」

―今年の展望は。

「協会事務所に設けた研修室で充実した設備を利用しながら、関連資格の取得、啓発、技術の共有などを図っています。県と連携を深め、鳥インフルなど家畜感染症に備えた演習に協力し、『いざ』という時の備えを進めています」

【電話】055(227)8816

学校法人 健康科学大学

今年の漢字 **乱**

政治や社会が乱れる厳しい年になりそうです。あらゆる物の考え方が変わる中、大学として社会の変化に柔軟に対応していきます。

VR活用 より深い学びを

理事長・総長
笹本 憲男氏

導入を予定しているVRを使った体験型教育プログラム

―昨年を振り返って。

「物価高騰などの影響を踏まえ、昨年度に引き続き高校生の学ぶ機会の確保を目的とした入学検定料全額免除の措置を実施しました。これからも学ぶ機会の確保に努めていきます」

―注力することは。

「ICT技術の発展と普及により教育手法も大きく変化しています。VR（仮想現実）の活用もその一つです。以前から解剖学の分野でVRを使用した授業を実施してきましたが、来年度からはこれに加え理学療法士や作業療法士に特化した体験型DX教材『VR活用教育プログラム』を導入します。学修へのモチベーションを高め、興味を喚起することでより深い学びを得ることが期待できます」

―今後の教育方針は。

「社会が多様化し複雑化する中、本学では一貫して誠実な心を持った『豊かな人間力』、実学重視の教育で養う『専門力』の両方を身につけた人材を輩出できるよう教育の質の充実を図っていきます。また、これまで培ってきた企業との産学連携をさらに進めることで『地域共生』の実現にも注力します。学生が自己研鑽を積み、ホスピタリティの涵養とコミュニケーションスキルの向上を図る体制を整えていきます」

【住所】都留市四日市場
【電話】0554(46)6500

公立大学法人 都留文科大学

今年の漢字 **望**

目を見開き背伸びをして遠くを見るという成り立ちがあります。学生には志高く将来を見通す姿勢を養ってほしいです。

創立70年 学びの充実図る

学長
加藤 敦子氏

新棟「つるフィールド・ミュージアム」

―昨年を振り返って。

「4月に学部を改編し、新入生から新たなカリキュラムが始まりました。学科で学ぶ主専攻領域に加えて、学生が興味・関心のある分野を学ぶことができる副専攻の制度を設けました。文理の枠を超えて子どもの教育のあり方を考える『TSURU―STEAMプログラム』やデータサイエンスを学ぶ『デジタルシティズンシッププログラム』など卒業後のキャリアを考えた選択が可能です」

―今年の展望は。

「新棟『つるフィールド・ミュージアム』が完成します。教室の中だけでなく、地域（フィールド）を学びの場と捉え、その拠点となる施設です。地域交流研究センターや調理室などが現校舎から移転し、地域の人と交流できるような場になる見込みです。また、老朽化している1号館の大規模改修にも着手します。カリキュラム改編によるソフト面と、施設などのハード面の両面で学生の学びを支えていきます」

―学生に求めることは。

「先行きが見通せない中、自ら問題を提起し、解決する力が求められています。大学は失敗が許される時間でもあります。さまざまなことに挑戦し、経験を積んでほしいと思います」

【住所】都留市田原3丁目
【電話】0554(43)4341

日本航空高等学校

今年の漢字 **感**

感謝、感動することで心は動きます。生徒の個性が輝き、多くの感謝、感動に出会い、成長する年となることを願っています。

次世代を担う人材育成へ

校長
佐藤 美文氏

「西関東アンサンブルコンテスト」山梨県代表に選出された吹奏楽部

―昨年を振り返って。

「校長に就任して2年目となり、私の思いが伝わり始めた年でした。野球部は甲子園に出場し、空手部では世界一の選手が出るなど生徒たちの努力が実った年でもありました。また、昨年1月に発生した能登半島地震に関しては、自治体や企業、地域住民の皆さんに協力いただき、日本航空石川高の生徒や教員を受け入れることができました。多くの方々に支えられていることを再認識し、あらためて感謝したいと思います」

―理想の生徒像は。

「SNSを使うことが当たり前になり、日常には真偽不明な情報があふれています。次の時代を創っていく生徒には、飛び交う情報を精査する力を身につけ、問題を解決できるリーダー的存在になってほしいと考えています。高校での3年間は精神的に大人と子どもが入り混じる難しい時期ですが、成功と失敗を繰り返す中で成長し、壁を乗り越える力を育んでいきます」

―生徒に望むことは。

「今を大切にして、たくさんのことを感じ、考え、そして行動・挑戦してほしいです。学校側は生徒を全面的に支え、共に成長していきますので、それぞれの目標に向かって日々努力してほしいと思います」

【住所】甲斐市宇津谷
【電話】0551(28)3355

「新春トップインタビューやまなし」は山梨日日新聞デジタル「さんにちEye」でもご覧いただけます。https://www.sannichi.co.jp/

山梨英和中学校・高等学校

今年の漢字 **邁**

長年受け継がれてきた伝統に最先端の手法や技術を取り入れ、教育改革に全力で邁進する一年にしていきます。

対話重視で「言語力」育む

校長
森島 泰則氏

レゴブロックを使った「てつがく対話」の授業を導入。生徒たちの思考力を高める

―昨年4月に就任。生徒たちの印象は。

「純朴であり、伸び伸びと学校生活を送っている姿が印象的です。八ケ岳での1泊2日の行事『修養会』では自分の気持ちを素直に語り、学園祭やスポーツデーでははつらつと活動する様子に感動しました」

―新しい取り組みは。

「探究学習の時間に『てつがく対話』を取り入れました。『なぜ勉強するのか』『大人とは何か』など身近な問いをグループで対話しながら考えます。さらに問いに対するイメージをレゴブロックで表現することで話し合いを深め、知的発達のトレーニングも図ります。私は米国の大学や企業で17年間過ごし、日本人が世界に出ていくためには言語力が必要だと感じます。これは単なる英語力ではなく、自分の考えを論理的に語る力です。『対話的な学び』を通じて、生徒の言語力を高めたいです」

―今年はどんな年に。

「『グローバル・リベラルアーツ』をテーマにカリキュラムの改革を進めます。主体的な学習能力を身に付け、論理的な思考力、国際的な知識や視野を養っていきます。生徒たちには本校での学びを通じて、心の豊かさを育んでいってほしいと願っています」

【住所】甲府市愛宕町
【電話】055(252)6184

公立大学法人 山梨県立大学

今年の漢字 **磨**

この激しく変動していく複雑化した社会のなかで、英知を磨き、時代の先を読むことができる人材を育成していきます。

英知を磨いて未来を創る

理事長・学長
早川 正幸氏

本年度から始まったヒューマンサービスイノベーションコースの授業

―昨年を振り返って。

「4月に、国際政策学部に創発デザインコース、人間福祉、看護の両学部にヒューマンサービスイノベーションコースを設置しました。デザイン思考をもとに地域未来を構築する人材と、DXを活用して暮らしを豊かにする人材を育成していきます。子ども家庭福祉分野の専門家を育てる大学院人間福祉学研究科も新設。記念イベントに150人以上が参加するなど、高い関心が寄せられました」

―今年の抱負は。

「国際政策学部の2学科と福祉コミュニティ学科に総合型選抜試験を導入し、多彩な能力と個性を持つ学生に門戸を開きます。4月には1年制の助産学専攻科を開設し、より高度な専門知識と技術を有し、人に寄り添える助産師を育成します」

―今後の方針は。

「ものづくりの哲学と実践知を身につけた『ものづくり人材』を養成すべく、工学系新学科の設置に向けて検討を進めています。県立大学は総合大学として4月で創立20周年。今後も学問の自由を尊び、地域社会から世界にまで貢献する大学を目指すとともに、時代の要請に応じた特色ある教育・研究活動を展開していきます」

【住所】甲府市飯田5丁目
【電話】055(224)5261

国立大学法人 山梨大学

今年の漢字 **繋**

大学が企業や行政、金融機関と繋がる「産官学金」の連携が大切です。「教職学」（教員、職員、学生）の繋がりも重要になっています。

特色生かし最先端の研究

学長
中村 和彦氏

最先端の研究と教育改革を推進している山梨大学

―昨年を振り返って。

「文部科学省の中央教育審議会委員として会議に出席し、山梨県立大との連携の取り組みを紹介し、地方大学の役割・使命について意見を述べました。また、工学部が創立100周年を迎えた節目に合わせ、学科を再編し、総合工学クラスおよびクリーンエネルギー化学コースを新設しました。大村智特別栄誉博士との関わりも深まり、研究組織『大村記念微生物資源研究フロウティラ』を設置したほか、大村智記念学術館の展示をリニューアルしました。新聞に意見広告を出し、大学に対する理解と支援を呼び掛けました」

―注力する取り組みは。

「3月までにクリーンエネルギーと脳科学の研究施設がそれぞれ完成します。両施設を拠点に最先端かつ特色を生かした研究に力を入れていきます。また4月から全学部共通のカリキュラムを大きく変更し、『創発PBL科目（問題解決型学習科目）』の新設などで、主体的に学び続けることのできる人材を育成します」

―学生に望むことは。

「無限の可能性を信じて積極的に学び続けてほしいです。大村先生が大事にされている『至誠惻怛』になぞらい、人を思いやる人間に成長することを望みます」

【住所】甲府市武田4丁目
【電話】055(252)1111

あいおいニッセイ同和損害保険㈱山梨支店

今年の漢字 **翔**

私たちは地域貢献を特に重視しています。業務を通じて、お客さま、代理店、そして地域社会とともに飛翔する1年を目指します。

保険に「新たな価値」創造

支店長
鈴木 裕一郎氏

「CSV×DXを通じてお客さま・地域・社会の未来を支え続ける」を紹介するホームページ

―昨年を振り返って。

「業界にとって、昨年は保険料の事前調整問題など反省の年でありました。再発防止は当然として、あらためて、お客さま本位の業務に立ち返り、会社として生まれ変わっていきます」

―注力する事業は。

「デジタルデータの活用で保険事業に新たな価値を生む『CSV×DX』を推進しています。具体的には『テレマティクス自動車保険』により、お客さまの走行データを活用して危険地点を可視化することなどが可能です。事故後の補償のみならず、事故の未然防止と早期解決を支援します。皆さまとともに『安全・安心なクルマ社会』の実現に貢献していきます」

―県内での活動は。

「山梨で多い飲酒運転の根絶に向け、当社の専業代理店組織のADプロ会や日本生命の皆さまの協力のもと駿台甲府高の生徒と啓発手ぬぐいを作製したほか、甲府警察署とはコインパーキングに啓発ステッカーを貼るなどいたしました。こうした取り組みは今後も推進し、私たちのリソースを最大限活用して地域に貢献していきます。より安全・安心で魅力的で若者が住みたい、働きたいと思える山梨のまちづくりのお手伝いもできればうれしいです」

【住所】甲府市丸の内3丁目
【電話】050(3460)9074

㈱アイティードゥ

今年の漢字 **恒**

これまでと変わらず社員最優先の方針を大切に、訪れる未来を的確に予測し、計画を立て、学びで備え、着実な成長を目指します。

学び深めて新時代に対応

代表取締役・博士（工学）
太田 和彦氏

働きやすさを重視し椅子などの備品にもこだわった新オフィス

―会社の特徴は。

「当社は、現代社会を支えるITインフラを得意とする技術者集団です。特にID管理やクラウドインフラ、AIなどの分野で豊富な実績を持っています。仕事は首都圏が中心ですが、山梨の会社として山梨で働くことにこだわりを持ち続けています。創業以来、働きやすいことに重きを置き、社員最優先にしています。仕事も当社の技術者を尊重していただけるものに絞り、ストレスのない労働環境を守っています」

―成長への戦略は。

「AIの進化とクラウドフラの需要は今後も増えます。これに対応し、かつ働きやすい環境と両立するために規模の拡大が必要です。昨年、甲府市内に20人規模の新オフィスを整備しました。研修やインターンシップにも活用します」

―力を入れることは。

「日々技術が進歩する中、エンジニアとして活躍するためには、学び続ける姿勢が重要だと考えます。組織としてナレッジを蓄積しAIを活用することで組織の技術レベルを上げていきます。また、社内にとどまらずインターンシップなどを通じ、山梨に優秀なエンジニアを増やしていきます」

【住所】甲府市相生1丁目
【電話】055(267)6478

㈱アドヴォネクスト

今年の漢字 **義**

先義後利で他者や社会に対し誠実で正しい行動を優先します。その結果として関係性が調和し、深い縁が生まれることに期待します。

ゼロカーボンで価値創造

代表取締役社長
井上 雅博氏

印刷工場の CO_2 排出量を実質ゼロにしたアドヴォネクスト

―昨年を振り返って。

「コロナ禍が終わり、新しい時代が始まったという感覚があります。当社は印刷業のほか、農業も行っており、取り組みについて講演する機会も多いですが、参加者の関心も高く『新しい流れを作らなければならない』と考えている経営者も多い印象です」

―注力することは。

「CO_2排出量を実質ゼロにする『ゼロカーボン』を実現し、本格的に動き出します。工場の電気は再生可能エネルギーで発電し、県のオフセット・クレジットも購入して工場全体がカーボンニュートラルを実現しました。当社の取り組みを一つの付加価値としてお客さまに提供し、地球環境に配慮した印刷物を求めるお客さまをサポートします。農業においては、水資源を守るために水を入れない乾田での稲作に挑戦していきます」

―業界の展望は。

「SDGsが広く浸透する中、企業は今後、事業の成長を通じて地域社会の課題解決に取り組む『ローカル・ゼブラ企業』になる必要があります。地域においてどのような会社でありたいのかを考え直し、存在意義を明確にすることが企業価値を高めることにもつながると考えています」

【住所】中央市山之神流通団地3丁目
【電話】055(273)6141

アドバンステクノロジー㈱

今年の漢字 **承**

物語が本格的に展開する起承転結の「承」の一年です。当社のデジタル技術を通じて、地域の課題解決に貢献していきたいです。

革新的ITサービス始動

代表取締役
小出 将寛氏

フリーアドレス制を導入した明るい職場。ドリンクサーバー完備

―昨年を振り返って。

「今後の飛躍へ向けて、土台づくりができた一年だったと思います。企業のDX支援やアプリケーション開発など従来の強みを深化させる一方、2023年に資本業務提携を結んだソニービズネットワークスとの革新的なITサービスをリリースしていきます」

―事業発展への戦略は。

「今後の事業拡大には人材育成が必須です。昨年は新卒・経験者合わせて約20人を採用しました。社員一人一人の才能を最大限に引き出すため、教育投資を惜しまず、さまざまなスキルを身に付けられる環境を充実させていきます。今年から的確な人事評価や配置戦略に寄与する『タレントマネジメントシステム』を導入する予定です。柔軟な働き方や福利厚生の拡充など、働きやすさも高めていきます」

―若い世代に向けて。

「成長志向を持ってほしいです。当社は、目の前の仕事をただこなすのではなく『学ぶ文化』を目指しています。仕事や勉強を通じてスキルを身に付けることは、自分の価値を高め、より豊かな人生を送るためにも大切だと考えます。若い世代には、そうしたマインドで仕事に臨んでほしいと思います」

【住所】甲府市丸の内2丁目
【電話】055(287)7882

アマノパークス

今年の漢字 **希**

社員一同、創業47年の歴史の中で培ってきた会社の個性を持ちながら、自分の夢や希望を大切に、それを実現する年にしたいです。

「食」でつなげる心の健康

社　長
天野 晴夫氏

「まいにち『お・い・し・い』デパート」を掲げるアマノパークスの店舗

―昨年を振り返って。

「物価高騰による消費低迷、人手不足による設備投資の遅延などにより、景気回復が足踏みしていると思われます。モノが売れない昨今、独自性と特徴のある商品、サービスを作り上げるため、外部から料理講師を入れ、職人技を軸に手作業を積み重ね、何度も試行錯誤し、商品開発の仕組み作りに力を入れました」

―個人消費の動向は。

「外食など改善傾向にあると思いますが、コロナ禍前の水準を下回っています。その代替えに、手軽な食事として、冷凍食品が増加傾向にあります」

―今後の取り組みは。

「ITの普及に伴い、レシピ動画などを利用される消費者が増えています。おいしい手作り商品、厳選された食材に価値を感じていただき、大きな存在意義を持つ商品やサービスを提供し、多くのお客さまとつながりたいです。お客さまの心身の健康を第一に質の高い素材で料理し、質の高い食材を販売していきます」

―若手に望むことは。

「お客さまに楽しみ、喜んでいただける商品と空間をつくるため、新しいアプローチをしてほしいです。心身ともに健やかに自分たちの夢がぎっしり詰まった宝箱を創ってほしいです」

【住所】甲斐市篠原
【電話】055(278)1147

㈱アミューズ

今年の漢字 **環**

新たな体制になった組織で好循環を生み出し、山梨の環境が持つ魅力を発信し、アミューズとつながる人の環を広げていきます。

ヒットを創る改革と挑戦

代表取締役社長
中西 正樹氏

前年より規模を拡大し、約1500人を集客した西湖収穫祭

―昨年を振り返って。

「10月に組織改編と会社分割を行い、長年拠点にしてきた東京オフィスを渋谷から青山の骨董通りに移しました。山梨で再認識した対面の価値を新オフィスにも取り入れ、顔を突き合わせたコミュニケーションを活発に行っています。企業理念である『感動だけが、人の心を撃ち抜ける』のもと一丸で、新たなスタートを切れたと感じています」

―成長への戦略は。

「音楽、映像・舞台、グッズなど分割した事業の専門性を高めると同時に、多角的な展開も強化していきます。世界中を感動させるようなヒットを生み出すには、質はもちろんですが量も重要です。小回りの効く新組織でアプローチを増やし、より多くの上質な作品を世の中に送り出します」

―山梨での活動は。

「西湖収穫祭の来場者数が前回の2倍になるなど、徐々に浸透してきた手応えがあります。取り組みを中長期的に続けていく拠点として昨年6月には、地元ならではの食材を地元ならではの調理で提供する『Restaurant SAIsai』も開業しました。山梨が持つ魅力を大切なアーティストと同じようにプロデュースし、ビジネスを超えた貢献に挑戦します」

【住所】富士河口湖町西湖
【電話】0570(06)4301

さかなや ありあけ

今年の漢字 **楽**

さまざまな変化をプラスに捉えてお客さまへの思いやりや従業員同士の協力を大切にし、毎日を楽しみながら発展させていきます。

旬の魚のおいしさ伝える

取締役社長
在明 和敏氏

鮮魚が並ぶ店内

―昨年を振り返って。

「魚の値段は獲れる量にもよりますが、船の燃料代なども影響しています。特に物価が一気に上がった昨春は魚の値段も上がり、消費者の買い控えが顕著にありました。後半は徐々に盛り返してきた印象です」

―強みは。

「店では甲府市地方卸売市場のほか、東京の豊洲市場や静岡の伊東港などから直接魚を仕入れています。どこにも負けないクオリティーで、おいしい魚を求めやすい値段でご提供し、お客さまに喜んでもらうことを第一に考えて業務に励んでいます」

―今年の展望は。

「太平洋クロマグロの資源管理を議論する国際会議で、今年以降の年間漁獲枠が増枠することが決まりました。それによりクロマグロの値段が下がる可能性があります。お客さまにとって買いやすくなるかもしれないので、状況を注視していきます」

―今後の抱負は。

「全国的に魚離れが進んでいますが、旬の魚を食べておいしいと感じてもらうことが解消の近道だと思います。『また食べたい』と思ってもらえるように目利きはもちろんのこと、仕入れ先の開拓や陳列方法なども工夫していきます」

【住所】甲府市善行寺1丁目
【電話】055(233)3426

アルプス

今年の漢字 **飛**

観光や飲食、宿泊などすべての事業で打撃を受けたコロナ禍から復活の兆しが見えています。再成長すべく、飛躍の年にしたいです。

誰もが憩えるPAめざす

代表取締役社長
金丸 滋氏

新東名高速道路掛川上りパーキングエリアの店舗イメージ図

―昨年を振り返って。

「南アルプス完熟農園跡地に体験型複合施設『fummotto（フモット）南アルプス』をオープンしました。隣接するコストコの開業が遅れていることで集客への影響はありますが、『コストコ頼みではいけない』という思いで一致団結し、自力をつける機会となっています」

―今年はどんな年に。

「新東名高速道路掛川上りパーキングエリア（PA）の運営を昨年12月から担っています。PAの運営は7店舗目ですが、新東名高速道路では初出店です。長年のノウハウを生かし、誰もが憩える場所を目指していきます」

―新たな取り組みは。

「調理ロボットをPAに導入し、定食メニューなどを提供する無人飲食店の設置を計画しています。自動販売機のみ設置され飲食店がないPAは全国で散見されますが、憩いの場には温かい料理が必要と考えています。日々頑張っているドライバーのためにも、今年中に設置したいです」

―経営方針は。

「変化し続けることを大切にしています。変化を恐れない姿勢は人材採用の段階から訴えていて、就活イベントには自ら出向き、理念を直接伝えています」

【住所】昭和町西条
【電話】055(275)4331

㈱イトウ・アット・ホーム

今年の漢字 **新**

今年は建築基準法や建築物省エネ法の改正で、新たな制度や仕組みが施行されます。今後も地域密着で新たな時代を歩み続けます。

夢ある家づくりを後押し

代表取締役社長
伊藤 通敏氏

あらゆる住宅ニーズに丁寧に対応するプロ集団を表現したロゴ看板

―昨年を振り返って。

「建設業界は深刻な人手不足で下請けなどの職人は高齢化しています。一度引退した職人や、専門外でも施工が可能な職人に仕事を依頼するなどして、業界の人手不足の解消や工期の短縮に努めてきました。自社で補助金活用の提案や申請も行い、お客さまの負担を少しでも減らす取り組みを進めてきました」

―今年の取り組みは。

「4月から改正建築基準法が施行されます。これまで建築確認申請が必要なかった建物も必要になるなど行政や業者らあらゆる立場の人の理解が必要で現場が混乱する可能性があります。改正建築物省エネ法も4月に施行され、原則すべての建築物に省エネ基準の適合が義務付けられます。豊富な知識を持ったスタッフが丁寧に説明しお客さまのニーズにしっかりと寄り添います」

―注力することは。

「毎年受け入れている職場体験も10年目となりました。今年も継続して業界の魅力を発信します。また、弊社のインスタグラムでは昨年からイラストで間取りを紹介する投稿を始めました。お客さまに夢を与え、興味を持ってもらえる仕掛けづくりに取り組んでいきます」

【住所】甲斐市西八幡
【電話】(0120)978797

㈱いのまた

今年の漢字 **感**

インターネット社会ですが、実際に見て、触れて、感じることも大切。価値が見直され、リアルが尊重される年になってほしいです。

代表取締役
猪股 尚幸氏

体験型モデルルーム稼働

―昨年を振り返って。

「メーカー、技術者との関係値を深め、お客さまの要望により的確に応えることに力を入れました。月に1回、定例会を対面で行うなど綿密なコミュニケーションを重ね、タカラスタンダードのリフォーム作品コンテストで東京・山梨地区優秀賞を受賞するといった成果につながりました」

―今年をどんな年に。

「関係値を深める取り組みは継続しつつ、自社のレベルアップも図ります。その一環として、甲斐市の住宅地にあった空き家を改修した体験型モデルルーム『スミゴコチスタジオ』を本格稼働させます。床や窓、キッチン設備などの使用体験や、リフォーム工事中の方は家事に使っていただけるほか、災害時には地域に開放し、給電基地とします。山梨の地域課題である空き家問題に対する一つのモデル事例になると考えており、取り組みを広げていきたいと思っています」

地域の人々に快適な暮らしを提供する「スミゴコチ」のロゴ

―今後の展望は。

「地域に根差し、信頼され、繰り返し仕事を任せていただける会社であり続けたいです。お客さまの生活環境や家族構成、予算などに合わせた無理のない提案を心掛け、人と地域に喜ばれる仕事を追求します」

【住所】甲斐市長塚
【電話】055(277)2322

㈱エーティーエルシステムズ

今年の漢字 **破**

社会課題という壁を突破し今日とは違うワクワクする「すごい未来」へのスタートの年にして年末にはみんなで破顔一笑したいです。

代表取締役
佐藤 公紀氏

公共DX提供し課題解決

―昨年を振り返って。

「全国の多くの自治体と教育機関に当社のサービスを使っていただきました。教育情報分析基盤をご利用いただいている都道府県教育庁の校務系データ・学習系データの可視化を行い、それを分析することで今までになかった説得力と価値ある情報が生まれました。教育現場におけるデータ活用への熱い期待に応えていきます」

―事業発展への計画は。

「都道府県教育庁にご利用いただいている『教育機関向けデータ分析基盤』をさらに多くの教育現場のDXにつなげ、データ活用で教職員の負荷軽減、生徒の個別最適な学びや成長を支えていきます。行政情報分析基盤では、生成AIを組み込んだ『ビッグデータ×AI』で実現する新しいサービスモデルの構築を計画しています」

新たな価値を発信する甲府市上石田3丁目のテクニカルセンター（Tech-base）

―今年の抱負は。

「ネットワーク・データエンジニアリングの技術者集団として、当社だからできることに挑戦をする1年にします。行政データと教育データを統合した真の公共DXを提供するべく、技術とアイデア、思いを共にしてくれる仲間とともに社会課題という壁を破り『すごい未来』へ地域をリードしていきます」

【住所】甲府市太田町
【電話】0570(032)100

エクシオグループ㈱甲信支店

今年の漢字 **縁**

昨年は、さまざまな出会いと貴重な機会をいただきました。こうした「ご縁」を大切にしながら、地域に貢献できる年にしたいです。

支店長
坂井 英子氏

工事の安全対策を強化へ

―今年をどんな年に。

「工事会社の根幹である安全品質を第一に取り組んでいきます。『安全品質のブランド化』をスローガンとして、特に安全対策に関しては力を入れています。高所作業車用の滑り止め防止プレートや私をモデルにした『車両飛び込まれ防止用人形』を開発しました。また交通誘導員の安全と人材不足対策としてAI交通誘導を昨年から導入し、働く人々・お客さま・地域の皆さまの安全安心を提供できればと考えています」

―発展への戦略は。

「私たちのパーパス（存在意義）である『〝つなぐ〟力〟で創れ、未来の〝あたりまえ〟を。』を実現するため、従来からのコアビジネスである通信網の高度化はもちろんのこと、自社で8カ所の太陽光発電所を保有していますので、それを活用してリパワリング事業にも挑戦し、地域の皆さまの生活を支えるインフラを構築していきます」

AIによる交通誘導を昨年導入

―若手に望むことは。

「SNSや生成AIなどデジタル技術がますます進化していますが、それには電力や通信のインフラ整備が必要不可欠です。ソフト面だけではなくインフラ整備のようなハード面にも興味を持ってくれることを期待します」

【住所】甲府市落合町
【電話】055(288)9111

㈱エスティケイ

今年の漢字 **伸**

幅広い選択肢を提供できる総合不動産業の強みをさらに伸ばす一年にしたいです。「住まい」を通じて地域貢献していきます。

代表取締役社長
輿水 隆司氏

賃貸物件の「新築」に注力

―昨年を振り返って。

「管理する賃貸物件の築年数が増加する中、強みであるリノベーションだけでなく、ニーズが高まっている新築にも挑戦していきます。おかげさまで賃貸管理戸数は県内随一の約8千室になります。オーナーさまが相談や研修に訪れる拠点となる施設に、社員が管理技術を磨くトレーニングルームや備蓄品を置くストックルームを新設予定で、より万全な管理体制で対応品質向上を目指します」

―今年の動きは。

「富士河口湖町にプライベートドッグラン併設宿泊施設をオープンしました。そして今年は『和』をテーマとした宿泊施設を建築予定です。昨年に続き、『暮らし』を意識した建物で、宿泊を通じて山梨に住む魅力を感じていただきたいという狙いがあります。新築を検討するお客さまにとって宿泊可能なモデルハウスの役割も果たします」

エスティケイが手掛ける木造3階建て賃貸住宅

―事業発展の計画は。

「管理する賃貸物件の築年数が増加する中、強みであるリノベーションだけでなく、ニーズが高まっている新築にも挑戦していきます。おかげさまで賃貸管理戸数は県内随一の約8千室になります。オーナーさまが相談や研修に訪れる拠点となる施設に、社員が管理技術を磨くトレーニングルームや備蓄品を置くストックルームを新設予定で、より万全な管理体制で対応品質向上を目指します」

―今年の動きは。

「大工の数は全国で30万人を切り、さらなる人手不足が懸念されています。DXを推進しつつ、技術職の採用や育成、支援に注力してまいります。また、デザインや塗装も内製化を進め、一通りの仕事が完結できる体制づくりを進めていきます」

【住所】甲府市飯田2丁目
【電話】055(222)6400

㈱エニシア

今年の漢字 **縁**

社名の由来でもある「縁（えにし）」。ご縁をいただいた一人一人に真剣に寄り添い、サポートすることで地域の笑顔に貢献します。

代表取締役
秋山 千穂氏

幸せな人生、一貫サポート

―事業内容について。

「当社は保険業をはじめ、夫婦問題や相続など幅広いご相談を受けています。近年、女性を中心に離婚や終活に関する相談が増えています。お客さまが前向きな一歩を踏み出せるように、経験豊富なスタッフが一人一人の状況に最適なサポートをご提案します」

―注力することは。

「2019年から富士川町で終活講座を毎年開催しています。財産や葬儀、家族への思いなどを書き込むエンディングノートを活用して、元気なうちに終活を意識する大切さを伝えています。終活は、残りの人生を有意義に過ごすためにも有効な方法だと思います」

―今年はどんな年に。

「1月19日、県立図書館で初心者向けの相続セミナーを無料で開きます。相続対策のポイントについて、資産税業務が専門の税理士と相続診断士の資格を持つ私が解説します。高齢化や一人暮らしが増加する中、相続の悩みに寄り添っていきたいと考えています」

富士川町で開催した終活講座

―経営理念は。

「地域の皆さまにハッピーになってもらいたいという思いが根底にあります。お客さまの人生を一貫してサポートし、安心して頼っていただける存在を目指していきます」

【住所】甲府市青葉町
【電話】055(269)8540

NTT東日本山梨支店

今年の漢字 **合**

地域の皆さまのパワーとNTTグループの強みとを組み合わせ、融合させることで、山梨のさまざまな課題解決に挑戦していきます。

支店長
五十嵐 塁氏

協業進め次代の山梨創る

―昨年を振り返って。

「2023年に続き、県内の企業さま向けにDXの実装に向けたお手伝いができた一方、災害が各地で多発したことから防災関連の提案が進展した年でした」

―今年をどんな年に。

「人口減少が加速する中で何ができ、必要とされるのかに真剣に向き合う年にします。地方の課題は首都圏とは全く違います。マーケットの縮小や労働生産人口の減少は、あらゆる場面に影響を与えサービスの質も変わります。私たちが持つアセット（資産・資源・強み）を地域にしっかり理解いただき、地域企業と力を合わせて5年後、10年後の山梨を創り上げたいです。『まずはNTTに相談してみよう』と思っていただけることが目標です」

山梨県主催のDX講座（デジタルツール体験ワークショップ）の模様

―若者に望むことは。

「私たちが体験してきた20年、30年とは全く違うスピードであらゆる技術が進化しています。ICT分野の変容スピードは計り知れません。AIは第四次産業革命と言われ、皆さんはそのど真ん中にいます。でも、結局は『人』なのです。感性を研ぎ澄まし、失敗を繰り返し、挑戦を止めないこと。チャンスは無限かつ平等に目の前にあります。恐れずに飛び込んでいただきたいと思います」

【住所】甲府市青沼1丁目
【電話】055(231)8850

FSX富士㈱

今年の漢字 **然**

当社のおしぼりは、豊かな自然の恵みに支えられています。これからも自然環境に配慮しながら、事業を進めてまいります。

取締役社長
犬塚 勉氏

備蓄おしぼり普及に注力

―昨年を振り返って。

「レンタルや使い捨ておしぼりの顧客数や出荷数は堅調に推移しています。一方で人手不足が課題の飲食店や宿泊施設では、当社の受注拡大は難しい状況です。製品の付加価値を高めることで売り上げの増加につなげたいと思います」

―注力することは。

「防災分野に力を入れます。昨年は能登半島地震の被災地に手を拭くおしぼりや体も拭ける超大判サイズのおしぼりを12万本以上寄贈しました。地元富士河口湖町には防災備蓄用としてウイルスや菌を抑制する効果のある『VBおしぼり』など約5万本を贈りました。断水などで水が使えない時におしぼりは有効なので、備蓄用としての提案に力を入れます。同時に、自然に配慮した製品作りも進めます。使い捨ておしぼりは100%生分解性の素材を使用しており、パッケージもバイオマスフィルムに順次切り替えていきます」

防災備蓄にも有効な「VBコスメ」おしぼりのHAND&BODY

―新商品への展望は。

「富士山麓の木々から香りを抽出し、豊かな森を表現した『富士山の香り』のおしぼりの開発を考えています。地元の人や外国人観光客ら多くの人が手に取りたくなるような、富士北麓の魅力が詰まった商品開発を進めていきます」

【住所】富士河口湖町船津
【電話】0555(72)1199

エルテックグループ

今年の漢字 **伸**

昨年は人材育成に注力し、現場力を鍛えてきました。今年は顧客ニーズにしっかり対応できる能力を伸ばしていきます。

代表取締役
中村 吉邦氏

チャレンジの継続が力に

―昨年を振り返って。

「エルテックグループは、産業廃棄物処理、物流、建設・解体と3つの事業を展開していますが、どの事業でも多くの引き合いをいただき、景気感としては悪くなかった1年でした。一方で人材不足は深刻です。現場の社員は本当によく頑張ってくれました」

―今年の事業展望は。

「物流についてはドライバー不足が社会に認知され、時間外労働制限や原油高進行を背景に運賃値上げに賛同をいただけました。産業廃棄物処理については、産廃の適正処理が企業に浸透し『静脈産業』の価値を認知されていると実感しています。建設・解体でも県内外の大規模案件の受注によってノウハウが蓄積できています。事業環境の改善だけでなく、週休2日・労働時間短縮・給与上昇と働く環境が改善している点をアピールし、若い方が『働きたい』と思える情報発信に力を入れます」

岡島百貨店の解体工事現場。狭い敷地での解体作業に豊富な現場ノウハウが活用された

―事業好転の秘訣は。

「難しい仕事でもチャレンジを続けること。失敗もありますが、まずやってみる。現場は悩みますが、悩む中で結果を出すことができれば、顧客と信頼関係が生まれます。その繰り返しが、今の状況につながったのだと感じています」

【住所】笛吹市一宮町国分
【電話】0553(47)3611

「新春トップインタビューやまなし」は山梨日日新聞デジタル「さんにちEye」でもご覧いただけます。https://www.sannichi.co.jp/

甲斐ゼミナール・甲斐大学予備校

今年の漢字 **翔**

未来に羽ばたく子どもたちの教育に終わりはありません。時代に即した新たな教育を開拓し、社会に寄与していきたいと思います。

校　長
長田 正樹氏

AI時代に新たな教育を

―根底にある理念は。

「甲斐ゼミナールは昨年50周年を迎え、『一人ひとりを大切に』を基本理念に、生徒とともに歩み、寄り添いながら、次世代の子どもたちの学力向上のため、誰も取り残さない教育を実践してきました」

―注力する取り組みは。

「新たに小学生から一般までを対象に全教室に『プログラミング教室』を、北口本部にて企業向けに『AI講座』を3月開講します。『メタバース授業』、AI指導の『すらら』で指導を充実させ、生徒一人ひとりの学習を徹底管理、指導時間の大幅な拡張を図り、学力増進を図ります。また『幼児教育クラス』『民間学童』『英才保育園』『オールイングリッシュクラス』『東進衛星予備校』『米国有名大推薦入学』のための通信教育も充実させます。今年も『集団授業』と『個別指導』を軸に、小中学時代から大学合格までを見据えた指導を実践します」

―今年の意気込みを。

「さまざまな学習環境における生徒の学力向上、悔いなき学校選択、志望校合格のために、生徒・保護者と手を携えながら、大きな可能性を秘めた子どもたちの未来への道を切り開く一助となれるべく尽力してまいります」

【住所】甲府市武田1丁目
【電話】055(251)5560

毎年、全県の小中生および保護者総勢2千人を動員する甲斐ゼミナール進学説明会

荻野工業㈱

今年の漢字 **挑**

新しいことに挑戦し続ける一年にしたいです。失敗を恐れず、「業界初」に取り組んでいく姿勢を大切にしていきます。

代表取締役
荻野　充氏

人員と設備の充実で成長

―今年の目標は。

「現状に停滞することなく、昨年以上の業績を目指します。現在は、主にのり面での足場建設工事を手がけていますが、幅広く仕事を受注できるよう体制を整えていきます」

―注力していることは。

「安全性と業務効率に優れたパイプなどの資材の設備投資です。賃上げや手当の充実にも取り組んだことで従業員数が増え、モチベーションアップにつながっています。人員の強化は、仕事の受注量を増やし、さらなる賃上げにも波及していきます。この好循環を継続させ、会社全体の成長を実現したいです」

―自社の持つ強みは。

「若い世代の従業員が多いことです。充実した体力と従業員同士の仲の良さは、仕事に好影響を与えています。とび一級技能士の資格を取得した従業員も順調に増えています。技術と経験を伝承し、質の高い仕事を届けていきたいです」

―地域貢献への取り組みは。

「昨年から小学生のサッカー大会を主催しています。関係者全員が楽しめるような大会を目指しています。運営には従業員も携わっていて、『社会に貢献している』という実感を持ってほしいです」

【住所】甲斐市岩森
【電話】0551(45)9684

ユニットネット削孔用の足場

㈱オギノ

今年の漢字 **育**

人材育成を強化します。社員が多様な業務に対応できる「多能化」で他部署をフォローする体制を構築し、人手不足に対応します。

代表取締役社長
荻野 寛二氏

PB商品の品ぞろえ強化

―今年をどんな年に。

「店舗の大型改装や新規出店を計画に基づき進めます。昨年から、店舗にお掃除ロボットを導入し、省力化につなげています。人手不足の中、改装店舗を中心に、導入店舗を増やすなど省力化、効率化の取り組みを進めます」

―注力する事業は。

「昨年は米が値上がりし、今春も食品値上げの動きがあります。食品を取り扱う異業種店舗が増えていますが、スーパーならではの品ぞろえと提案力で差別化を図ります。近年はプライベートブランド（PB）の商品開発に力を入れており、価格を重視した『オギノセレクト』、より品質や素材にこだわった『オギノセレクトプレミアム』で、計290アイテムとなっています。県産材料を多く使化を図ります。近年はプライベートブランド（PB）の商品開発に力を入れており、価格を重視した『オギノセレクト』、より品質や素材にこだわった『オギノセレクトプレミアム』で、計290アイテムとなっています。県産材料を多く使

―女性の活躍に向けた取り組みは。

「社員、パートを含め優秀な人が大勢います。もっと活躍してもらえるよう、積極的に責任あるポジションに登用していきます。また税や社会保険料の壁を見直す動きが進んでおり、働きたい人が『壁』を気にすることなく働ける制度となるよう期待しています」

【住所】甲府市徳行1丁目
【電話】055(227)7100

昨年5月に長野県茅野市にオープンしたオギノ長峰店

㈱岡島

今年の漢字 **街**

小江戸甲府花小路がオープンする今年は、街の魅力を再認識していただく絶好のチャンスです。周辺との連携を強化していきます。

代表取締役社長
雨宮 潔氏

中心市街地の魅力度向上

―今後の展望は。

「対面販売を基本とする百貨店は人が財産です。働き方改革の一環として今年から年始休暇を2日間とし、3日の初売りとしました。労働環境の改善を進め、従業員エンゲージメントの向上を目指します」

―甲府まちなかエリアプラットフォームの活動は。

「昨年10月の社会実験結果を踏まえ、『甲府まちなか未来ビジョン』を再構築します。それに伴う社会実験もさらに拡大し、より多くの方々と『大好きなまちなかの日常』を一緒に作り上げていくムーブメントとして活発化させていきたいです」

【住所】甲府市丸の内1丁目
【電話】055(231)0500

また周辺との連携を強化し、ウオーカブルな街づくりの足場固めを進めます」

昨年10月、地下1階にオープンした「まるカフェ」。コーヒーや抹茶などが楽しめる

㈱カジハラ

今年の漢字 **挑**

現状維持は衰退につながるといわれます。そのため危機的な状況を打開し、企業として生き延びる戦いに「挑む」思いを込めました。

代表取締役社長
梶原 幸子氏

ベーカリー店舗を初出店

―宅配事業の展望は。

「お客さまに必要とされる存在として、牛乳以外のモノやサービスを届ける事業を検討中です。例えば異業種とタイアップした住宅の清掃やリフォームなどでお客さまと強い接点があるからこそ、ニーズをくみ取れると期待しています」

―今年はどんな年に。

「中央市でパン工房を開いていた方の監修を受け、今春国母にパン工房を開店する準備をしています。コロナ禍に甲州夢小路にオープンしたレストラン『トラットリア・パキーノ』も4年目を迎え、軌道に乗ってきました。お客さまに商品を届けるだけでなく、店舗に足を運んでもらえる商売に挑戦します」

【住所】甲府市国母1丁目
【電話】055(222)4747

こだわりパンの提供を始める

㈱加藤電器製作所

今年の漢字 **始**

2025年はこれまで準備してきたことが動き出す一年になりそうです。時代の要請に応え、会社をさらに成長させていきます。

代表取締役社長
加藤 修央氏

始動の年　業務効率化加速

―昨年を振り返って。

「半導体の在庫調整が終わるのではないかという話題がありましたが、2024年も続きました。その影響で取引先では新規ビジネスが延期になったところもありました。自動車関連の受注は調整局面ですが20%を超える売上比率でした。世界的に伸びているデータセンター向けの受注が好調で、成長性のある事業になると感じています」

―今年の展望は。

「コロナ禍の2020年ごろは、世界的な半導体不足で半導体メーカーが工場を新設するなどしました。今年はその工場が本格的に動き出す年になります。米国や中国などの経済施策を含め、市場全体の動向を注視していく必要があります。また、次世代半導体の国産化を目指す『ラピダス』が量産化に向けたパイロット生産を始めます。日本のプレゼンスを高め、私たちを後押しする存在になってくれればと思います」

―注力することは。

「人手不足が続く中、搬送業務の自動化など人手に頼らない生産方法を追求します。また、AIやIoT技術などを活用して業務を効率化する『スマートファクトリー』を進め、さらなる生産性の向上に取り組んでまいります」

【住所】富士吉田市上吉田東9丁目
【電話】0555(22)6161

加藤電器製作所の社屋

㈱関電工山梨支店

今年の漢字 **人**

社是の「人間第一」を念頭に、個性やスキルを大切にして互いに協力し合い皆が活躍できるサステナブルな組織運営を心掛けます。

理事 支店長
牧野 豊氏

柔軟な発想で変化に対応

―昨年を振り返って。

「能登半島地震や各地で発生した自然災害の被害を大きく受けた1年でした。社会インフラを守る一員として、能登半島地震では当支店から10人が現地で対応に当たりました。誇りと使命感を持って取り組んでくれたことに感謝します。当社は昨年創業80年を迎えました。100周年を目指してさらに高い目標の中期経営計画を掲げ、スタートを切った年でもありました」

―今年の展望は。

「日本やアメリカの選挙結果を踏まえ、政治的な変化の影響が色濃くなる1年になると考えます。お客さまの投資意欲も外的要因により左右されることから、どのような変化にも対応できるよう、柔軟な発想力と組織力で勇気を持って臨みたいです」

―取り組むべき課題は。

「中期経営計画でグリーンイノベーションの推進や防災・BCPソリューションの拡充、DX化を進めています。社内外の関係者と連携しながら対応していきます。山梨ではリニア中央新幹線の山梨県駅の建設やその周辺の街づくり、新山梨環状道路の建設などインフラ整備の需要が高まります。しっかりとアジャストし、社会と社員の豊かさや幸せを実現します」

【住所】甲府市中央4丁目
【電話】050(3186)2857

社員自らの手で社是「人間第一」を表現

㈱桔梗屋

今年の漢字 **活**

年月を経て定番となった商品・サービスについて、味や内容をより良くするための改善、刷新を進め、活かしていきます。

代表取締役社長
中丸 純氏

本社工場をリニューアル

―昨年を振り返って。

「業績は増収増益です。桔梗信玄餅などのお菓子はお土産や自家用の購入が増えました。北杜市の丘の公園清里ゴルフコースは、夏季は練習場のナイター営業、冬期はクローズ期間を設けず稼働率を上げる取り組みが奏功し、こどもパラダイス広場『SOPO』は多くの方の利用をいただき好調です。甲斐市のレストラン『マリエ・フローラル』は女子会需要などに応え、好評を得ています」

―今年の展開は。

「お客さまに喜んでいただける商品・サービスを提供することが、私たちの変わらない軸です。多くのお客さまにご来場いただいている桔梗信玄餅工場テーマパークは店舗をリニューアルし、より快適に買い物や見学ができる環境を整えます。2月には製造ラインを増強し、桔梗信玄餅の生産能力が向上します。北杜市のハイジの村は農業体験を楽しめる場をつくる予定です。コラボ先との協力による桔梗信玄餅の関連商品も続々と登場します」

―社員にメッセージを。

「従来の取り組みをただ続けるのではなく、お客さまの『本音』に耳を傾け、常に改善を図る姿勢が重要です。経営陣としては職場環境改善に取り組みます」

【住所】笛吹市一宮町坪井
【電話】0553(47)3700

今冬はクローズ期間を設けずにプレーすることができる丘の公園清里ゴルフコース

㈱キムラ

今年の漢字 **人**

当社にとって「人」が全て。社員一人ひとりが財産です。後継者不足が叫ばれる業界において、人を大切に、技術を次代につなぎます。

代表取締役社長
木村 高人氏

業務拡大へ若手育成に力

―昨年を振り返って。

「特殊車両の整備を手掛ける当社は昨年11月、おかげさまで創立60周年を迎えました。業務面では新設の第2、第3工場が本格稼働しました。大型車両を扱いやすい広いスペースに最新機材を導入。作業効率は向上し、業績アップにつながりました。これからもお客さまの期待に応え、地域社会の発展に寄与できるように努めていきます」

―今後の展開は。

「今年は鉄道工事車両の整備業務が大幅に拡大する見込みで、製鉄所から大型運搬車のメンテナンス業務も新たに受注します。また近年、技術者の不足や高齢化などで同業他社が少なくなる中、県外からのニーズも増えています。当社はそうした業務量の増加に備えるため、経験者だけでなく10～20代の若手人材を積極的に採用し、一から丁寧に育成していく方針です」

―働き方について。

「従業員は現在40人で、近い将来に50人規模にしたいと考えています。一人ひとりの社員が健やかに働ける環境を作るべく『健康経営』を実践し、産業医の導入、時短勤務や育児休暇の利用促進を行っています。忘年会や納涼会などのコミュニケーションの場も大切にしています」

昨年から本格稼働した第2・第3工場

【住所】甲府市国母5丁目
【電話】055(226)5252

㈱キャリアポケット

今年の漢字 **陽**

笑う門には福来る。今年は運気より陽気で日の光をたくさん浴びて、明るく温かい一年をみんなで歩みたいです。

代表取締役
中山 久子氏

派遣や人材育成、多角的に

―今年はどんな年に。

「毎年素晴らしい年ですが、もっと素晴らしい年にするために、会社と個々でいくつかの目標や夢を考えて、一つでも実現できるよう努力したいと思います」

―力を入れることは。

「給料が上がっても物価も上がっており、労働者にとって景気回復を実感しづらい状況です。弊社には就労時間が制限される外国人ワーカーも多いので、彼らがスキルを磨き、少しでも高い給料がもらえる仕事選びができるようサポートしていきます」

―成長への戦略は。

「人材派遣業は働き手と企業さまとの日々のコミュニケーションが重要です。今後も基本を大切に、派遣業に加えて良い人材の紹介や特定技能、技能実習の紹介など多角的にアプローチしていきます。宣伝力強化にも引き続き取り組み、人手不足解消に少しでも貢献できればと考えています」

―会社の宝は。

「営業も頑張っていますが、弊社は内勤事務員の頑張りに支えられて発展しているのも確かです。事務方が良くなければ会社は回りません。落ち着きがあり、行動力があり、集中力があり、欠けるところがありません。笑顔も全力な私の自慢の女性陣です」

会社の発展を支える内勤事務の女性社員

【住所】昭和町清水新居
【電話】055(288)8872

㈲峡南環境サービス

今年の漢字 **整**

昨年はさまざまなことを「確」認しました。今年は昨年確認したことを基に体制、仕組み、施設整備に重点を置き「整」えていきます。

代表取締役社長
河澄 秋芳氏

業界イメージ刷新に尽力

―大切にしていること。

「産廃処理業者として法令順守と適切な業務を行い環境負荷を削減して『地域と共存していく企業』を目指しています。そのため、工場周辺の清掃活動はもとより『災害廃棄物の処理に関する協定』を南アルプス市、南部町と締結しています。お客さまに安心して処理を任せていただくため、機密情報管理を徹底しています。事業活動の基本となる安全衛生活動も重視し、年4回の安全衛生大会や健康経営優良法人認定の取得など、健康で働きやすい職場づくりを進めています」

―業界の展望は。

「一時的に需要は増えると見ていますが、持続可能な社会に向け変革が必要と考えます。私は業界の全国組織で長く役を務めており各地に信頼できる仲間がいます。最新の動向を探り、地元山梨での効率的かつ持続可能な産廃処理業を目指し、模索をしています」

―目指す未来は。

「私たちが起業した頃、産廃処理業は『ゴミ屋』といわれていました。AI、IoTの導入やDXで最先端の働き方を推進し『汚れ仕事』をクリーンなイメージに変えたいと思っています。若者の自由なアイデアを尊重し、山梨から全国に誇れる仕事を目指します」

昨年増設した木質破砕処理施設

【住所】南アルプス市戸田
【電話】055(284)4543

旭陽電気㈱

今年の漢字 **共**

「顧客が望むさらに先を提供し、共に成長する」を掲げ、地域と共に、自然と共に、あらゆる関係者と共生する活動を展開します。

代表取締役社長
金山 光雄氏

次代見据え新工場を建設

―昨年を振り返って。

「社員のライフステージと『働く』の両立を達成するため、子どもの一時預かり保育を行う『産福連携型保育室あさひテラス』を4月に開設し、近隣の方の利用も増えています。6月には岸田前総理が韮崎工場を視察し、実際にスマートグラスを使った組み立て作業を体験されました」

―2025年の展望は。

「半導体の需要が次第に拡大し、生成AIをはじめとする最新の半導体研究開発が旺盛です。今後の拡大を見込み、さらなる顧客貢献と生産拡大に向けた準備として、宮城県に第二工場建設を決めました。今年4月ごろに着工し、2026年度には完成・稼働予定です。従業員の雇用もさらに増やし、今年はまた一つ躍進の年になると考えています」

―事業発展への戦略は。

「昨年同様、DXの活用に重きを置き、人の手による製造技術にいかにDXや生成AIを取り入れ、作業の効率化や生産性の向上につなげるか、試行錯誤しながら取り組みを継続します。ネットゼロ達成への具体的な数値目標も設定し、より自然環境に配慮した経営による事業発展と地域に根付いた事業活動を展開していきます」

産福連携型保育室あさひテラス

【住所】韮崎市神山町
【電話】0551(22)1667

キリンビール㈱

今年の漢字 **極**

ビールの楽しさをたくさんの人に感じていただけるよう、これまで継続してきた取り組みをブラッシュアップし、極めていきます。

甲信支店長
作本 憲昭氏

ビール文化の発展めざす

―今年をどんな年に。

「ビールには国内で広く流通しているピルスナー以外にも、たくさんの種類があり非常に奥が深いです。ビールの奥深さ・楽しさを広めていくために、クラフト分野への注力を継続します。昨年多くの成果があった業務用サーバー『タップマルシェ』の普及や小菅村のファーイーストブルーイングとの連携といった取り組みを進化させ、ビール文化の発展を目指します」

―成長への戦略は。

「物価高騰などを背景に外食控えやアルコール控えが進み、たまの外食や酒席でハズレを引きたくないというお客さまが増えている印象です。今後は『一番搾り』を頼めば間違いないと感じていただけるように、ブランドを磨き上げることが重要になると考えています。品質を保ちやすく手入れも楽なペットボトル充填式サーバー『タッピー』を今以上に広めるとともに、きめ細やかな訪問などで飲食店と伴走し、生ビールのおいしさを追求します」

―大切にしたいことは。

「私たちの主な取引先は飲食店ですが、その先にはお客さまがいます。そのことを常に意識し、一人でも多くの方に笑顔になっていただけるようニーズを見極め、応えていきたいです」

クラフトビールを手軽においしく提供できる「タップマルシェ」

【住所】甲府市丸の内2丁目
【電話】055(228)5039

㈱クロスフォー

今年の漢字 **跳**

新たなアイデアで製品開発を進めます。また、海外販売網の強化により、これまで以上に高く「跳躍」できるよう計画しています。

代表取締役社長
土橋 秀位氏

世界を魅了する商品開発

―昨年を振り返って。

「グローバル展開を強化し、タイに現地法人を設立。インド国内での生産体制も整備しました。国内では『宝石の街甲府』を発信するための商品づくりも進めました。ジュエリー甲子園の最優秀作品を具体化したもので、グラスに入った赤ワインを宝石で表現し、当社の『ダンシングストーン』を活用しています。このデザインは、地元の高校生のアイデアで、甲府市のふるさと納税の返礼品として商品化されます。今後も当社の製品を通じて、山梨の他産業の魅力を発信できないか検討し、山梨全体の活性化に貢献していきたいと考えています」

―今年の展望は。

「グローバル展開と、イノベーションの年にしたいと考えています。海外販売網を強化し、米国市場に注目することで、シェアを拡大する予定です。AIを活用したDXに挑戦し、社内の業務改革も進めます」

―新たな戦略は。

「世界の多くの人々に気軽にジュエリーに親しんでいただきたい思いで、商品開発を進め、現在特許を申請中です。低コストを追求したもので、個人的意見としては『ダンシングストーン』を超える商品になると思っています」

ジュエリー甲子園の最優秀作品

【住所】甲府市国母7丁目
【電話】(0570)089640

㈱光・彩

今年の漢字 **探**

為替が変わり、歴史的な資源高の時代になる中で、新しい分野や地域に手探りのチャレンジをしていこうという思いです。

代表取締役社長・CEO
深沢 栄治氏

軽量化技術で収益性向上

―昨年を振り返って。

「資源高と為替が大きく変動したことで、ジュエリー業界もコスト面で苦しかったものの、軽量化と耐久性を両立させる独自の技術でコストを抑え収益性を高めることができました。国内、海外の取引先も増加傾向で、特に海外の売り上げは過去最高水準となりました」

―注力する事業は。

「ここ数年、特に力を入れてきたのは機能性商品です。アレルギー対策、取り外しや装着が楽にでき、軽量かつ耐久性が高いなど、さまざまな機能が付いている製品が広く認知されてきています。変形しにくく、傷も付きにくい鍛造ジュエリーも特徴が理解され、一般化が進んでいると感じます」

―今年の展望は。

「為替の変動や資源高に加え人口減少、政局が変わるなど、さまざまな変化がある中で、これまでと同じでは良くはなりません。新しい地域や分野などにさらに挑戦する年にしたいと考えています」

―若手へメッセージは。

「自分が取り組む仕事の先にいるお客さまを意識してほしいです。グローバルな視点で5年先、10年先を想像できれば、より良い仕事につながると思います」

アレルギー対策や耐久性が高いなどさまざまな機能がある商品

【住所】甲斐市竜地
【電話】0551(28)4181

甲信食糧㈱

今年の漢字 **上**

食材、物流、電気など料金の上昇がありましたが今年も続くと思います。値上げを補うために売り上げ、利益を上げていきたいです。

代表取締役社長
中込 武文氏

エコ工場でサービス充実

―昨年を振り返って。

「甲府市内で稼働した新工場は、GX（グリーントランスフォーメーション）実現に向けた世界初の環境に配慮した魚加工工場です。大手通販会社に魚の加工品を製造販売するサービスも始まり、期待しています。昨秋にはインドネシアからの従業員2人を雇用しました。明るい人柄で新しい風を吹き込んでくれています。また、昨年は私が藍綬褒章、4年前には父が旭日小綬章を頂きました。コロナ禍でできなかった父と一緒の祝賀会を開くことができ、少しは親孝行できたと思っています」

―現在の経済情勢は。

「食材の値上げが続いていて、価格転嫁に忙殺された2024年でした。インバウンドで外食産業は売り上げが戻ってきましたが、給食産業や中食産業は、厳しい状況が続きそうです」

―今年の展開は。

「社内的には従業員の年間休日の増加や給与アップ、残業時間の削減など負担軽減を進めます。学校、スーパーなど、どの業種も慢性的な人手不足の中、それぞれのニーズに応じた、満足いただける商品開発をしていきます。日本給食品連合会の会長として、学校給食の無償化に向け、関係機関と取り組みます」

2024年に稼働した甲府市内の新工場。環境に配慮した工場として注目を集めている

【住所】中央市山之神流通団地2丁目
【電話】055(273)4561

「新春トップインタビューやまなし」は山梨日日新聞デジタル「さんにちEye」でもご覧いただけます。https://www.sannichi.co.jp/

㈱甲府明電舎

今年の漢字 **繋**

社会の原動力となるモーター提供を通し、お客さま、協力会社、社員同士の繋（つな）がりを深め三方良しの精神で持続成長させていきます。

「回す力」で人と社会結ぶ

代表取締役社長
鈴木 克則氏

甲府明電舎の外観

―昨年を振り返って。

「上期は電気自動車（EV）関連が好調だったため順調に推移しました。下期は自動車市況の影響により、低調な局面もありましたが、一般産業機械関係が持ち直し、相殺される形となり安定した一年でありました」

―発展への取り組みは。

「会社内の問題などを社員同士で良く話し合ってもらうため、少人数で話しやすい雰囲気作りを心掛けています。ちょっとした会話や雑談が大切と考え、ブレストミーティングの開催を推し進めています。問題を見つけ解決策を考え、それを実行していくのは社員自身である、との発想から多彩なアイデアと自由な発想を促し、会社はこうした話し合いの場を作ることに徹しています。上司となるリーダーには『これは、社長に確認しにいこう』と意見が出ればその架け橋となるようお願いしており、上司と部下の意志統一を迅速に行うことで安心して部下は事業に打ち込めると考えているからです」

―若者をどう育てるか。

「反復作業から脱却した一歩進んだ先を社員たちが考え、ただ生活のために働くのではなく仕事にやりがいや希望、そして未来を感じてもらいたいです」

【住所】中央市中楯
【電話】055(274)7910

古名屋グループ

今年の漢字 **改**

社会が大きく変わる中、私たち自身も改革と革新が必要です。変化するライフスタイルに合わせながらお客さまの満足度を高めます。

変化を捉え付加価値創造

代表取締役
伴野 公亮氏

昨年改装した古名屋ホテルの和室

―昨年を振り返って。

「コロナ禍が明け、ようやく通常に戻ったという実感が湧いた一年でした。特にインバウンドが盛況で、富士河口湖町の高級グランピング施設『AWAUMI富士河口湖リゾート』では、年間を通じて高い稼働率を維持しました。古名屋ホテルでは、補助金を活用し、和室にベッドを設置するなど館内の改装を進め、お客さまにより満足していただけるよう、付加価値を高める取り組みを進めてきたところです」

―注力することは。

「『AWAUMI富士河口湖リゾート』で、フリードリンクで提供しているワインを充実させるほか、敷地内に展望台を設置する予定です。需要も旺盛な状況が続くと思うので、設備をさらに充実させ、お客さまの満足度を高めていきます。一方で、ライフスタイルの変化により、ブライダルの市場は厳しさを増しています。新たな発想でこの難局を乗り越えたいです」

―ワイン事業の展望は。

「昨年サドヤワイナリーでは北杜市明野町に農場を購入し、本年はこの農場で収穫したブドウの新作ワインが登場します。従来の善光寺の農場で育てたブドウで作るワインと同様楽しんでいただきたいです」

【住所】甲府市中央1丁目
【電話】055(235)1122

㈱コバーズキッズ

今年の漢字 **益**

人を育てることが個人の「益」となり、さらに社会や他者にとっての「益」も招くことを願って、日々利他の心で励んでまいります。

笑顔で未来を育む保育園

取締役会長兼CEO
小林 幸典氏

甲斐ひよこ保育園の園舎

―保育園事業は7年目に入る。

「当社のパーパス（存在意義）は『きみが大人になったとき自分を信じて前に進むことが出来るように』です。自己肯定感を育み、生きる力を育てる成功体験を積み重ね、自信を持てるプラスの言葉がけを重視し、時代を見据えた保育を実践しています」

―昨年を振り返って。

「全国的に珍しい保護者向けの子育て心理学講座（オンライン）を始めました。親が前向きな言葉を投げかけて子どもが良いイメージを持てると、子どもの思考や行動が変化すると同時に親も子育ての喜びを感じられます。子どもと親が一緒に幸せになれる取り組みとして好評です」

―取り組みは。

「当園では『自己肯定感を育む』『就学前教育』『ICTで働き方改革』『SDGs体験』の4つの価値を提供し、小学校以降での適応能力を高めています。明るく笑いがあふれる園を目指し、働きやすさと保護者の満足度調査で高く評価されています」

―業界の課題は。

「出生数の減少、保育士不足などがあります。子どもたちの充実した未来のため、業界一丸で新たなステージに立つ時期です」

【住所】甲斐市篠原
【電話】055(268)3716

近藤ニット㈱

今年の漢字 **磨**

ブランド発足から25年。既存の店舗をより良い立地に移すなどして新陳代謝を図り、ブランドの価値に一層磨きをかけていきます。

仙台に直営店オープンへ

代表取締役社長
近藤 和也氏

昨年9月に移転した「ニュウマン横浜」内の船をイメージしたデザイン店舗

―昨年を振り返って。

「忙しい1年でした。福岡・天神地区の商業施設にある店舗を、同じ地区で今年4月にオープンする大型商業施設『ワンフクオカ』に移転するための準備を進めました。昨年9月には横浜のショッピングモール内の店舗を駅ビルに移転。また今春に仙台に新店を出すための準備もありました。台湾への路面店の出店計画も進行中です」

―今後の展望は。

「今年は創業80周年とブランド『evam eva（エヴァムエヴァ）』設立25周年の節目を迎えます。仙台に店舗ができると、ブランドを立ち上げた際に掲げた『主要都市に直営店を出す』という目標が実現します。既存店はより良い立地に移転させるなどして一層ブラッシュアップしていきます。海外での卸売りにも注力します。米国に子会社があり、年2回出展しているニューヨーク、パリの合同展示会に引き続き出展します。北京の展示会にも出展する予定です」

―若者に向けて。

「社屋が手狭になってきたため、将来を見据えて移転も視野に入れながら、働きやすい環境づくりを進めます。若者の皆さんには、仕事を好きになることや楽しむ姿勢を求めます」

【住所】市川三郷町市川大門
【電話】055(272)5100

㈱コンピュータマインド

今年の漢字 **鑽**

ソフトウエア開発を通じて社会貢献することが私たちの使命です。社員一同、研鑽（さん）を積み、技術力を極めていきます。

スキル磨き海外に展開へ

代表取締役社長
萱沼 常人氏

2024年5月に参加した、東京ビッグサイトで開かれた「AI・人工知能EXPO」

―今年をどんな年に。

「テーマは『教育』です。近年、おかげさまでたくさんの仕事を受注し、昨年は新卒・中途合わせて約30人の社員を採用しました。今後も会社の規模を拡大していく方針で、ガバナンスの重要性は高まります。そこで新人、若手、中堅と三つの層それぞれに向け、外部講師を招いた社員研修を導入し、スキルアップに取り組んでいるところです」

―社員の教育方針は。

「AIをはじめ先端技術のソフトウエア開発を行う当社の仕事に魅力を感じ、向上心のある若手エンジニアらが入社してくれています。彼ら、彼女らを自律した人材として育てたいと考えています。ソフトウエア開発は、高い技術を身に付ければ、会社や環境に頼らずに業界で戦っていくことができます。自分自身で安定できるようになるためにも、日々研鑽を積みながら、仕事に臨んでほしいです」

―事業計画は。

「近い将来、海外へビジネスを広げていきたいです。円安が続く中、世界の企業にとって品質の高い日本企業に発注するメリットは大きく、実際の渡米を通じて手応えもありました。社員の英語力アップにも取り組み、準備しています」

【住所】甲府市下飯田1丁目
【電話】055(230)1122

㈱坂本建運

今年の漢字 **継**

2023年に社長に就任し一年が過ぎました。新たな知恵や知識を携えながらも初心を忘れることなく、事業の継続に努めてまいります。

現場改革で生産性向上へ

代表取締役社長
坂本 政俊氏

富士川町内で坂本建運が手掛ける橋りょうの工事現場

―昨年を振り返って。

「社長に就任して1年が経過しました。会長のサポートを受けながら、勉強の毎日を過ごしてきました。業務においては民間の工場の建築工事やリニア中央新幹線に関連する工事などを手掛けました。一方、鋼材やセメントなどの資材、燃料、重機などあらゆるものが値上がりしていて、物価高の先行き不透明感は解消されていません」

―今年の取り組みは。

「残業規制や人手不足などを踏まえ、現場では業務の効率化による生産性の向上が求められています。一人の社員が複数の業務をこなせるようにする『多能工化』をはじめとした社員のスキルアップと同時に、作業のICT化、高性能な重機の導入などを積極的に行っていきます。安全対策も年々更新されています。従業員が安全に、そしてけがなく作業できるよう、社員教育を徹底するほか、先進的な事例の情報収集、新しい対策の導入にも取り組んでいきます」

―社員に向けて。

「物価高によるコストの上昇で利益が圧縮される厳しい状況の中ではありますが、会社としても社員の頑張りに見合った対応をしていきたいと思います。共に進んでいきましょう」

【住所】甲府市富士見1丁目
【電話】055(253)1000

㈱サニカ

今年の漢字 **研**

「研」には磨く、道理をきわめるなどの意味があります。知識や技術を磨き、研さんを重ねて挑戦し続けていきたいと思います。

新紙幣発行の特需に対応

代表取締役社長
武井 巌氏

コインパーキング（駐車場・駐輪場）機器

―昨年を振り返って。

「新紙幣の発行に伴う駐車場精算機の部品の入れ替えで『特需』の状況でした。ただ、自動販売機の部品入れ替えも始まり、部品の納期に遅れが出ています。正常化は3月ごろを見込んでいますが、全体的な業績は例年になく好調に推移しました。2026年には第3世代（3G）移動通信システムが終了することから、第4世代（4G）に未対応の駐車場機器は交換する必要があります。新紙幣への対応ほど大規模ではありませんが、しっかり対応します」

―注力することは。

「駐車場機器業界は、当社を含む4社で市場の8割強を占めています。コロナ禍以降、他社の動向に変化を感じており、市場の占有率を高めることで売り上げの増加は可能です。他社の動向を注視しつつ自社のシェアを広げたいと考えます」

―課題は。

「人手不足が課題です。当社は人の手で部品を組み上げる完成品メーカーです。全てをDXで解決することはできませんが、無駄な作業を減らして業務効率化を進める必要があります。従前のやり方を疑いながら改善に取り組んでいきたいと思います」

【住所】南アルプス市十日市場
【電話】055(284)2411

農業法人㈱サラダボウル

今年の漢字 **繋**

自社農場だけで完結せず、地元住民や地域農家、他産業と繋（つな）がり一緒に新しい価値を創り出したい。「繋がる」が今年のテーマです。

農業の新しい価値を追求

代表取締役
田中 進氏

今年から始動する埼玉県内のイチゴ農園の完成イメージ

―今年の展開は。

「埼玉県白岡市の耕作放棄地だった場所で新たにイチゴ農園を始めます。同市からの強い要請と支援により、2030年ごろまでに約20㌶の農地の中に栽培用ハウスを建設する大規模事業です。先進技術を用いてイチゴを通年生産するだけでなく、地域の農業者や他産業と連携した出店やイベントなども展開し、人が集い交流する場所を目指します。農業の新しい価値づくりにチャレンジする大切な一年になります」

―事業発展に向けて。

「近年は順調に農場数を増やすことができ、現在は岩手から福岡まで全国12カ所でトマトやリーフレタスを生産しています。グループ全体の運営を支える核となる山梨での業務をさらに強化していく中で、生産部門と管理部門の従業員を積極的に採用しています」

―職場環境について。

「最先端設備の導入などで労働時間を短縮し、かつての農業に対するきついイメージから脱皮しています。従業員が心身ともに健康で社会的にも満たされた『ウェルビーイング』な状態で働くことができ、やりがいを感じられる職場づくりに取り組んでいます。引き続き、農業を『夢のある職業』にしていきます」

【住所】中央市西花輪
【電話】055(273)2688

㈱サンシン精工

今年の漢字 **亀**

後退しない亀を手本に、ゆっくりとでも前へ前へと進み続け、気づけば40周年です。変化する時代を捉え、今後も着実に前進します。

技術と信頼 積み上げ40年

代表取締役社長
土橋 信廣氏

サンシン精工の本社。自動化機械や半導体部品製造などを手掛ける

―**昨年を振り返って。**

「一時的な落ち込みはありましたが、年半ばからは上向きました。各種自動化装置の開発、設計、加工、組み立て、配線まで一貫できる技術を武器に幅広い業種の取引先と関係を築いたことで、景気の影響は軽微でした。アパートの一室から一人で始めた会社も今年で40周年を迎えます。日々こつこつ積み上げた技術と信頼が財産になりました」

―**SDGsの活動は。**

「国際規格ISO14001を取得し、自然環境と職場環境をともに良くしようと日々努力しています」

―**発展への戦略は。**

「過去を振り返って反省すべきところは反省し、それを生かして次の手を打つように、足踏みをしながら行動しています。製造業のつらいところは時代に適した新型の製造装置が次から次へと必要になることですが、前進するために投資は避けて通れません。昨年も新たに大型複合加工機を入れ、良い製品をより早く届ける環境を整えました。八田事業所の隣接地に500坪の土地を取得し、新工場建設も進めています」

―**若者にメッセージを。**

「『明日死ぬかのように生きよ。永遠に生きるかのように学べ』。インド独立の父ガンジーの言葉です」

【住所】甲斐市竜王新町
【電話】055(276)0610

サントネージュワイン㈱

今年の漢字 **挑**

弊社が開発したブドウ品種「恋紅」を使用したワインの発売や海外をはじめとした新たな市場開拓など、事業発展に向け挑みます。

来夏に新商品 輸出も推進

代表取締役社長
田中 良治氏

昨年10月に中国の地元企業と販売契約を結び、開設したアンテナショップ＝中国・上海

―**業界の動向は。**

「直近のデータを見ると、ワインの国内消費量は減っており、安価な輸入ワインの値上がりが原因と考えられます。国内では若者の酒離れも進んでいます。多様化するニーズを捉えた商品づくりや国内に限らない新たな販路開拓に努めてまいります」

―**事業発展に向けた取り組みは。**

「自社がかつて開発したブドウ品種『恋紅』を2022年に山梨市牧丘町に植樹し、昨年初めて収穫期を迎えました。現在は樽で熟成しており、『恋紅』を100%使用したワインを来年夏までに商品化いたします。23年からは中国向けにワインの輸出を開始し、上海にアンテナショップを開設しました。今年も広州に2店舗目を設ける計画で、中国に山梨のおいしいワインをアピールしていきます。また、東南アジアなど広く海外の新しい市場の開拓を目指します」

―**若者にメッセージを。**

「目標や夢を持ってください。将来自分がどのような生活を送りたいか、どのような仕事をしたいか、それにはどのようなことをしなければならないのかを考え、目標や夢に向かって行動してほしいと思っています」

【住所】山梨市上神内川
【電話】0553(22)1511

サントリー㈱山梨支店

今年の漢字 **破**

「守破離」の精神の下、厳しい市場の中で壁を突破し、新たな型を作ります。わくわくした気持ちで価値の創造に挑戦します。

価値のフロンティア挑戦

支店長
須藤 宇史氏

甲州ブドウの収穫ボランティアに参加

―**山梨での業務は。**

「県内にはサントリー登美の丘ワイナリー、サントリー白州蒸溜所、サントリー天然水南アルプス白州工場があります。県民の皆さまに支えられていることに感謝し、営業と生産拠点の連動で、山梨ならではの取り組みを進めます」

―**昨年を振り返って。**

「『SUNTORY FROM FARM登美甲州2022』が世界的なワインコンクール『デキャンター・ワールド・ワイン・アワード2024』でトップ50に入る最高賞を日本ワインで初めて受賞しました。甲州ブドウを100%使用したシンボルシリーズで、サントリーワインの醸造が高く評価されたと同時に甲州も世界品種になったことがうれしいです」

―**今年の展望は。**

「『ザ・プレミアム・モルツ』『サントリー生ビール』と『金麦』を中心に引き続き積極的なマーケティング戦略を推進していきます。総合酒類メーカーとして『やってみなはれ』の精神で市場の活性化に取り組みます。また、2月23日には、山梨で東京サントリーサンゴリアスのラグビーリーグワンの試合が開催されます。ぜひ多くの県民の皆さんに応援に来てもらいたいです」

【住所】甲府市丸の内2丁目
【電話】055(237)4351

山日YBSグループ

今年の漢字 **躍**

昨年は政治、経済などの社会不安を「越」えようと呼びかけました。乗り越えた先の新年は高く飛「躍」し、「躍」進する時だと考えます。

デジタルファースト推進

代表
野口 英一氏

山日YBSグループが拠点とする山梨文化会館

―**今年をどんな年に。**

「2022年に創業150周年を迎えた山日YBSグループのうち、昨年はYBS山梨放送が開局70周年を迎えました。70周年で得た勢いと活力をグループ全体に波及させ、社員一人一人が躍動する年にしたいです。県民の皆さまには、胸がわくわく躍るような情報をお届けしたいです」

―**経済情勢をどう見る。**

「国内外の政権が変わり、今年は各国の政策が鮮明になってきます。施策によっては国内経済、金融の振れ幅も大きく変動するでしょう。いち早く正確に、県民に有益な情報をお伝えする役割が重要になると考えています」

―**発展に向けた戦略は。**

「デジタルを効果的に活用し、速やかにニュース配信をする『デジタルファースト』を推進します。一方で、新聞紙面、テレビ、ラジオなどでより地域に密着した取材力を高めていきたいと考えています。社員の知恵とアイデアも柔軟に取り入れていきます」

―**若者に望むことは。**

「ネット、SNSの情報だけでなく、新聞やテレビから信頼できる情報を得てビジネスに生かしてほしいです。山日YBSグループは、皆さんの期待に応えられるよう努めていきます」

【住所】甲府市北口2丁目
【電話】055(231)3000

「新春トップインタビューやまなし」は山梨日日新聞デジタル「さんにちEye」でもご覧いただけます。https://www.sannichi.co.jp/

㈱サン.フーズ

今年の漢字 **芳**

嗅覚を発揮する一年にしていきます。時代のにおいを感じながらビジネスに挑み、芳醇（ほうじゅん）なウイスキーや調味料を作っていきます。

夢膨らむウイスキー事業

代表取締役社長
内田 晃人氏

ウイスキー製造を担う韮崎工場

―**昨年を振り返って。**

「近年注力するのがウイスキー事業。昨秋には、年月をかけて韮崎市の蒸留所で仕込んできた『ジャパニーズウイスキー』を国内外に展開し、売り上げアップに大きく貢献しました。ウイスキーの世界は非常に奥深く迷路を進むような部分もある一方、可能性が大きく夢が膨らみます。当社のノウハウを生かし、未来へと続く事業としていきたいと考えています」

―**事業発展の戦略は。**

「当社の主力である本みりんや料理酒などの調味料事業では、BtoB（企業間取引）をさらに拡大していきたいです。そのためにお客さまの要望をしっかりとすくい取り、技術力を持って細やかにカスタマイズしていくことが大切になり、顧客満足度を高めていきます」

―**職場の雰囲気は。**

「職種や肩書きを超えてやりたい仕事や新しいアイデア、疑問などを気軽に話せる文化を作りたいと思います。私自身も社員にとって『ハードルの低い社長』でいるように心掛けていて、社員との雑談の中で『それ、面白いからやってみよう』と話が発展するケースもあります。やりたい仕事に積極的に挑んで、仕事の意義を感じてほしいです」

【住所】甲州市塩山熊野
【電話】0553(32)3343

㈱サン・フェル

今年の漢字 **決**

日米両国とも政治のトップが変わります。社会の変化に対応し、会社としてもさまざまなことを決めていく年にしていきます。

不動産ソムリエを世界へ

代表取締役
深澤 朝房氏

馬主生活19年目にして重賞制覇の夢をかなえた

―**若者にメッセージを。**

「若い方々にはドジャースの大谷翔平さんのように、将来の目標を早い段階で設定し、夢を実現するため努力してほしいと思います。最近は、夢や目標を持っているか尋ねると『何もなくて』という若い方々が多いのは、とても残念なことだと感じています。私自身は馬主となり、重賞制覇の夢を追いかけてきました。目標にまい進してきた結果、昨年の京王杯2歳ステークス（G2）でパンジャタワーが重賞制覇。馬主生活19年目にして私の夢を実現してくれました。その喜びと日ごろの感謝の思いを込め、故郷の甲州市、母校の日川高校、山梨県人会連合会にそれぞれ寄付させていただきました」

【住所】東京都中央区
【電話】03(3574)8000

㈱シーズン

今年の漢字 **誠**

住宅は家族の生命と財産を守る場所です。誠実に仕事と向き合い、故郷山梨の人々の安全と健康に貢献できる家を提供します。

高性能住宅で命、財産守る

代表取締役社長
武藤 啓史氏

高性能な家づくりに誠実・丁寧に取り組んでいるシーズン

―**家づくりの理念は。**

「創業以来、北海道レベルの高断熱・高気密、公共施設レベルの耐震性など、住民の命と財産、健康を守れる高性能な家づくりにこだわっています。良い家を提供することで愛する地元の健康寿命を伸ばし、医療費縮小などで社会にも貢献したいとの思いからです」

―**業界の動向は。**

「木造住宅の耐震性や断熱性の評価や検査など、今まで曖昧だった部分を明確にする法整備が進んでいます。当社では値段に見合った高品質な家を確実に提供する責任と覚悟から、法整備前から独自で厳格な性能検査を実施しています。高価な断熱材を使っても施工が未熟なら効果は十分に発揮されません。厳しい自然環境の山梨で名ばかりの高性能が提供されれば、ヒートショックなどにつながるリスクもあります。高性能に注目が集まっている今、県独自の基準の必要性が高まっていると感じます」

―**今後の展望は。**

「昨年は弊社が手掛けた住宅が累計100軒に到達しました。今後は高性能住宅のノウハウを取り入れた集合住宅や介護施設などの事業にも注力し、安全性や快適性、経済性などのメリットをより多くの人に伝えたいと考えています」

【住所】富士吉田市竜ケ丘1丁目
【電話】0555(72)8114

㈱ジーフェイス

今年の漢字 **栄**

春に本社を移転し、新たなスタートを迎えます。これまでの実績と信頼を糧に、会社をさらに発展、繁栄させていきたいと思います。

創業25周年へ躍動の年に

代表取締役社長
春日 誠氏

魅力的で快適なパブリック空間の創造に取り組んでいるジーフェイス本社屋

―**昨年を振り返って。**

「自社の新たな可能性や方向性を具現化するために、福利厚生などを見直しました。その一環として、男性社員の長期育児休業取得を実現し、社員のワークライフバランスをサポートし、やりがいを持って働ける環境ができました」

―**業界の状況と対応は。**

「3次元設計やドローンの活用などのデジタル技術の導入が進んでおり、今後はさらにDXの推進が求められます。このようなニーズに対応できるよう、設備投資と人材育成に重点を置き、スピード感を持って最大限の成果を目指します」

―**今年の展望は。**

「これまでの実績を糧に、当社の姿勢を多くの人々に知ってもらうため、まずはしっかりと業務を遂行します。また今春には甲府駅前に本社移転も予定しており、来年は創業25周年の節目を迎えるので、さらなる繁栄に向けて躍動する1年にしたいです」

―**社員に向けて。**

「安定した事業継続には個々のスキルアップに加え、次世代の育成が重要です。個人、チーム、会社全体で目指すものを主体的に想像し、明確に伝えることが大切です。世代を超えて同じ目標に向かう職場になるのを期待しています」

【住所】甲府市相生1丁目
【電話】055(223)2003

㈱JR中央線コミュニティデザイン（セレオ甲府）

今年の漢字
叶
今年秋に甲府駅ビル開業40周年を迎えます。セレオ甲府を通じて、お客さまの願いが叶い、大入りも叶う一年を目指します。

執行役員セレオ甲府店長
本多 友光氏

駅ビル開業40年 飛躍期す

―昨年を振り返って。
「コロナ禍を脱して観光客や地元のお客さまの往来が戻り、甲府駅や駅ビル・セレオ甲府もにぎわい、弊社としてさまざまな取り組みにチャレンジしました。新店オープンの影響も大きく、カフェが充実したことで若年層の来店が増え、他店への活発な流れができ相乗効果を感じております」
―今年をどんな年に。
「秋に甲府駅ビル開業40周年の節目を迎えます。このことは利用者や地域の皆さまのおかげであり、深く感謝しています。私たちは山梨の玄関口の施設として、これからも皆さまの期待に応え続ける責任があると感じています。節目を通過点として、さらによりよい運営を続けていけるよう、あらためて『お客さま目線』を肝に銘じ、精進してまいります」
―注力する取り組みは。
「これまで以上に地域との連携を深めていきたいです。飲食などを含む新たな交流施設の建設が甲府城南側で進んでいて、今年オープン予定とのことです。セレオ甲府は駅北口と南口の結節点にあります。この立地を最大限に生かし、中心街の回遊性の向上と活性化に貢献できるよう、関係する皆さまと積極的に連携していきたいと思います」
【住所】甲府市丸の内1丁目
【電話】055(224)2611

「おかげさまで駅ビル開業40周年」を掲げるセレオ甲府のスタッフ一同

㈱シラネパック

今年の漢字
初
「初」は物事のはじめという意味があります。初代の思いを引き継ぎ、新たな「初」を創造し、皆さまが幸せになる箱作りに挑戦します。

代表取締役社長
阿部 亜紀子氏

「心」を添えた商品づくり

―社長就任の抱負は。
「『小さな会社で大きな挑戦』を掲げる当社は、今年で34年目を迎えます。先代が築き上げた信頼、信用を守りながら、さらなる発展を目指します。また迅速かつきめ細やかな対応を心がけ、どこでも作れる箱ではなく『シラネパックにして良かった』と思っていただけるような付加価値を大切にしたいと思います。ただ梱包する箱ではなく、中に入れるお品物を作った皆さまの『大切なお品物』と『心』の両方をお届けできるような素敵な箱作りを職員一同心を込めさせていただきたいです」
―業況は。
「箱や、日本で当社でしか製造していない土木工事の石積みの際に使用されるパラフォームなどの原材料費や諸経費の高騰により、値上げをせざるを得ない状況です。お客さまに負担をかけないように創意工夫をしながら、『値上げを最低限』に抑える『努力を最大限』にしております」
―今後の展開を。
「作った人、贈る人、もらう人のすべてが幸せになれるような美しい果物などの化粧箱の開発、また企業の皆さまに対し、小さな会社だからできる価格や細やかなサービスを追求していきたいと思います」
【住所】南アルプス市飯野
【電話】055(282)6882

デザイン、サイズ展開が豊富な果実箱

ジット㈱

今年の漢字
人
企業を経営する上で最も大切にしなければならないのが人だと考えます。これまで以上に研修に力を入れ、人に投資していきます。

代表取締役社長
石坂 幸太郎氏

人を大切にして事業拡大

―昨年を振り返って。
「SDGsが注目される中、主力のリサイクルインクカートリッジの認知度が上がり、業績を伸ばすことができました。一昨年にインドに設立した新会社では新たな需要を取り込み、同時期に買収した文具の仕入れ・生産・販売事業も販売チャンネルを増やし全国展開が進みました」
―グループの事業展開は。
「昨年、県内では初めて環境省から小型家電のリサイクル業者として認定されました。自治体と協力しながら小型家電のリユース・リサイクルを推進しています。セレモニー事業では、家族葬や樹木葬、ペット葬などのさまざまな需要に対応し、県内の皆さまに安心してご利用いただけるセレモニー展開を進めていきます。また、今年2月末に新社屋が完成する障がい福祉サービス事業所『たいよう』や保育園事業を通じて、これからも地域社会に貢献したいと考えています」
―今年の戦略は。
「事業が増えてきましたので、相乗効果を高めるような戦略が重要になってきます。そのためにも必要なのが人材の育成。社員教育に力を入れながら事業の拡大を目指します」
【住所】南アルプス市和泉
【電話】055(280)8105

「山梨から世界へ、世界から山梨へ！」を掲げるジットの社屋

伝統・刷新の両輪で進化

代表取締役
中村 桂氏

―事業発展の戦略は。
「子会社のテーブルストックが展開する『麺QUICK』が発売から約3年で浸透してきました。麺とソースを一体化したレトルトの特許商品で、昨年は全国展開する小売店・カルディコーヒーファームで取り扱いが始まり、大きな反響がありました。今後は、同店で取り扱いアイテムが増えるほか、大手小売店や大手食品メーカーとの取引開始を予定しております」
―新しい挑戦は。
「昨年11月に発表したソースがない麺のみの商品が今年販売開始になります。レンジで温めるだけで食べられるパスタ麺で、世界的な需要を期待しています」
【住所】甲州市塩山藤木
【電話】0553(32)3324

レンチンパスタと麺屋武蔵ラーメンとつけ麺

シミックホールディングス㈱

今年の漢字
優
従業員、顧客、地域社会、そして地球環境へ。優しさを原動力に、すべてのつながりを大切にし、新たな価値を共に創造します

代表取締役CEO
中村 和男氏

医療の枠超え暮らし支援

―今年をどんな年に。
「目指す未来は、環境や他者への優しさを基盤とする社会です。地球環境の破壊、戦争、貧富の格差、地域分断など社会的課題が山積する中、助け合う姿勢が求められています。病気の治療だけにとどまらず、一人ひとりが自分らしく生きるためのサポート体制を拡充させていきます」
―重視することは。
「『IKIGAI』という価値観です。長寿国でありながら幸福度ランキングが低い日本では、自分の存在意義を見つけ情熱を持って日々過ごすことが大切です。一度きりの人生を充実したものにするために、個人を中心に据えたヘルスケアの付加価値を提供していきます。医療の枠を超え、心や身体だけでなく人生そのものを支える仕組みを構築していきたいと考えています」
―今後の展望は。
「日本が誇る『IKIGAI』の概念は、世界的にも注目されています。人々が優しさを持ち寄り、支え合うことで『IKIGAI』を実感できる豊かな社会をつくることができると考えます。個人の価値観や願いを尊重しながら、共に成長し新しい未来を築いていける企業としてさらにまい進していきます」
【住所】東京都港区
【電話】03(6779)8000

第16回中村キース・ヘリング美術館国際児童絵画コンクール授賞式（2024年11月）

白根運送㈱

今年の漢字
命
ロシアのウクライナ侵攻などで多くの人の命が失われています。一人一人が命の大切さに気付いてほしいと思います。

代表取締役
笹本 清美氏

感性磨く研修で安全業務

―昨年を振り返って。
「昨年4月からトラックドライバーの労働時間の時間外が、最大960時間に大幅削減されました。運賃に、配送先での待ち時間は、ほとんど反映されません。燃料代の高騰も大きな課題です。当社では何ができるか考え、大型トラックの固定式の洗車機を導入しました。飲料輸送が主のため、車両の清潔さが求められ、清掃作業もドライバー自ら当たります。洗車時間の削減は、2024年問題にもプラスに働くと考えています」
―今後の取り組みは。
「従業員の京都研修を再開したいです。有名店の料理を食べたりお座敷遊びをしたりするなど普段の生活では経験できないことに触れてもらいたい思いがあります。良いものに触れると感性が研ぎ澄まされます。それが運転にも生かされれば、無事故につながるとも考えています」
―社員に望むことは。
「人としてどのようにあるべきか常に考えて行動してほしいと思っています。当社では他人の見本になる行いをした人に『善行を讃える賞』も贈っています。あいさつやマナーなどを徹底し、お客さまに求められる社員、会社になってほしいです」
【住所】南アルプス市上今諏訪
【電話】055(285)6311

社員教育の一環の茶道を通じ交流のある裏千家前家元、千玄室大宗匠（中央）との一コマ

鈴健興業㈱

今年の漢字
夢
社是である「挑戦」を合言葉にして、夢を共有し、共に追いかけることができる仲間を増やして地域に貢献していきます。

代表取締役社長
鈴木 康修氏

リサイクル進め社会貢献

―昨年を振り返って。
「昨年1月1日に発生した能登半島地震は誰も想像していない出来事だったと思います。当社は重機とトラックを携えて1月5日には現地入りし、道をふさいでいる土砂の撤去作業や、倒壊した家屋の片付けをボランティアで行いました。阪神淡路大震災や東日本大震災などでもボランティアで現地入りしていて、当社の持つ技術で被災地を支援したい思いがあります。『来てくれて良かった』と思ってくれる取り組みは今後も継続したいとあらためて思いました」
―注力することは。
「建設リサイクル法や自動車リサイクル法など、日本には多くのリサイクル関連の法律があります。山梨県内では、まだリサイクルが進んでいない分野もあるので、リサイクル率を高められるように注力します。効率よく資源化できれば、リサイクルにかかる単価を低くすることが可能です。地元や行政の協力も得ながら地域の発展を支えます」
―今年の抱負は。
「世界や日本の情勢を注視しながら、当社では社会のために何ができるのか、足元から見直していきます。物価高騰などの困難もチャンスと捉え、新しいものを生み出していきます」
【住所】笛吹市御坂町下黒駒
【電話】055(261)3111

昨年1月1日に発生した能登半島地震での災害援助活動

医療法人 仁和会（竜王リハビリテーション病院）

今年の漢字
向
昨年は念願だった在宅部門を立ち上げることができました。一つの区切りがついたので、次の目標に向かっていきたいです。

理事長・院長
曽根 順子氏

地域の在宅医療を支える

―注力していることは。
「常温流通・長期保存に強みを持つ自社製品は、インターネット通販との相性が良く、近年はアマゾンでの売り上げが右肩上がりです。従来のお中元・お歳暮の需要だけでなく、父の日やバレンタインデーといった記念日のギフト需要もあり、年間を通じて好調です。また看板商品の煮貝は、アワビの仕入れを遠方国から近隣国や国産に切り替えました。為替リスクを軽減するだけでなく、冷凍せず生きたまま工場に搬入っています」
―業界の現状は。
「人手不足を常に感じています。ヘルパーや看護の資格を持っている人材でも、業界内だけでなく資格と関係ない職種と争奪戦になっている印象です」
―力を入れることは。
「県が24時間対応で在宅医療に対応できる医療機関の体制づくりに取り組みます。この事業に何らかの形で協力していきたいと思います」
―どんな年にしたいか。
「昨年、仁和会のインスタグラムを立ち上げました。新施設の紹介や当番医のお知らせ、ざっくばらんなことなども発信しています。もっと仁和会のことを知ってもらい、身近に感じてもらいたいです」
【住所】甲斐市万才
【電話】055(276)1155

しらゆり看護小規模多機能型居宅介護事業所

住友生命保険相互会社山梨支社

今年の漢字 **新**

共に働く新しい仲間と健康増進を楽しむ新しいお客さまを増やし、住友生命「Ｖｉｔａｌｉｔｙ」で新しい価値を広げる年にします。

健康増進で地域社会貢献

支社長
粕谷 茂喜氏

保険契約者や社員ら約400人が参加した「VRWCスミセイ・ウォーキングフェス」

―昨年を振り返って。

「昨年は山梨県と包括連携協定を締結し、県民一人ひとりのウェルビーイング実現に向け『人口減少対策』や『健康寿命延伸』に関する取り組みを開始できました。また、健康習慣が身に付く住友生命『Ｖｉｔａｌｉｔｙ』は発売から6年がたち、県内で会員数1万9千人を超え多くの支持をいただいています」

―事業発展への戦略は。

「『社会公共の福祉に貢献する』という創業から不変のパーパスの下、2030年にウェルビーイングに貢献する『なくてはならない保険会社グループ』の実現を目指しています。そのため、営業職員の採用拡充と新しいお客さまを増やしていくことに注力します」

―地域での役割は。

「地域企業さま向けの、保険機能を切り離した『Ｖｉｔａｌｉｔｙ福利厚生タイプ』は、従業員の皆さまの健康増進活動をサポートする新サービスで、県内約30社に導入いただいています」

―若手に望むこと。

「『ＷＩＬＬ』（一人ひとりが仕事を通じて実現したいこと、こうありたいという意思）を大切にし、現状とのギャップを埋めることを通して自己実現につなげてほしいです」

【住所】甲府市丸の内3丁目
【電話】055(224)4313

セコム山梨㈱

今年の漢字 **翔**

挑戦する勇気と行動力を持って困難を乗り越え、常に高い目標を見据えて大きく羽ばたける人材を育成していきます。

高齢者の見守りにも注力

代表取締役社長
田中 慶一氏

信頼される安心を、社会へ。
SECOM
セコム山梨株式会社
変わりゆく社会に、変わらぬ安心を。
変わり続けるセコム

―昨年を振り返って。

「全国各地で強盗事件が相次ぎ、防犯意識が高まっています。ホームセキュリティーに関する問い合わせが増えているほか、すでにサービスを利用している方からさらなる警備強化を求める相談もありました。高齢の親御さまを心配する声も増えてきており、高まる安全・安心、見守りのニーズに応えていきます」

―会社発展への姿勢は。

「お客さまが満足する高品質なサービスを提供するためには、社員のエンゲージメント向上が欠かせません。当社で長く働きたいと思えるような環境を整え、優秀な人材を確保するために、3年連続でベースアップを行うなど賃上げを実施。グループ会社との人事交流も行っています。人材の育成を通じ、サービス品質の向上や他社との差別化につなげていきます」

―地域との関わりは。

「自動体外式除細動器（AED）が一般市民に解禁されてから20年が過ぎました。当初から普及に取り組み、企業や自治体などへの設置を進めています。救急車の到着時間が年々遅くなる事態もある中で、一般市民が救命救急に携わることは中長期的にも重要であると考えており、AEDの設置率向上に努めます」

【住所】甲府市徳行3丁目
【電話】055(220)7700

㈱センティス21

今年の漢字 **一**

サービス業の「一流」を目指します。社員が日頃から正しい考えを持って一歩一歩成長し、県民の安全・安心に貢献していきます。

一流サービスで安心提供

代表取締役社長
保坂 剛志氏

全社員を対象に開催した健康づくりに関する研修会

―昨年を振り返って。

「おかげさまで業績は順調に推移しています。その背景に社員一人ひとりの意識が変わってきたことがあると思います。昨年、全社員を対象に10回の研修会を開き、社内外のコミュニケーションや働く意識について一緒に考える時間を設けました。明るいあいさつや時間を守ること、他者への思いやりといった基本を大切に『正しい考え』を持って仕事をしていきます」

―今年の取り組みは。

「警備や防災・防犯のサービスを手掛ける当社にとって、お客さまの気持ちを第一に考える姿勢が欠かせません。1月には、会員制リゾートホテルで1泊2日の社員研修を行います。質の高いサービスを提供するホテルスタッフから直に話を伺い、私たちのサービスを向上に生かしていきます。技術力はもちろん、今年はサービスも『一流』を目指します」

―職場環境について。

「昨年、『やまなし健康経営優良企業』に認定していただきました。社員向けに食事や睡眠に関するセミナーを開いたり、トレーニングジムやマッサージの利用料金の一部を負担する福利厚生制度も設けたりしています。社員の健康づくりに力を入れていきます」

【住所】甲府市後屋町
【電話】055(243)6851

損害保険ジャパン㈱

今年の漢字 **創**

過去の慣習から脱却し「新しい損保ジャパン」を創ります。代理店さんと共に山梨の皆さまの課題解決（地域創生）に貢献します。

県民の豊かな暮らし支援

山梨支店長
丸山 知弥氏

やまなしSOMPOパーク構想

―今年の抱負は。

「一連の問題により、損害保険業界は社会から大きな批判を浴びました。私たちに求められていることは、社会インフラとしての高い公共性に対する自覚を持ち、真にお客さま本位の業務運営を行っていくことです。過去の慣習から脱却し、抜本的なビジネスモデルの変革に取り組み、信頼回復に努めてまいります」

―事業発展の計画は。

「県民の皆さまの『安心・安全・健康』であふれる未来の実現を目的として『やまなしSOMPOパーク構想』をスタートさせました。代理店さんと損保ジャパン（SOMPOグループ）が両輪となり、保険領域にとどまらず、県民の皆さまの課題解決をサポートする取り組みです。グループの多様なサービスをテーマパークのアトラクションになぞらえ、県民の皆さまに『安心・安全・健康』をお届けできる環境を構築します。具体的には今月から収益の一部を富士山の保存管理および整備活動、その周辺の保全推進活動に協賛することで地域創生に貢献する『やまなしの自動車保険』（寄付型自動車保険）をリリースしました。今後もさまざまな企画を通じ県民の皆さまのお役に立てるよう尽力してまいります」

【住所】甲府市相生1丁目
【電話】055(233)7821

「新春トップインタビューやまなし」は山梨日日新聞デジタル「さんにちEye」でもご覧いただけます。https://www.sannichi.co.jp/

SOMPOひまわり生命保険㈱

今年の漢字 **咲**

「あなたらしい健康が、咲き誇る。」のスローガンのもと、一人でも多く県民の皆さまの健康をサポートしたいと考えています。

保険通じて県民を健康に

山梨支社長
原辺 史匡氏

生命保険と健康をつなぐアプリ「MYひまわり」を紹介するパンフレット

―昨年を振り返って。

「弊社では、保険本来の機能（インシュアランス）と健康（ヘルスケア）を組み合わせた『インシュアヘルス』を提供しています。これまで保険は万が一に備えるものでしたが、われわれは万が一が起こらないように、保険で人を健康にすることを目指しています。昨年は生命保険と健康をつなぐアプリ『MYひまわり』をリリースしました。健康診断のデータを登録していただくと、AIが将来の健康リスクを予測します。保険加入者向けには、歩いた歩数に応じてギフト券が当たるなどのサービスもあります」

―今後の戦略は。

「昨年10月に『健康をサポートする医療保険　健康のお守りハートワイド』を発売しました。健康に不安があっても申し込みしやすい医療保険です。今後も、『健康』と『保険』を両軸にして山梨県民の皆さまに健康になっていただきたいと考えています」

―次世代を担う若手に望むことは。

「何かをやるに当たっては、目標を持って諦めずに継続することが重要だと考えています。良いと思うことは継続することで、やがて花が咲き、力が身につくと思っています」

【住所】甲府市相生1丁目
【電話】050(2016)8589

第一生命保険㈱甲府支社

今年の漢字 **添**

価値観が多様化している中、県民の皆さまの気持ちに寄り添い続け、全ての人のＱＯＬ（生活の質）向上へ貢献し続けてまいります。

県民のＱＯＬ向上に貢献

支社長
有冨 幸子氏

「山梨県民全ての人のＱＯＬ向上への貢献」を掲げる第一生命保険甲府支社のスタッフ

―今年をどんな年に。

「おかげさまで昨年、甲府支社は90周年を迎えることができました。今年は100周年に向け、地域貢献活動や地域の各種課題解決に力を注ぎます。昨今、若い方からシニア層まで資産形成への関心が高まっています。従来の保障に加え、資産形成と一体となった提案などでライフステージやニーズの変化にきめ細かく寄り添い、県民の皆さまのＱＯＬ向上に貢献します」

―発展に向けた戦略は。

「当支社では山梨県と包括連携協定を結び、人口減少問題をはじめとした諸課題の解決への貢献に努めています。知事の『若者には早期にライフプランを考えてほしい』というご要望には、当社の本業である『生涯設計プラン』をベースにした、お客さまに寄り添った保障や資産形成の提案でお応えできると信じています。新ＮＩＳＡやｉＤｅＣｏを絡めた資産形成セミナーやライフプランセミナーなど、多角的な情報提供と提案に努めます」

―若手にメッセージを。

「価値観が多様化する現代、利己主義にならないことが大切です。お客さま・社内外の関係者など相手の価値観を理解しながら、三方良しとなるような関係を築いてほしいと思います」

【住所】甲府市丸の内2丁目
【電話】055(228)5121

㈱大丸金属

今年の漢字 **柔**

社会は大きく変わっていますが、その時々の変化に一喜一憂することなく、変化を受け入れて考える柔軟性を大切にしていきます。

独自視点で存在価値向上

代表取締役
林 弘成氏

コーポレートカラーをモチーフに、2024年に新設した定置式スクラップローダ

―昨年を振り返って。

「先代が築き上げたものを見つめ直し、今後どのようなことが求められるのかを考える一年でした。当社の価値を再認識し、お客さまとの信頼関係をさらに強化していきたいと思える年でした」

―業界の動向は。

「昨年は為替相場や株価が大きく変動し、金属の相場も短い期間で大きく動きました。全体的に高い水準で推移していますが、今後は相場が上がる要因と下がる要因のどちらもあるため予測は難しい状況です」

―注力することは。

「他業種と比べるとまだアナログな業界ですが、時代の変化に合わせてＩＴ化を進めていく必要があります。昨年は生産性を高めるシステムの導入や老朽化した設備を入れ替えることができました。先代から引き継いだ会社を守るだけではいけないと思います。人手不足などの課題はありますが、自分ならではの視点を持ち、当社の存在価値をさらに向上させていきます」

―若者に望むことは。

「仕事は捉え方次第で、やりがいにも、苦しいだけの面白みのないものにもなります。自身の個性を生かして、自分にしかできない仕事を見つけてほしいと思います」

【住所】韮崎市龍岡町下條南割
【電話】0551(22)8070

泰和電気工業㈱

今年の漢字 **脱**

デフレ脱却へと向かう景気状況の中、世界は脱炭素社会の実現に向け動き出しています。一企業として取り組んでいきます。

脱炭素に向けた事業強化

代表取締役会長
小泉 敦夫氏

2019年に新設した、保護継電器・受配電用設備・盤用資材を製造する埼玉工場

―景気動向について。

「長い景気の停滞を終えて、次なる新しい成長の時代への突入を感じています。景気はさらに上向いていくのではないでしょうか。これからの30年は脱炭素社会の実現に向け、世界的に投資が活発になると予想しています。一企業としても重点的に取り組んでいきたいです」

―業績と今後の戦略は。

「会社の業績は順調に伸びています。脱炭素化に向けた流れを捉え、太陽光発電設備の継電器の安定供給に力を入れており、自家消費用の需要の取り込みを図りました。信頼を得ることができ、多くの注文をいただいています。リサイクル事業も好調で、新しい工場の整備も続けています。今年も設備投資に前向きに取り組んでいきたいと考えています」

―人材の確保、育成は。

「時代が変わっていく中、人員確保と人材育成は非常に大切です。若手社員の定着を図るためにも、給与体系の見直しによる待遇改善や働きやすい職場環境づくりに力を入れています。取り組みは継続していかなければなりません。時代の変化に合わせ、人材に投資することが重要という視点を持ち続けていきたいです」

【住所】東京都港区
【電話】03(3432)2521

大和証券㈱甲府支店

今年の漢字 **機**

世界中で大きな変化が予想されます。「機」を正確に捉え、お客さまと世の中の情勢をつなぐ「機（はた）」の役割を果たしていきます。

支店長
井内 冬馬氏

顧客資産価値の最大化へ

大和証券甲府支店内の様子

―昨年を振り返って。

「新NISAで投資に関心を持つ人が増えました。証券会社を知ってもらう年になったと思います。その一方で、投資に関する情報があふれ、間違った認識も広まっています。金融リテラシーを身に付けてもらうことも重要です」

―今年はどんな一年に。

「県内唯一の支店として、新規のお客さまへのアプローチを強化していきます。証券や株だけでなく、個人の相続など、お金回り全般の相談事に対応できる場所であることもアピールしていきたいです」

―景気をどう見る。

「景気が良いという話は聞きません。賃上げしてもインフレに追い付いていない状況で、今後もインフレは続くとみています。インフレへの対抗策を示すことも役割だと感じています」

―今後の戦略・目標は。

「『お客様の資産価値最大化』を目標にしています。目先にとらわれず、10年20年先を見据えた提案をしていきます。そのためにも従業員の資格取得を後押しするなどレベルアップを図り、お客さまのことを真剣に考えられる従業員がいる支店を目指します。また今年は支店開設40周年の節目で、記念の投資セミナーの開催を計画しています」

【住所】甲府市丸の内2丁目
【電話】055(222)0121

㈱辰己モータース

今年の漢字 **確**

将来の予測が困難な時だからこそ、情報を敏感に察知し、瞬時に時流に沿った改革ができる社内体制の構築を目指します。

代表取締役社長
藥袋 伸明氏

DXで信頼の基盤を構築

11月に装いも新たに開催された大感謝祭「タツミーティング2024」での集合写真

―業況は。

「大手中古車販売店の不正で、自動車業界は信頼を損なってしまいました。不正行為を根絶し、健全な競争環境を構築するために業界全体の浄化が必要だと考えています。当社では社内の管理体制を万全にし、正しく商いをする『正商』をモットーに、お客さまと信頼関係を築き透明性の高い営業活動をしていきます」

―注力することは。

「DXの基盤は完全に整い、商談から実績管理まで一元的に管理できるようになり生産性は大きく向上しました。業務効率がアップしても忘れてはいけないのはお客さまとの不断のお付き合いです。メンテナンス履歴をしっかり管理することで、夏冬タイヤの入れ替えやオイルなどの消耗品の交換を、不具合が発生する前にアドバイスします。お客さまの困りごとやニーズに的確に対応して顧客価値を高めていくと同時に、従業員に対しても正しい評価と還元を行って働きがいをつくります」

―今後の展望は。

「自動車の技術革新が進んでいますが、その中心にあるのは人です。お客さまの負担を軽減しながら魅力ある商品を提供し続けて、新しい移動手段のあり方や新たな日常をつくります」

【住所】中央市浅利
【電話】055(269)3400

㈱タンザワ

今年の漢字 **変**

お客さまのニーズをしっかりと把握しながら、社会のあらゆる変化に対応できるように会社も変わっていきたいと思います。

代表取締役社長
丹沢 大一氏

今春、甲府城南に商業施設

宝飾品や雑貨の製造、販売を手掛けているタンザワの本社

―昨年を振り返って。

「グローバル化の進行や異常気象の多発をはじめとした気候変動など、変化が激しい一年だったと感じました。宝飾業界は依然として厳しい状況ですが、世代交代が進み始めています。これまでは卸売会社が多かった印象ですが、成り立たなくなっているところも多く、顧客に直接販売するBtoCに切り替える動きが大きくなっています」

―今後の事業展開は。

「コロナ禍が明け、外国人観光客を含めた人やモノが大きく動く中、ニーズにあった商品展開を心掛けています。ただ、本社サイドでは人手不足の解消が課題です。親会社で、まちづくり事業を行うタンザワホールディングスは、4月には甲府城南側に商業施設『花小路』をオープンします。人口減少やそれに伴う産業の衰退、税収の減少など山梨には多くの課題がありますが、施設を通じて観光客を呼び込み、地域活性化の一助になればと考えています」

―今年の抱負を。

「国力の低下が避けられない中、どのように会社を成長させるかが重要です。消費者のニーズや環境の変化に敏感になり、時代に対応できるようなビジネスモデルを考えていきます」

【住所】甲府市朝気1丁目
【電話】055(237)5207

鶴田電気㈱

今年の漢字 **健**

社員と支えてくれるその家族がいてこそ、会社は発展できます。心身ともに健やかでいられるよう、一層健康経営に取り組みます。

代表取締役社長
鶴田 哲嗣郎氏

若手に伝承「技術と信用」

新たに誕生した鶴田電気のマスコットキャラクター

―最近の市場環境は。

「活況を呈しています。長年のお客さまに加えて、県内では昨年オープンした複合施設『fumotto（フモット）南アルプス』や工場の新築工事、首都圏では日本橋地区の再開発現場など大型プロジェクトにも携わっています」

―事業発展に向けて。

「人材の育成に注力しています。技術系社員の平均年齢は34・3歳と若く、フットワークが軽くエネルギッシュなのが当社の強みです。新入社員は1年の約半分の期間、大手電気工事会社の研修に合流し、関東や関西地区の研修施設を移動しながら知識を蓄えスキルを磨いていきます。10年後を見据え、ベテランと若手が並走しながら施工力の充実を図ります。また誕生月の家族リフレッシュ旅行の補助制度、効率よく工事を終えた際のインセンティブ制度を通し、社員のモチベーションになるような取り組みも展開しています」

―経営理念は。

「誠意を持った仕事をする―。この思いだけで創業から90年やってきました。当社の誇りは『技術と信用』です。この『企業遺伝子』をしっかり伝承し、協力会社や仕入れ先とタッグを組んでお客さまの期待にこたえていきます」

【住所】甲府市中央4丁目
【電話】055(235)1581

テクノクリーン㈱

今年の漢字 **攻**

工場の既存イメージを覆すことを目指して建てた、クリーンでお客さまをおもてなしできる新工場を武器に、攻めの営業に着手します。

代表取締役
若尾 剛氏

成長へ「攻め」の姿勢貫く

ジムやカフェ、温泉などを併設している新工場。白と青を基調にした清潔感あるデザイン

―昨年を振り返って。

「良い意味で非常に忙しい年でした。新工場が強い武器となり、ほぼ毎日既存の取引先や新規顧客の訪問がありました。業績も右肩上がりで伸びています」

―新工場の特徴は。

「今の時代、良い技術を持っていても印象が良くなければ勝負ができません。ハイテク産業のパートナーとしてナノレベルの汚れをクリーニングする当社にとって、清潔感や福利厚生の充実は選ばれるポイントになります。加えて、『工場がセールスマン』をコンセプトに、お客さまをもてなす富士山や八ケ岳の借景を計算した窓の配置など細部にまでこだわりました」

―地域における役割は。

「地域に受け入れられない企業に成長はないと考えています。降雪時に自社より先に小学校の通学路を除雪するなどの地道な取り組みを継続し、地域に信頼される企業を目指します」

―力を入れることは。

「さらなる成長に向け、引き合いへの的確な対応に加え、『攻め』の営業を始めます。また、当社の顧客の多くは海外展開しており目まぐるしく変化する世界情勢の見極めも重要です。政治や経済など幅広く情報を集め、機を捉えて必要な設備投資をしていきます」

【住所】韮崎市藤井町駒井
【電話】0551(30)2525

デザインハウス甲府㈱

今年の漢字 **先**

変化が激しい社会情勢の中、時代に取り残されないよう先見性と計画性を持ち、業界の先頭に立ちたいと思います。

代表取締役社長
深澤 敏仁氏

デザイン性高い住宅提案

デザインハウス甲府の社屋

―昨年を振り返って。

「当社の業界もようやく回復の兆しが見えてきました。クリニックや薬局など非住宅の建物の受注も好調だったほか、高価格と低価格の両方のバージョンを用意してレパートリーを増やし、お客さまのニーズに合った商品を展開できたことも回復の要因です」

―今年の展望は。

「4月に改正建築基準法などが施行されます。建物の耐震性が強化されるほか、断熱等級の最低基準が引き上げられますが、当社ではすでに基準以上の建物を販売しているため、影響はほとんどありません。家づくりの根幹は万全にしつつ、デザイン性にも富んだ建物の販売に注力していきます。ただ、業界全体を見れば消費者の消費マインドは低いままで、政府による大規模な経済対策に期待したいです。これまで家を買うことをあきらめていた人が『買えるかもしれない』と思えるような内需拡大の対策を行ってもらいたいと思っています」

―注力することは。

「テレビCMやホームページ、インスタグラムなどのSNSを通じ、さらなる情報発信に力を入れていきます。お客さまとの接点を増やし、幸せを提供できる会社に成長していきます」

【住所】甲斐市竜王
【電話】055(287)6151

東海東京証券㈱甲府支店

今年の漢字 **誠**

お客さまに信頼される誠実な従業員を育てていきます。「笑う門には福来る」の言葉通り、笑顔と明るさを大切にして仕事に臨みます。

支店長
平田 慎一郎氏

対面営業で「暮らし」支援

平和通り沿いにある東海東京証券甲府支店

―現在の経済情勢は。

「日経平均株価、ニューヨークダウともに史上最高値を更新し、証券業界にとって歴史的な一年になりました。物価上昇や円安に対応するべく日本企業の中で賃上げが活発になっている好材料がある一方、第2次トランプ政権が輸入品の関税を引き上げる公算が大きく、インフレ加速の影響が懸念されます。こうした不安定な局面に加え、依然として低金利の状況が続く中、資産運用は非常に有効です。私たちの仕事の重要性がますます高まってきていると認識しています」

―投資への関心度は。

「近年、若い世代を含めて投資に興味を持つ方が大変増えていると感じます。昨年、優待投資家の桐谷広人さんや当社の執行役員が登壇した資産運用セミナーが甲府市内で開催され、定員を大きく上回る人気ぶりでした」

―今後の戦略は。

「対面営業の強みを生かしながら、金融資産3千万～1億円のマスアフルエント（準富裕）層へ重点的にアプローチしていきます。資産運用のみにとどまらず、相続や教育などといったお客さまのライフサイクルにフィットした金融・非金融問わないご提案をしていきたいと考えています」

【住所】甲府市丸の内2丁目
【電話】055(235)8888

東京海上日動火災保険㈱

今年の漢字 **拡**

お客さまや社会の「いざ」をお守りするだけでなく、「いつも」を支えられるよう、当社の価値提供領域を拡大していきます。

山梨支店長
丸山 弘氏

価値提供領域の拡大図る

山梨県との協定に基づき昨年実施したBCP策定支援セミナーの案内

―経営方針は。

「一連の不適切事案により、お客さまをはじめ関係者の皆さまに大変なご迷惑とご心配をおかけしていますことを心よりお詫び申し上げます。2024年度からの中期経営計画では、新しい会社につくりかえる強い思いをもって、あらゆる業務プロセスを抜本的に見直し、『本当に信頼されるお客さま起点の会社』を目指して不断の努力を続けています。パートナーである保険代理店とともに、デジタルを徹底活用しながら、多様化するお客さまニーズに応えつつ、お客さまが当たり前に期待するサービスを当たり前に提供していくよう徹底していきます」

―注力する事業は。

「1879年の創業以来、当社は保険を通じ、お客さまの『いざ』をお守りしてきました。社会課題がさらに複雑化・多様化していく中で、最適な保険商品の提供にとどまらず、保険のみで対応しきれない解決策を提供すべく、新たなビジネスモデル『ソリューション事業』を本格展開します。自然災害の激甚化を踏まえた強固な事業継続計画（BCP）の策定、人材の採用・定着、サイバー攻撃対策、海外への販路拡大などに向け、新たな価値提供に努めていきます」

【住所】甲府市中央1丁目
【電話】055(237)7680

東京ガス山梨㈱

今年の漢字 **新**

省エネや脱炭素の動きが加速する中、エネルギー供給一本でなく、さまざまな方々と連携して新たなチャレンジをする年にします。

代表取締役社長
宮田 雅夫氏

脱炭素社会の実現に貢献

―昨年を振り返って。

「3月の低気温、猛暑の空調利用、これまで積み重ねてきた大口需要の開発などで販売量は増えています。一方で、人口・世帯数減少が進む中、家庭用は厳しい状況が続いています」

―今年の取り組みは。

「プロパンガス、都市ガスを強化します。プロパンの配送システムの効率化など、県内同業者との連携を目指します。地元とタイアップしたイベントなどを通じ、地域経済の活性化にも役立ちたいと思います」

―将来の方向性は。

「脱炭素社会に向けた現実的な解を示したいです。再エネ由来の水素とCO_2でつくる合成メタンは、現在の導管や機器を継続して使える点が大きな強み。業界目標として2030年までに供給量の1%注入、さらなる拡大を続け、50年のカーボンニュートラル達成を目指します。SDGsキャラクター『さすまるくん』を担当部長に任命して脱炭素の取り組みのPRを強化し、LINEスタンプも発売しました」

―社員にメッセージを。

「変化を求めてほしいです。『働く者は皆家族』。遠慮せずに私に注文し、どうしたら新たなことができるかを考え、共に会社をより良くしていきたいです」

【住所】甲府市北口3丁目
【電話】055(253)1341

東京ガス山梨の社員がデザインした同社SDGsキャラクター「さすまるくん」

東京電力エナジーパートナー㈱

今年の漢字 **創**

カーボンニュートラル社会の実現に向け、電気を地産地消する「つくる・ためる・つかう」エネルギーサービスを創造します。

東京本部山梨支店長
白井 伸明氏

エネルギーサービス推進

―現在の事業環境は。

「近年の世界情勢や厳気象により、電気料金の価格変動リスクが大きくなっています。お客さまからは、『中長期的に安定した価格』を望む声をいただいています」

―今年実現したいこと。

「価格変動リスクを抑えていくためにも、ご家庭のお客さまには『太陽と暮らそう』というコンセプトで、電気を『つくる・ためる・つかう』という暮らし方をご提案しています。具体的には、ご家庭の太陽光発電システムでつくった『電気』と日中の暖かい『空気の熱』をダブルで利用してお湯を沸かす『おひさまエコキュート』です。これは、省エネ性の高い給湯機で、カーボンニュートラル社会の実現へ、時代が求める仕組みでもあります。法人のお客さまには、エネルギー供給や高効率システムの導入に加え、エネルギー管理・保守メンテまで一括でご提供するエネルギーサービスなどの提案を強化します」

―どんな年にしたいか。

「当社が、積極的にエネルギーサービス事業を展開していることを知っていただき、皆さまからエネルギーの使い方のご相談をいただけるよう、社員一丸となり努めてまいります」

【住所】甲府市丸の内1丁目
【電話】055(215)5560

お客さまに寄り添い続ける社員たち

東京電力パワーグリッド㈱

今年の漢字 **磨**

社員個々が業務スキルを磨くことで組織も練磨されます。プラスアルファの力を生み出せるチームとして、社会に貢献していきます。

山梨総支社長
勝岡 伸圭氏

効率的電力網運営を推進

―現在の事業環境は。

「省エネ意識の向上や太陽光発電の普及、人口減少などにより電力需要が少なくなっています。しかし、脱炭素化やデジタル化の進展を踏まえると電力の重要性は今後一層高まっていくでしょう。われわれにはエネルギー事業者としての豊富なノウハウがあります。より有効かつ効率的な電力ネットワークの運用を行うと同時に、事業領域の拡大にも積極的に取り組んでいきます」

―災害への対応は。

「昨夏は全国的に激しい雷雨が頻発しましたが、山梨県も水害や土砂災害の懸念があります。電力の安定供給のためには備えが肝要です。大規模な災害対応訓練を年2回実施していますが、被災シナリオにさらにプラスアルファの発災も想定した、シビアな状況も踏まえて訓練をしています。自治体や関係機関とも連携して、引き続き有事に備えていきます」

―社会貢献について。

「電気は安全と安心、快適な生活を支える重要なライフラインです。われわれは『縁の下の力持ち』の立場で、地域の皆さまの安定した日常を支えているという責任と誇りを胸に、これからも社員一丸となって職務に向き合っていきます」

【住所】甲府市丸の内1丁目
【電話】(0120)995007

電力設備構内での消防機関との合同訓練

㈱ドコモCS山梨支店

今年の漢字 **繋**

山梨の人・コミュニティー・ビジネスを繋(つな)いで新たな価値を生み、つながりを通じて山梨のDX推進、発展に貢献します。

支店長
宮崎 順子氏

驚き、幸せの社会づくりへ

―今年の抱負は。

「昨年発表したドコモグループの新ブランドスローガン『つなごう。驚きを。幸せを。』を具現化する年にしたいです。このメッセージには『つなぐ』を価値創造の源泉として、ドコモグループの事業の強みをつなぎ、掛け合わせ、パートナーの皆さまとともに新しい価値を生み出し、そこから生まれるうれしい『驚き』と『幸せ』にあふれた社会を実現したいという思いが込められています」

―今後の事業展開は。

「『つなぐ』の根幹である快適な通信環境の提供、県内に17カ所展開するドコモショップでのスマートフォン購入時、購入後のサポートをはじめ、端末を使いこなすための各種教室の開催、お困りごとや不安を気軽に相談できる場としてサービスの質の向上に努めます。また法人のお客さまへトータルソリューションをワンストップで提供し、課題解決を支援いたします」

―注力する取り組みは。

「挑戦し続ける組織風土づくりに継続して取り組みます。ライフスタイルやビジネスを便利で豊かにするために、さまざまな課題に寄り添う企業として、山梨の皆さまの信頼を得られるよう、当事者意識を持ち全社員一丸でまい進します」

【住所】甲府市丸の内2丁目
【電話】055(236)1251

つなごう。驚きを。幸せを。
NTT docomo
NTTドコモグループ
NTTドコモグループのロゴ

トヨタカローラ山梨㈱

今年の漢字 **続**

おかげさまでグループは昨年、50周年を迎えました。引き続き、お客さまと従業員に笑顔を届けられる経営に努めていきます。

代表取締役社長
茂木 喜嗣氏

お客さまも社員も笑顔に

―昨年を振り返って。

「経営状況は安定しています。認証問題でお騒がせをしましたが、お客さまに温かく見守っていただき、トヨタが多くの方に愛されていることをあらためて実感しました。生産を停止していた車種は提供を再開し、1月からさらに増えてくると思います」

―今後の取り組みは。

「脱炭素社会に向け、CO_2削減に力を入れていきます。本店の社屋にソーラーパネルを搭載し、都留バイパス店と甲府中央店、甲斐アルプス店にも整備する予定です。またDXの推進に引き続き注力します。『LINEらくらく入庫予約』は車検や点検を手軽にスマホなどで予約できるサービスで、お客さまにも従業員にも大変好評です。老朽化した店舗の建て替えも進めています。これまでに7店舗中4店舗を建て替え、残る3店舗も準備をしています。従業員が笑顔で気持ちよく働ける環境整備にも力を入れていきます」

―社員に望むことは。

「失敗を恐れず仕事に取り組んでほしいです。経験してみないと分からないことはたくさんあります。自分を成長させるには、何事もまずはやってみるという挑戦する姿勢が重要だと考えます」

【住所】甲斐市富竹新田
【電話】055(276)6211

社屋に設置したソーラーパネル

西東京予備校

今年の漢字 **進**

生徒一人一人が希望する道へ進めるように講師一同、丁寧な指導でサポートしていきます。今年は県外への進出も計画しています。

校長
吉原 秀仁氏

十人十色の「夢」を後押し

―昨年を振り返って。

「本校は学習塾と予備校の対面指導に加え、通信制高校『つくば開成高校山梨校』を運営しています。近年、通信制に対するイメージが大きく変わり、生徒数は過去最多で推移しています。2023年に開校した富士吉田キャンパスの入学者数も予想以上でした。自由度が高いカリキュラムで、集団生活になじめなかった生徒に加え、漫画家やプロゲーマーなどの夢を抱く生徒も多く在籍しています。また、進学希望者向けに特別進学コースがあり、丁寧な個別指導が受けられるのが本校の強みになっています」

―今年の計画は。

「映像授業と個別サポートの『河合塾マナビス』は学力向上につながる効果の高い指導システムです。本校は現在、甲府駅と常永駅近くの2カ所でマナビスを運営しており、今年は県外に拠点を増やすことを計画しています」

―現代に求められる教育・指導とは。

「生徒たちは十人十色です。画一的な指導ではなく、一人一人の個性に合った指導が必要になります。本校ではマンツーマンや少人数授業を重視し、生徒が対話しながら理解を深められるように努力しています」

【住所】甲府市北口2丁目
【電話】(0120)555940

河合塾マナビス アドバイスタイムの様子

日本たばこ産業㈱山梨支社

今年の漢字 **奮**

「心の豊かさ」を山梨のお客さまにお届けするため、これまでに得た知見を生かしながら、社員一丸となって奮闘していきます。

支社長
奈良 忠克氏

連携強化し「豊かさ」創出

―事業発展へ向けて。

「お客さまに心の豊かさにつながる商品やサービスを提供することが、我々の存在価値だと考えています。昨年は、社員が企業やイベントなど地域へ積極的に足を運び連携を深める中で、ノウハウを蓄えた年でした。その上で今年は、さらに行動する一年とし、お客さまとのタッチポイントを増やしていきたいです」

―地域活動について。

「市民参加型の清掃活動『ひろえば街が好きになる運動』を行っています。昨年11月は『県民の日』の記念イベント内で実施し、約300人に参加いただきました。また、小菅村にある『JTの森 小菅』では植栽や間伐などの森林保全活動を続けていて、県内企業と連携した自然体験も企画しました。今後も官民のパートナーと協力しながら地域社会への貢献に注力します」

―働き方について。

「社内コミュニケーションの円滑化を図ろうと、業務に関係する・しないに関わらず、社員同士が称賛し合う『いいね賞』という表彰制度を導入しています。一人ひとりが孤立感なく、社内につながりを感じられ、楽しく話したり、気軽に相談できたりする職場を作りたいです」

【住所】甲府市丸の内2丁目
【電話】055(226)6601

毎月行っている「いいね賞」の表彰

ニューロン製菓㈱

今年の漢字 **拓**

ニューロン製菓とグループ会社「アンデ」のシナジー効果により、新たな道を拓(ひら)くことができるように尽力してまいります。

代表取締役社長
矢澤 孝樹氏

OEM、ODMで信頼獲得

―業況は。

「原材料や光熱費などが高騰して外部環境は厳しい状況ですが、組織的な改善が進み、対応できています。また、あめはコロナ禍以降、移動時やオフィスなどでのニーズが回復しています。最近では喉あめなど口内ケア商品のニーズが特に高まっている状態です」

―昨年を振り返って。

「社内組織を再構築し、組織力が安定してきました。業務などの改善点を挙げた従業員を表彰する制度も昨年初めて実施するなど、従業員が『全体最適』の視点を持ち、主体的に働ける組織へと変わってきています。OEM(相手先ブランドによる設計・製造)やODM(委託製品の開発から製造に至る受託生産)の会社として信頼いただけるよう取り組んでいきます」

―注力することは。

「当社は外国人労働者も受け入れていますが、老若男女、多様な人材を受け入れ、それぞれが力を発揮できる環境づくりを進めます。また、積極的な設備投資を行うことで多様化するニーズに対応し、提案力も磨いていきます。グループ会社のアンデ(京都)のブランド力もさらに高めていき、ニューロン製菓とアンデで相乗効果を生み出していきます」

【住所】甲府市西下条町
【電話】055(268)2600

井上道義指揮 京都市交響楽団演奏会の際にアンデが販売した記念限定品

「新春トップインタビューやまなし」は山梨日日新聞デジタル「さんにちEye」でもご覧いただけます。https://www.sannichi.co.jp/

㈱ネオシステム

今年の漢字 **新**

新たな経営陣で、新たな中期経営計画をスタートさせます。東京本社は新宿へ移転予定。３つの「新」がある大切な一年です。

代表取締役社長
深味 洋介氏

生成AI駆使し事業拡大

昨年、帝国ホテルで開催した創立 35 周年記念パーティー

―今後の事業計画は。

「新たに策定した3カ年計画では、生成AIがキーワードの一つです。システム開発を行う当社にとって、生成AIを使いこなし、より質の高いサービスを提供することは非常に重要です。eラーニング導入やセミナー開催など、社員が日々進化する技術をしっかりと学べる環境づくりを進めています」

―注力することは。

「国内でDXに関する需要が高まっています。当社はクラウドや、最小限のコードでアプリ開発する『ローコードツール』に注力しており、これらはDXに対して親和性が高いと感じています。また、雇用面では、プログラミングスクールと提携して、他業種からの転職も受け入れています。子育てや介護、資格取得など職制度や柔軟な働き方も推進しています」

―昨年11月に社長就任。意気込みは。

「1989年創業以来、成長してきた会社をさらに発展させられるよう努力します。社員の頑張りに応じた還元はもちろん、地域社会への貢献にも力を入れたいと思います。今年4月には東京本社を移転予定なので気持ちを新たに挑戦していきます」

【住所】甲府市丸の内2丁目
【電話】055(220)1811

㈱ネオスペース

今年の漢字 **深**

全国展開している事業に関する内部、外部の基盤をさらに充実させていき、深化を図る年にしたいと考えています。

代表取締役
樋口 光仁氏

イベント通じ地域活性化

世界ふしぎ発見！展
©ＴＢＳ／テレビマンユニオン／ neospace

―昨年を振り返って。

「イベントや展覧会に関する業界は、企業の好況や人々の動きの活発化を背景に勢いが戻ってきました。今期の売り上げは創業以来最高となる見込みとなっています。もう一つの軸であるブランディング支援も、さまざまな分野で需要が高まっています」

―新たな取り組みは。

「アニメ『スポンジ・ボブ』の25周年イベントを企画制作し、東京や仙台で開催しました。テレビ局から権利を取得して始めた『世界ふしぎ発見！展』も愛知でロングラン開催し、好反響でした。今年も各地で展開を予定しています」

―今年はどんな年に。

「『真・善・美』という企業理念の下、さまざまな手法の企画や演出、デザインを通じて、人、都市、企業の活性化に精力的に取り組みたいと考えています」

―新たな時代を担う若手社員に望むことは。

「財務や営業の主力が若手社員に移行しました。イベント、ブランディング事業ともに根幹となるのは卓越したプロデュース能力だと考えています。予測が難しい時代ですが、人々の心を動かし、アイデアを実現に導く確かなノウハウと人的ネットワークを育んでほしいと思います」

【住所】甲府市山宮町
【電話】055(251)9995

㈱ネクストエイジ

今年の漢字 **繋**

私たちはさまざまなことを学び前進しています。新しい出会いと学びに感謝し企業と人を繋ぎ、常に時代と可能性を広げて繋ぎます。

代表取締役
内藤 裕二氏

高度な人材をマッチング

日本で就職を目指す外国人をサポートするネクストエイジ

―業務内容は。

「人材派遣、人材紹介、外国人材、特定技能を業務とし、特に外国人雇用に力を入れています。あらゆる業界の労働者不足が課題による生産を維持するために、昨今は外国人材を求める企業が増加しています」

―昨年を振り返って。

「出会い、学び、気づき、チャレンジする一年でした。当社は日本で働きたい海外の高校生や大学生へ向けたプロジェクト『未来アカデミー』を本稼働致しました。安心して日本で生活できるように現地の学校と連携し、日本で働くための資格の取得方法やビザについてなどを含めて日本のルールやマナー情報を提供しています。現地の学生たちのさまざまな思いに触れるなかで、あらゆる可能性を模索し続けています」

―今後の戦略は。

「未来アカデミープロジェクトを軌道に乗せ、当社で働いている私たちや外国人社員たちのさらなる成長と、時代に合った次の人材として大学や専門学校で学んだ高度人材を企業とマッチングする体制を整えていきます。一方で日本の学生をはじめ日本人が海外で働きたいというニーズが今後増えることも予測されます。そのための支援も取り組みたいと思っています」

【住所】中巨摩郡昭和町河東中島
【電話】055(275)3216

ノア動物病院

今年の漢字 **充**

ペットの健康長寿を守れるように、さまざまな施策を推進します。今まで以上に結果につながる充実した1年にしていきたいです。

院　長
林 文明氏

健診と検診で健康支える

充実した設備で診察を行っているノア動物病院城東センター

―注力することは。

「メインは健康診断です。犬猫の寿命も延びて、20年生きることも少なくありません。1年間に最低4回、春夏秋冬での健康診断を勧めています。実際、早期発見・早期治療につながるケースもありますが、全体的な受診率はまだ高くないです。ユーチューブなどの交流サイト（SNS）を使い、有益な情報を発信していきます」

―昨年を振り返って。

「『健診』だけでなく、目や皮膚、歯など個別の場所を重点的に『検診』する月間を設けました。従来はどうしても目に見える異変が起きてから来院されることが多かったですが、健診より予防的な効果も期待できます」

―事業発展に向けて。

「トリミングの必要性を感じています。ただ、犬や猫のトリミングは簡単ではありません。その中で、シャンプーのみをする『クイックシャンプー』というサービスを広めたいと考えています。トリミングは月1回、においが気になる場合に、クイックシャンプーは2週間に1回定期的にやることを勧めています。八王子の病院で実践していて山梨でも推進します。動物の体をきれいに保ち、健康維持に努めていきます」

【住所】甲府市城東3丁目
【電話】055(233)4126

登り坂石油㈱

今年の漢字 **彩**

ガソリンスタンドやコンビニエンスストアなど多彩な事業を展開する中、多様性に富んだ仲間と新たな観光地づくりを進めます。

代表取締役社長
渡邉 良孝氏

地域力生かす経営を推進

新規オープンのホテル

―昨年を振り返って。

「新型コロナウイルス禍が落ち着き、コンサートなどのイベントも復活したことで多くの人が富士北麓地域に戻ってきました。ホテルの稼働率も高い状態が続いています。一方、外国人就労者のビザの問題が浮上し、当社から転職する人も多くいました。日本人だけでは人手が足りないため、外国人スタッフの確保も課題となっています」

―3棟目となるホテルが開業した。

「全室バルコニー付きで富士山が望めるホテルをオープンしました。部屋にはキッチンも付いていて、長期滞在する観光客や周辺のゴルフ場利用者らの宿泊を見込んでいます。当社の他のホテルよりもハイグレードで別荘代わりにも使っていただけると思います」

―シェアサイクル事業も始めた。

「富士北麓地域は観光時の移動手段が課題でした。シェアサイクルは気軽に借りることができ町並みや自然を楽しみながら観光できることが利点です。今後は利用できる場所や自転車の台数を増やしていきます」

―今後の展望は。

「お客さまの多様化が進む中、経営資源を存分に活用し、地域の魅力をさらに生かす努力をしたいです」

【住所】富士河口湖町船津
【電話】0555(72)1220

野村證券㈱甲府支店

今年の漢字 **新**

日本では石破新政権が誕生、米国では第二次トランプ政権が始動します。新時代の変化を先読みし、適切に対応する力を磨きます。

支店長
泉脇 康展氏

「人生の豊かさ」を最大化

野村證券甲府支店

―今年をどんな年に。

「国内においては資材高騰や人件費の増加といったインフレの波が継続しています。春闘を通じて賃上げ率は上昇していますが、実質マイナスの状態です。資産のお悩みを持つお客さまに対して経済価値にとどまらず『人生における豊かさを最大化する』というウェルスマネジメントサービスを提供していきます」

―景気動向をどう見る。

「日本はデフレから脱却し、『金利のある世界』の定着に向けて緩やかな利上げ方向だとみています。米国は自国の経済成長を第一に優先するとみられ、投資家からは株高による資産効果に期待が寄せられています。資産の運用環境としては、前向きに捉えています」

―発展に向けた計画は。

「資産運用は現在から未来にかけて複雑化・高度化が進んでいくとみています。ウェルスマネジメントサービスをしっかりと提供できる知識を習得し、必要とされる存在となれるよう社員教育に注力します」

―力を入れたいことは。

「地域の皆さまに支えられ、野村證券甲府支店は50周年を迎えることができました。末永く皆さまにご愛顧いただけるよう、地域貢献に尽力してまいります」

【住所】甲府市丸の内1丁目
【電話】055(237)1781

㈱はくばく

今年の漢字 **恕**

今年は、世界の平和が脅かされる時代の転換点になりうると危惧しています。思いやりや寛大さを表す「恕（じょ）」の字に希望を託します。

代表取締役社長
長澤 重俊氏

雑穀広め主食改革を推進

おいしさにこだわって開発したカレーがゆ2種

―昨年を振り返って。

「全体的コスト増で苦戦を覚悟しましたが、第2次もち麦ブームなどがメディアに取り上げられ堅調でした。頑張りすぎずに健康になれるというメッセージを伝える『雑っていいこと』にも継続して注力し、親子向けワークショップ『雑』食堂を初開催しました」

―今年の重点戦略は。

「レトルトおかゆの市場拡大に注力します。手軽でおいしく健康的で、カロリーも低いおかゆは高いポテンシャルがありますが、非常食のイメージも根強いです。おいしさにこだわった商品で価値観を変え、おかゆの立ち位置を日常食に押し上げていきます」

―力を入れることは。

「社員の幸せが会社の成長の礎になります。昨年全社員を対象に『幸福度サーベイ』を実施し、何に幸福を感じるかを調べました。企業は人こそ全てです。結果を分析して具体的な施策で社員に報いていきます」

―目指すところは。

「『主食改革』を目指しています。昨今、低糖質などが注目され、米の消費量が落ちています。『おこめプラス』のメッセージを打ち出し、米に雑穀を加えるだけでヘルシーになるという魅力を伝え、人々の健康と農産業に貢献します」

【住所】中央市西花輪
【電話】055(274)8989

HACK JAPANホールディングス㈱

今年の漢字 **熱**

インドネシアの経済成長率は約５%あり、人口も増え続けています。熱量と活気のある国で警備事業を展開していきます。

代表取締役／ CEO
保坂 東吾氏

インドネシアで警備事業

昨年２月に開かれたインドネシアの会社のアニュアルミーティング（年次総会）

―事業内容は。

「HACK JAPANは2013年創業の会社です。『HACK』は、フェイスブック創始者のマーク・ザッカーバーグ氏が『限界に挑戦する』という意味で使っている言葉で、私の信条に最も近いことから社名に取り入れました。付加価値の高い日本の警備技術を掛け合わせて新しい価値を生み出し、世界に発信する企業を目指しています」

―注力する事業は。

「大きなポテンシャルを持つインドネシアでの事業です。23年12月に現地のビルメンテナンス会社を買収し、今年から警備業に参入します。オフィスビルをはじめ、アパートやマンション、空港などの公共施設で需要が見込まれます。防犯カメラのニーズも高く、画像の解析能力など日本の最新技術が求められています。高度な自動運転に用いられるセンサー『ライダー』の技術を活用したシステムを取り入れ、より広範囲の警備サービスも提供したいと考えています。来年中に同社をインドネシア証券市場に上場させるのが目標です」

―大切にしたいことは。

「社員のエネルギーの根源となり、会社を動かすパーパス（社会的存在意義）を大切にしていきます」

【住所】甲府市後屋町
【電話】055(243)3333

疾測量グループ

今年の漢字 **学**

現代社会の課題解決に向け劇的に進化するＩＣＴやＡＩをより良く活用するために、私たちは今年も幅広く学び続けます。

女性や外国人も積極登用

代表
石井 敬康氏

甲斐市篠原の本社社屋

―今年をどんな年に。

「国土強靭化事業の継続やコロナ禍明けの民間事業の急増など、今年も業務量が多い状態が続くとみています。一方で人手不足が深刻化しています。先を見据え、若手人材に加え、女性や高度外国人人材も積極的に登用していきます」

―ＤＸの取り組みは。

「建設関係のＤＸは計測の技術が高度化しています。先進機器を使えるかどうかの段階から、現在は先進機器を活用してどれだけ業務を効率化できるかに移行しました。特に今後は老朽化したインフラの補強・補修の事業が増え、難易度も上がります。3次元化や可視化のデジタル技術を活用し、困難な事例に対応できる技術力の向上を図ります」

―人材育成の取り組みと若手社員に望むことは。

「毎月一回、全社員で参加する研修会を開催し、コミュニケーションの活性化を図っています。若手には『インフラの守人』としての誇りと、挑戦の気持ちを持ってほしいです。測量や土木設計は独り立ちまでに5～10年の経験が必要です。その間も充実感を持って仕事に取り組める環境を整えていきます。また人材確保のため、業界の認知度向上に励みます」

【住所】甲斐市篠原
【電話】055(276)5570

㈱ヒカレヤマナシ

今年の漢字 **光**

社名に込めた思いは、「小さなヒカリが集まり山梨の未来をテラス光に」。事業に関わる全ての方々と共に、地方創生を実現します。

豊かで価値ある地域創造

代表取締役社長
竜澤 恒氏

南アルプス市の複合施設「fumotto（フモット）南アルプス」

―今年をどんな年に。

「いよいよ4月にコストコが開業し、『ｆｕｍｏｔｔｏ（フモット）南アルプス』には、さらに多くの人が訪れる見込みです。コストコと連携した企画やイベントなども実施し、笑顔あふれるにぎわいを創出する、地域交流の拠点がスタートします」

―新たな取り組みは。

「国土交通省の『道の駅』の登録に向け、市と連携して準備を進めています。道の駅となることで、地方創生の舞台だけでなく、インバウンドの受け皿としての役割も果たしたいです。また地域の伝統行事『十日市』は、今年から2月10日に近い土日に開催することとなり、今年は2月8、9日に開催します。フモットは第2会場となり、約150店舗が出店する予定です。『手に入らないものは猫の卵と馬の角』と言われたかつての十日市を再現できるように盛り上げます」

―今後の展望は。

「昨夏は猛暑の影響で、屋外エリアが暑いとの指摘を頂きました。今夏は暑さ対策として、アクアアスレチックの導入や台湾の夜市をイメージした『ナイトマーケット』の開催も検討しています。増床工事も計画し、2026年の夏までの完成を目指しています」

【住所】南アルプス市十日市場
【電話】055(225)3366

㈱ひまわり市場

今年の漢字 **語**

「経営者が笑顔を絶やさずスタッフを大切にすれば必ず業績が上がる」という信念を全国各地へ赴き対面で伝える活動に注力します。

パン工房新設、魅力アップ

代表取締役
那波 秀和氏

自然豊かな八ヶ岳高原南麓にあるこだわりの市場

―昨年を振り返って。

「能力の高い優秀な46人のアベンジャーズがしっかりと各部門を支えてくれて、来店者数も業績も過去最高を達成。近年で一番ニコニコしていた最高に充実した一年でした」

―経営における信念は。

「トップが常に元気よく笑顔でいることが大切。そして、スタッフを信頼して全て任せたら、一切口を挟まず、笑顔で見守るのみ。スタッフが自由に楽しくポジティブに働くことが売り上げに直結します。優れた人材が集まる秘訣は、きっと私の唯一の能力『引き寄せ』の力でしょうね」

―今後の展開は。

「今年6月をめどに初のパン工房を敷地内に建て、日本最高峰のパンを八ケ岳から発信します。地元の小麦や野菜を使うのはもちろん、店頭に並ぶ最高の食材と調味料を活用し、誰からも愛されるようなひまわり市場らしい最高のパンを提供します。国内に独自の商流を持っているからこそ、高いクオリティーを維持できるので、今後も作り手とのつながりを大切に、商品の価値をしっかり伝えて販売していきます。全国から足を運んでもらえるスーパーを目指し、八ケ岳の観光の一翼を担えるよう努めていきます」

【住所】北杜市大泉町谷戸
【電話】0551(38)4744

ヒューコムエンジニアリング㈱

今年の漢字 **変**

我々の業界も変革期を迎えており、そのためにも私どもも対応力と柔軟な発想が必要な年だと感じています。

多様な人材育て地域応援

代表取締役
出井 智将氏

パソコンの教育訓練や業務で必要とされるスキルを身に付けることができる社内研修施設

―昨年を振り返って。

「昨年は国際的な変動が多く、経済的にも大きな影響がありました。特に人手不足の問題はとても大きく、人材派遣業界でも倒産や統合が進んだ印象です。経済の予測が難しい中、業界として働く人々の価値を高め、効果的なマッチングをはかることが今後の課題となっています」

―今年の戦略は。

「今年も、地域経済はさまざまな変化を迎えます。山梨県でも新たな大企業が進出し、競争が激化します。この環境下で、当社では地元の人材が新しい環境でも安心して働けるよう、派遣人材のスキルアップに一層注力していきます。人材育成施設を活用し、技術研修や専門スキルを提供し、雇用の質向上を図っていきます。また、労働力不足に対応するため、他県からの人材確保も視野に入れ、地域経済の発展に貢献していく考えです」

―若者に望むことは。

「若い人には、多様なキャリアの可能性に挑戦してほしいです。今は一つの企業にとどまらず、さまざまな業種でスキルを磨く機会が豊富にあります。柔軟なキャリア観を持ち、高いスキルを身に付けて、地域社会で力を発揮してほしいです」

【住所】昭和町河西
【電話】055(268)6666

㈱ファイン企画

今年の漢字 **道**

還暦を迎え、会社も創業24年になります。変化の激しい時代に対応できる良い道を、社員と話し合いながら築いていきたいです。

山梨の旗艦代理店めざす

代表取締役
内田 直樹氏

「すべてはお客さまの良かったのために」をモットーにしているファイン企画

―昨年を振り返って。

「目標としている『ＭＳプロフェッショナル認定制度』の『ＡＡＡ認定』取得に向け励んでいた最中、顧客からの信頼も厚く社内の精神的支柱でもあったベテラン社員が病魔により急逝しました。影響は大きく、彼の大切にしてきた顧客や思いを守るため、一同で奮闘した年でした。非常に重い喪失でしたが、彼の夢を形にしようと社員の結束が強まっていると感じます」

―業界の動向は。

「代理店業界は転換点を迎えており、ある程度の規模や実績がない代理店は、大きな代理店に統合されていく流れがあります。当社は長年の実績と信頼があり保険会社から『山梨のフラッグシップ代理店に』と期待をいただいていますが、それには県内初の『ＡＡＡ認定』が不可欠です。取得に向け努力していきます」

―力を入れることは。

「『すべてはお客さまの良かったのために』の原点を大切に、防災対策から買い物のサポート、猫の餌やりまで、保険に限らず地域の皆さまに喜ばれることに全力で取り組みます。ＤＸ化による業務効率向上や、福利厚生としての女性社員に向けた出張エステなど、社員が生き生きと働ける職場づくりにも力を注ぎます」

【住所】甲府市里吉2丁目
【電話】055(223)9988

㈱笛吹の華

今年の漢字 **夢**

魅力あふれる山梨で、仲間と一緒に、わくわくする地域の未来づくりに貢献していきます。それが私たちの原動力です。

物語性のある商品開発へ

代表取締役社長
榊原 由氏

探究授業を行った生徒との一コマ

―昨年を振り返って。

「これまでつながりのある方々と、地元開催のイベントを共に盛り上げることができました。また、地元のデザイナーさんと商品企画をした『白桃のクリームサンド』を12月に発売することができ、これまでの取り組みが実を結んだ一年となりました」

―経営方針は。

「お客さまの感動創造を第一としています。わくわくするような地域の未来づくりを心がけています」

―新たな戦略は。

「お客さまが商品を購入する際、『思いがあるもの』が選ばれる傾向にあり、物語性が欠かせないと考えています。地域に点在する魅力を線でつなぎ、面として、さらには面を重ねることで、立体的な深みのあるイベントや商品を創出したいです」

―今年をどんな年に。

「昨年、笛吹高の生徒の皆さんと『探究』の授業を行いました。このように、産学連携の機会をどんどんつくっていきたいと思っています。また、自社でのブランド商品の開発にも力を入れたいと思います。かつて身近にあったものや、風物詩を掘り起こし、地域の魅力を再発見できるような商品づくりを目指していきます」

【住所】笛吹市石和町川中島
【電話】055(262)2977

フォネットグループ

今年の漢字 **波**

ＡＩをはじめとする技術革新の波が来ています。世界経済の大きなうねりが見込まれる今年は、大胆に挑戦していきたいと思います。

新時代へ人とAIに投資

代表
清水 栄一氏

連日観光客でにぎわう河口湖駅前の「ふじさんプラザ」

―昨年を振り返って。

「主力の携帯電話事業は、堅調に推移しています。販売から使い方の相談、修理など一貫したサービスを提供するフォネットの実店舗は、インターネットの時代においても多くのお客さまに利用していただき、リアルなコミュニケーションの価値を実感しています。また、インバウンド増加に伴い、運営する河口湖駅前のショップ『ふじさんプラザ』をはじめ、ガイドツアーや電動アシスト自転車の貸し出しも好調です」

―事業発展の計画は。

「近年はＡＩ分野に力を注いでいます。ＡＩ関連の商品開発や人材育成への投資は惜しみません。昨年から社員がアイデアを出し合うＤＸ委員会も立ち上げ、さまざまなトライをしています。自社の経験値を生かしながら他企業さまのＤＸやＡＩ活用をサポートしています」

―働き方について。

「一番の経営資源は『人』です。産休・育休、時短勤務のほか、昨年は経済状況を考慮して、物価上昇手当を導入しました。また、ゴルフ部やサウナ部など社内のクラブ活動も盛んになっています。円滑な人間関係が働きやすい職場においてとても大切だと考えます」

【住所】甲府市下石田2丁目
【電話】055(237)1622

一般社団法人フォレストビズ振興機構

今年の漢字 **子**

今後は国内の観光客、特にファミリー層が多く富士北麓地域に訪れると思います。子どもが楽しめるイベントを実施していきます。

「木育」で新たな恩賜林へ

代表理事
秋山 隆信氏

「木育」の授業で自然散策し、木に触れる児童 ＝富士吉田市内

―業務内容は。

「2022年に設立された団体で、富士吉田市外二ケ村恩賜県有財産保護組合（吉田恩組）から委託を受けて、富士吉田市上吉田の森林学習施設『ふじさんのぬく森キポキポ』や同所の『おんしりんバイクパーク』を運営しています。また、恩賜林の豊かな自然を生かした森林教育などのイベントも行っています」

―昨年を振り返って。

「山中湖教委、山梨日日新聞社と連携し、同社が開発したオリジナルカードゲーム『ｍｏｒｉｔｏｍｉｒａｉ（モリトミライ）』と森の散策を行う学習会を山中湖の児童を対象に実施しました。恩賜林を知らない子どもたちに、恩賜林を知ってもらうきっかけにもなりました。今回の成果として民間企業などと連携し、豊かな自然を生かした森林教育『木育』の可能性を見いだすことができました」

―今後の展開は。

「入会地は、住民がその土地の産物を採取するなどして生業にしていました。一般の人が入りづらい恩賜林は、貴重な動植物の宝庫でもあります。時代が変わる中、入会の趣旨を尊重しつつも、その自然を生かしたイベントを行い、多くの人に森の大切さなどを伝えていきたいです」

【住所】富士吉田市上吉田
【電話】0555(22)3219

富国生命保険相互会社甲府支社

今年の漢字 **親**

山梨は創業者である根津嘉一郎の出生地です。先人たちが築き上げた100年に感謝しつつ、お客さまに一層親身に寄り添います。

支社長
國見 善行氏

変化の時代 最適な商品を

―社業について。

「2023年11月に創業100周年を迎え、昨年は節目を経た最初の年でした。100年続いてきた経営の健全性については、『最大たらんよりは最優たれ』との社是が根底にあります。規模ではなく質を重視する経営方針は全職員の中にしっかりと根付いています。健全性を維持しながら、なお一層お客さまの精神的、経済的な支えになり、次の100年に向けて歩みを進めます」

―昨年を振り返って。

「昨年3月、日本銀行がマイナス金利政策を解除し、17年ぶりに利上げしました。『金利のある世界』は保険会社にとってはプラス要因です。昨年4月に個人年金保険『みらいプラス』の予定利率を業界最高水準に引き上げました。今後もお客さまの期待に応えられるような商品、サービスの提供を行います」

―社会情勢を踏まえて。

「今私たちは先の読めない時代のまっただ中にいます。人口減少も進み、社会保障には不安も募ります。この状況の中で、どのように自分の身を守っていくのか。変化の激しい時代、複雑かつ多様なリスクに対する最適な商品を提供し続け、お客さまの『安心』を実現していきます」

富国生命保険相互会社甲府支社

【住所】甲府市丸の内1丁目
【電話】055(235)7281

フジオ住研グループ

今年の漢字 **伸**

業績を伸ばすため、挑戦する一年にしたいです。自社物件を増やしていくとともに、お客さまに質の高いサービスを提供します。

代表取締役
藤井 信生氏

自社物件増やし安定経営

―事業発展への戦略は。

「大家のお客さま向けのアパートやマンションの建築・仲介・管理という従来の主力事業に加え、自社物件の建築にも力を注いでいきたいと考えています。今年は、甲府市と山梨市、甲斐市で自社マンションが完成し、入居者募集を開始する予定です。今後は、移住者に底堅い人気がある富士北麓地域や北杜市などでの新築を検討していきます」

―業界の動向について。

「円安により多くを輸入に頼る建築資材は高騰し、厳しい状況が続いています。今年は、米国で第二次トランプ政権が誕生し、関税引き上げに動く公算が大きいため、さらなる物価高が心配されます。一方で、賃貸物件の需要は高まり、県内でも賃料は上昇傾向です。外国人労働者も年々増加し、企業から社宅・寮の建築依頼が増えてきています。企業としては自社の資産を残せるというメリットもあります」

―今年の抱負は。

「ありがたいことに多くのお客さまにご来店いただいています。一人ひとりのご期待に添えるように、社員一丸となって誠実なサービスを提供していきます。お客さまの笑顔をやりがいに変えて、事業発展へ向けて日々努力していきます」

フジオ住研が提供するマンション

【住所】甲府市丸の内3丁目
【電話】055(227)0033

富士観光開発㈱

今年の漢字 **美**

きれいな景観だけではなく、ホスピタリティーを兼ね備えたスタッフと共に、美しい観光地をつくり上げていきます。

代表取締役社長
志村 和也氏

美しい観光地づくり追求

―昨年を振り返って。

「コロナ禍が落ち着き、各施設の売り上げを順調に伸ばすことができました。一方で、注力しようとしていた人材教育に関しては、課題を多く残したので、今後、見直していきます」

―注力することは。

「人材確保が難しい中、機械化やデジタル化を進めあらゆる部署で業務効率を上げていきます。ただ、サービスの質を高め、お客さまに満足してもらうためには個人のスキルアップが何よりも重要です。両者のバランスを考えることが経営者の役割でもあるので、継続的に検討していきます」

―新たな事業戦略は。

「ベトナムでクラフトビール事業を行う計画が本格的に動き出します。本年1月には醸造士を現地に派遣します。地域の好みやニーズを捉え、当社のビールのおいしさを東南アジアに伝えたいです。河口湖駅前の再開発にも取り組んでいきたいと思います」

―今年の抱負を。

「インバウンド景気に踊らされることなく、この地域にある企業として開発に責任を持ち、美しい観光地をつくっていきます。国内のお客さまを大切にし、私たちの存在意義を考えながら、原点に立ち返って業務に励んでいきます」

雄大で華麗な富士と共に進化を続ける「富士桜カントリー倶楽部」

【住所】富士河口湖町船津
【電話】0555(72)1188

富士山の銘水グループ

今年の漢字 **躍**

2027年度には、グループ会社合計で売り上げ1兆円を目指します。目標に向け、「飛躍」の年、「躍進」の年にしていきます。

代表取締役社長
粟井 英朗氏

再生医療の新事業に着手

―昨年を振り返って。

「本社工場東側に第5工場を新築し、浄水サーバーの組み立てを始めました。それまでは韓国から全て輸入していましたが、契約が急増していることから、完成品の輸入に加え、自社で組み立てを行うことで増産を図りました」

―注力している事業は。

「発がん性が指摘される有機フッ素化合物（PFAS）を除去する実証実験を静岡市で行っています。PFAS除去装置を組み込んだ浄水サーバーの製造を計画しているほか、エベレストの氷河を起源とする天然水の商品化にも取り組んでいます。エベレストの採水地は上流に人工物がないため、有害物質が混入するリスクがありません」

―2025年、重点的に取り組むことは。

「昨年、再生医療事業を手掛ける企業などと包括提携を結びました。幹細胞を用いて糖尿病の治療やエイジングケアが期待できる製品の開発を進めています。第5工場敷地内に設置した次世代型開発研究所に製造拠点となる工場を造り、7月に稼働を始める計画です。2027年度にはグループ会社合計で売上高1兆円を目指して各種の事業を推進していきたいと考えています」

浄水サーバーの組み立てを行うため、新たに稼働した第5工場

【住所】富士吉田市上吉田
【電話】0555(23)3216

「新春トップインタビューやまなし」は山梨日日新聞デジタル「さんにちEye」でもご覧いただけます。https://www.sannichi.co.jp/

富士少額短期保険㈱

今年の漢字 **支**

創業71年となる今年は、人生百年時代のさまざまな課題や不安を、お客さまとともに考え、お支えする一年にしたいと思います。

代表取締役
並木 かずえ氏

「長寿時代」の不安に対応

―昨年を振り返って。

「コロナ禍の余波で病院や健康診断に行かなくなり病状が急激に悪化するというケースが多く、死亡保険の支払い請求が増えました。一方で、契約数に関しては、申し込みから契約までネットで完結できる環境を整えたことで全国から多くの申し込みをいただくことができました」

―今年の取り組みは。

「自転車事故傷害保険を4月に発売します。自転車にぶつかったり、転倒したりしたときに備える保険です。通勤や通学で自転車を使っている人も多く、万が一のために加入してほしいと思います。また、持病を持つ人向けの死亡保険も保険料を値下げして新たに販売します。精神疾患があると入れない保険も多いですが、条件を緩和し、うつ病や統合失調症などの持病があっても入ることができます。これらの保険の取り扱いでお客さまのお役に立てればと思います」

―今後に向けて。

「人生百年時代と言われる中、将来に不安を感じている人が多くいます。健康に生活できるように、健康診断の受診啓発に加え、保険料を低く抑え、いつでも解約できるという少額保険の高まるニーズに対応していきます」

持病があっても入ることができる死亡保険のパンフレット

【住所】甲府市丸の内1丁目
【電話】055(222)9119

㈱ブリリアント

今年の漢字 **継**

30年間、会社を継続してこられた背景には、多くの方のお力添えがあります。感謝の思いを継いで、社員と歩を進めてまいります。

代表取締役
井上 清美氏

ITの未来彩る 人の成長

―創立30年を迎えた。

「次の30年を見据え、原点回帰したいです。コンピューターで社会を良くしたい、わくわくさせたいという創業理念に立ち返ります」

―社員に期待する点は。

「若手社員のこれからの30年を想像してみると、輝かしい成果を上げ続けるケースもあるでしょう。逆に挫折を味わい、『ぜんまい』が切れて立ち止まることもあるかもしれません。天職に出合うまで時間を要する人も、きっといるはずです。『遠回り』は、人をたくましくさせます。本人が『遠回り』を無駄だと捉えなければ、無駄ではなく、積み重ねた時間が、その人の強みとなります。ぜひ無駄と捉えず『遠回り』してほしいです」

―注力する取り組みは。

「社員による大学のオンライン授業を継続していきます。人間が行うルーティン作業を自動化するロボティック・プロセス・オートメーション（RPA）を、学生が使いこなせるように操作方法を指導します。画面に映る学生の中に、外国人留学生の姿がぐっと増えました。これからの30年は外国人技術者を採用していきます。ITを通じた社内の国際交流にわくわくします」

新入社員との交流の時間

【住所】笛吹市八代町岡
【電話】055(265)4724

㈱ブレイン

今年の漢字 **変**

業界を取り巻く環境の変化は止まりません。新たな発想と行動力で、次のステージに向かって変わる勇気が必要です。

代表取締役社長
土屋 契氏

新発想で変革する勇気を

―昨年を振り返って。

「11月に金融サービス提供法が一部改正されました。顧客本位の業務運営と健全な競争環境を実現する中で、お客さまの最善の利益を勘案しつつ、誠実かつ公正に業務遂行しなければならないことをあらためて共通認識としました。業界としても各企業の資質向上に関するセミナーを開催するなど、活動を強化しました」

―今年の抱負は。

「健康経営優良法人ブライト500の連続認定をいただいていますが、社会から選ばれる企業としての体制整備とともに、大型代理店としての責任を意識し、お客さまの課題解決を通して価値を提供してブランド力を高めていきます」

―新たな計画は。

「人財育成強化、社会課題の解決ソリューションへの戦略的な対応、急激に進む生成AIを視野に入れたビジネス環境の変革など、新たな発想と連携を視野に生き残りをかけて挑戦する一年にしていきます」

―若手社員に望むこと。

「保険を通して社会インフラを支えているという社会的意義を理解し、広い視野と過去にとらわれない新しい発想力、コミュニケーション力でお客さまに寄り添ってほしいと思います」

平和通りに面している事務所

【住所】甲府市相生1丁目
【電話】055(235)7656

㈱保険ドリーム

今年の漢字 **幸**

先行きが見通せない世の中ではありますが、一日一日を大切に全ての皆さまにより多くの幸せが訪れることを祈っています。

代表取締役社長
内藤 廣文氏

「万が一」の対応 全力期す

―業界の状況は。

「近年多く発生している災害の影響で、保険料の値上がりが続いています。お客さまの負担が増えることはとても心苦しいことではありますが、利益を求めるのではなく、お客さまのことを理解し、ニーズにあった商品を提案することにまい進してまいります」

―景気動向は。

「昨年は中東地域の緊張感が高まったほか、日本やアメリカのトップを決める選挙があり、これらを転換点に、今年は社会が大きく変わる可能性があります。保険業界も余波を受ける可能性があり、状況を注視していきます」

―注力することは。

「1993年に創業した当社は、今年で32年目を迎えます。成熟期に入ってきていますが、もう一度基本に立ち返り、スタッフのスキルアップを含めた人材育成はもちろん、お客さまとの信頼関係を第一に業務に励んでいきます。デジタル化が進む近年はネット型保険の普及に加え、オンラインでのやりとりも増えています。お客さまの意向や時代の変化に合わせながらも、お互いの顔が見えるという代理店としての特色も生かし、万が一の際は確実で迅速な保険金の支払いに全力を挙げていきます」

「お客さま第一」で業務にまい進し、機動力があり個性豊かな保険ドリームの社員たち

【住所】甲府市相生2丁目
【電話】055(236)5211

㈱保険のアルフィー

今年の漢字 **結**

社員の団結力を強くし、お客さまとの縁を結びます。お客さま同士の縁も結ぶ懸け橋となり、結果を出していきたいです。

代表取締役社長
大木 淳一氏

PCウイルスの保険提案

顧客が安心できる保険提案に取り組む社員

―昨年を振り返って。

「保険金の不正受給や顧客情報の漏えい、談合事件などの影響で、保険業界への風当たりは強くなりました。多発する大規模災害の影響で保険料も値上げ傾向で、業界は依然としてネガティブなイメージが先行しているのが実情です」

―代理店に求められていることは。

「今後は代理店が保険会社の傘の下にいるのではなく、自分たちでさまざまな問題を解決しながら地盤を固めて自走する必要があります。顧客情報の管理など内務体制を強化するとともに、社員一人一人が圧倒的な知識を蓄え、お客さまに安心して保険に加入していただけるようにしていきたいです。そのために社内で積極的に研修も行っていきます」

―今年注力することは。

「IT化が進む中、コンピューターウイルスへの対策としてサイバー保険の重要度は増しています。ウイルスに感染した場合、顧客情報など会社の重要な情報が抜き取られ、損害賠償を請求されたり多額の調査費がかかったりします。ただ、中小企業の付帯率はまだ低い状態です。時代の変化に合わせて社員もレベルアップし、お客さまにしっかりと提案していきます」

【住所】昭和町西条
【電話】055(287)9001

㈱保延商会

今年の漢字 **信**

企業にとって全ての取引先との信頼関係が大事です。互いに信頼し、努力して成果を出していくことが経営の基本だと考えています。

代表取締役社長
保延 譲氏

山梨らしさをアピールし、人気となっている商品

売れる商品で好循環作る

―昨年を振り返って。

「外国人観光客の旅行先で日本が上位となり、韓国や中国、欧米などから多くの観光客が訪れました。昨年開発した新商品の『富士山ロマン』をはじめ、『シャインマスカットプチシュー』や『甲州ワインビーフポテトチップス』『シャインマスカットグミ』『白桃グミ』が順調な売れ行きでした。自社農園で栽培したシャインマスカットのジュースも好評でした」

―経済動向をどう見る。

「国内経済は、円安の影響で輸入原料、資材、燃料の高騰があり、商品を値上げせざるを得ない状況となりました。企業の賃上げで個人消費に回復の兆しがあり、今後は日本経済がデフレから脱却し成長に転換することを期待したいです」

―事業発展への戦略は。

「強みは他社が追随できない企画力にあります。新商品を開発し、好評をいただければ取引先の売り上げも増加し、社員のやりがいにもつながります。これらの好循環を生み出し、会社を成長させていきます」

―若者に向けて。

「仕事では良いことがあれば悪いこともありますが、全ての原因は自分にあり言い訳は許されません。常にプロ意識を持った仕事を心掛けてほしいです」

【住所】甲斐市中下条
【電話】055(277)2836

㈱マイナビ山梨支社

今年の漢字 **新**

新しい採用方法、デジタルプラットホーム、社会課題などへの取り組みを進め、50周年を経てさらなる新たな歩みへ踏み出します。

支社長
高田 紘行氏

若年層の地元就職促進へ

―山梨の雇用動向は。

「山梨のみならず全国的に、急激な少子高齢化や産業構造の変化が雇用市場に大きな影響を与えています。若年層の都心部への流出に歯止めがかからない中、小・中・高生の若いうちに地域のビジネスを実際に体験しながら地域課題を学べる機会を提供し、県内にどういう仕事や会社があるかをPRしていく必要があります。そして企業の採用手法も従来の方法だけではなく、例えばダイレクトリクルーティングやOB・OGのリターン採用など、多岐にわたる選択肢が求められています」

―事業発展に向けては。

「今後も当社のパーパス（目的）である『一人ひとりの可能性と向き合い、未来が見える世界をつくる。』を体現していきたいと考えています。決められた選択肢を用意するのではなく、今までの生き方にとらわれない人々のキャリアに寄り添ったサービス展開をしてまいります」

―若者に望むことは。

「学生のうちに、大人と話す機会を持つなど、社会との接点を増やし、さまざまな経験を積んでほしいです。勉強との両立は大変ですが、将来に生かせることがたくさん吸収できると思います」

【住所】甲府市丸の内1丁目
【電話】055(236)1630

未来が見える 世界をつくる。
マイナビ
「マイナビ」のロゴマーク

㈱マツムラ酒販

今年の漢字 **縁**

人と人とのご縁を大切にする一年にしたいです。社員一同、飲食業界のお客さまの繁盛に役立つ仕事に熱い思いで取り組みます。

代表取締役
松村 昌樹氏

飲食業界を盛り上げるマツムラ酒販の従業員／中間計画発表会（2024年）で撮影

「繁盛」支えるプロ集団に

―今年をどんな年に。

「テーマは『即断・即決・即実行』です。飲食店のお客さま、仕入れ先に喜んでいただくとともに、従業員もやりがいと喜びを持って働ける『三方良し』の経営を目指してスピーディーに行動します。酒類業界は、市場の縮小やコストアップなどで引き続き厳しい状況が続きますが、社内ワンチームとなってお客さまに寄り添ったご提案をしていきます」

―発展への取り組みは。

「昨年5月に主催した飲料展示会『外食ナビ2024』では、100社を超えるメーカーが出展し、過去最多の約千人が来場しました。また11月には居酒屋経営者の大嶋啓介さんによる講演会を開催しました。今年の『外食ナビ』は、飲食店のDXやノンアルコールを含めた飲料の多様性も取り入れた内容を予定しています。ほかに、富士北麓地域でのイベント開催も計画中です」

―人材育成について。

「『マツムラアカデミー』と題した営業スキルアップ研修をはじめ、各種勉強会を開いています。『お酒の専門家』としてそれぞれのお客さまのニーズに応えられるように、社員の提案力や知識アップに注力していきます」

【住所】甲府市小瀬町
【電話】055(241)7878

㈱マルアイ

今年の漢字 **時**

大切な人への思いを「時空を超えて」お届けする新事業を始めます。変化する世の中にどのように対応するか。今こそが変革の時です。

代表取締役社長
村松 道哉氏

時空を超えて心をお届け

こころバンク
KOKORO BANK
今年9月から始める新事業「こころバンク」のロゴマーク

―経済情勢をどうみる。

「ものづくりの会社として原材料費の高騰を強く感じています。世界情勢が不安定な中、こうした傾向は今後も続くとみています」

―昨年を振り返って。

「物価高騰と賃上げに対応するため価格転嫁を行いましたが、上昇したコストの全てをカバーするのは難しい面があります。経費削減にも引き続き取り組み、慣習で続いてきたものを見直したほか、展示会についても費用対効果を意識して出展するようにしました」

―新たな戦略は。

「今年9月から新事業『こころバンク』を始めます。残したい思いや伝えたい気持ちなどの『こころ資産』を預かり、オリジナルのストーリーで『包んで』未来に届けるサービスです。時空を超えて大切な人の心を届けたいという思いを込めました。新事業を盛り上げるため、担当部署だけでなく全社員が一体となって周知を進めています」

―社員に望むことは。

「お客さまに感動を提供するため、社員には『ワクワクイキイキ』という価値観を浸透させています。良いアイデアはただ考えていても生まれません。重要なのは行動してみること。自分が体験することで気付くことはたくさんあります」

【住所】市川三郷町市川大門
【電話】055(272)1111

㈱三ッ星カンパニー

今年の漢字 **拓**

従業員が定着、成長し、組織力が向上しつつあります。開拓精神を持って前向きに取り組み、事業基盤を強化していきます。

代表取締役社長
星野 穣久氏

原料高騰の中、低価格を維持する三ッ星カンパニーの旗艦店「三ッ星マート甲府駅前店」

価格と品質の両立に注力

―昨年を振り返って。

「全体的なコスト増にどのように対応するか、飲食業界は非常に難しい局面だったと思います。特に当社は『安くておいしい』をモットーとしており、簡単に価格転嫁をしない努力を迫られた年でした。仕入れや仕込みの工夫、スタッフ一人ひとりのスキルアップなど知恵を絞り、原料高騰の中でも低価格帯を維持することに心血を注ぎました」

―現在の経済情勢は。

「日本は政治、経済の転換期にあり、都市部と地方では異なる問題があると考えます。地方には地方の生き残り方があり、豊かな自然環境やインバウンド対応などを強化して存続を模索する努力が必要です。第二次トランプ政権発足による影響など、今後も予測が難しい状況は続きます。数年先を見越して先手を打つ経営手腕が問われています」

―事業発展に向けて。

「山梨、長野、静岡の3県で展開しているイベント事業を、東海や北関東に拡大したいと考えています。また、観光事業にも継続して力を入れていきます。社員の離職率が2年連続0%で新規社員も純増しています。事業領域の幅を広げて多角経営を推進し、経済的要因に左右されない安定した事業基盤を築きます」

【住所】昭和町清水新居
【電話】055(230)2877

㈱ヤマウラ山梨支店

今年の漢字 **誠**

地域に必要とされる企業を目指します。お客さま、協力会社、建設現場や周辺地域にお住まいの皆さまに、誠実に対応していきます。

支店長
中村 英之氏

南アルプス市で1万㎡超の建設が進む工事現場

DXで逆境をチャンスに

―昨年を振り返って。

「おかげさまで山梨市や韮崎市、南アルプス市において工場建設を受注することができ、建設事業を中心に順調な一年でした。しかし、県内ではまだ知名度が低く、ヤマウラがどんな企業なのか知られていません。2023年に山梨支店を甲斐市のアルプス通り沿いに移してから、訪問先で当社を知っている方が増えてきました。引き続き、認知度の向上に努めます」

―事業の強みは。

「コンピューター上で仮想建築を行いながら3Dモデルにさまざまな情報を持たせて設計する技術です。初期段階から施主さまと確実な認識共有ができます。県内で多くの引き合いがある食品工場では、建物完成直前の試運転段階まで確認できなかった室内温熱環境を設計段階で可視化でき、最適な空調設計が可能です。追加工事の発生を抑え、コストの最適化が図れると施主さまから好評です」

―事業発展の戦略は。

「資材価格の高騰、人材不足、時間外労働時間の規制など、建設業も課題山積です。逆境をチャンスと捉えてDXに取り組み、新工法・技術の導入で生産性を高め、コスト低減を図りながら働きやすい環境を実現していきます」

【住所】甲斐市西八幡
【電話】055(225)3077

㈱ヤマゲン

今年の漢字 **選**

アフターコロナから数年となり、経済状況は激しいスピードで変化しています。既存事業を見直し、果敢に取捨選択をしていきます。

代表取締役社長
近藤 公一郎氏

移動式の循環型水洗バイオトイレ『アスティア』

新事業を推進し経営強化

―経営方針は。

「目標の達成率よりも成長率を重視しています。低い目標の達成を目指すのではなく、社員全員が自ら考えて行動し、一丸となって成長していきたいです」

―業況は。

「物価高によってモノづくりに関するすべての業界で商品の生産が落ち込み、主要事業である包装・梱包資材販売は大きな打撃を受けました。背景には、消費者の買い控えや生産現場の人手不足が挙げられます。商業用資材販売は『薄利多売』が常ですが、少子高齢化も相まって『多売』が難しい状況です。同業者と同じ土俵で戦わない新しい視点が求められています」

―新たな取り組みは。

「移動式の循環型水洗バイオトイレ『アスティア』を発売しました。太陽光発電で電気をまかない、上下水道のインフラ整備が不要なため、災害による断水や停電の影響を受けずに使用できます。浄化槽を掘ることができない農地や山小屋、観光地などで幅広く活用できます。女性の就労・就農環境で、トイレ整備が課題となっている各種現場のニーズも見込んでいます。3年後には『アスティアのヤマゲン』と呼ばれるよう認知度を上げるため、全国にPRしていきます」

【住所】甲府市上町
【電話】055(243)2255

山梨交通㈱

今年の漢字
恩
路線バス利用者数は微増に転じるなど、コロナ後の業績安定はお客さまや社会の支えがあったからこそ。恩に報いる1年にします。

代表取締役
雨宮 正英氏

路線バス課題DXで解決

―昨年を振り返って。
「収益は計画より順調に回復しました。もう少しでコロナ禍前の水準に届きます。特に観光では、屋根のないオープントップバスを導入した昇仙峡ツアーや、若手社員の発案で実施した県内のワイナリーやブルワリーをめぐる『ほろ酔いツアー』の人気が高く、インバウンドはもとより県内外の方にも参加いただいています。着地型観光の魅力をさらに磨いていきます」
―発展に向けた課題は。
「路線バスにおけるDXの基本は電子マネーと電気自動車（EV）、そして自動運転だと捉えています。当社は国内で初めて交通系ICカードを実装しました。EV路線バスは4台導入し、今後拡大の見込みです。自動運転は、地方都市の路線バスが抱える運転手不足を打開する切り札です。視察で訪れた中国・無錫市では自動運転EVバスが営業し、市民生活に溶け込んでいると感じました。技術的に可能である一方、法整備やルールづくりなど検討課題は多数あるからこそ、県内において複数台の自動運転バスによる大規模な実証実験を行う必要があると考えています。県民の暮らしを守るためにも、今後、県や市町村に働きかけていきます」

シャトルバスとして運行するため導入した新型の小型EVバス

【住所】甲府市飯田3丁目
【電話】055(253)0811

山梨スバル自動車㈱

今年の漢字
基
社員全員が仕事の意義を見つめ直し、作業ミスの撲滅やお客さま対応を充実させるなど基本に立ち返って業務を行ってまいります。

代表取締役社長
森田 司氏

新型HVの認知度高める

―昨年を振り返って。
「地域貢献活動に積極的に参加しました。富士山をきれいにする会の清掃活動には初めて参加し、グループ会社の東京スバルの社員も参加しました。『富士スバルライン』を管理する県道路公社には、『スバル』つながりで、パトロールカー仕様の『フォレスター』を寄贈しました。今後も地域貢献の取り組みは継続して行いたいと思います」
―注力することは。
「将来的には電気自動車が主流になるとは思いますが、直近ではハイブリッド車（HV）が市場の中心になると考えています。当社のHVはこれまで、モーターがエンジンをアシストする『マイルドハイブリッド』を搭載していましたが昨年、スバルはモーターとエンジンを状況に応じて効率よく使い分ける『ストロングハイブリッド』を発表しました。燃費が良いことが特徴で、認知度を高めていきたいと思います」
―強みは。
「スバルは『安心と愉しさ』を追求しています。車は単なる移動の道具ではなく、人生そのものを乗せるものです。その価値観に共感していただいた皆さまからの支持をしっかりと受け止め、大切なお車をお届けしていきます」

県道路公社に寄贈したフォレスター（写真右）

【住所】甲府市富士見1丁目
【電話】055(253)2813

山梨トヨタグループ

今年の漢字
進
コロナ禍やメーカーの認証不正問題などの難局を乗り越え「新しい平常」を迎えました。グループ全体をさらに前進させていきます。

代表
佐々木 宏明氏

業績好転へシナジー創出

―昨年を振り返って。
「山梨トヨタ、ネッツトヨタ山梨はコロナ禍による生産の遅れなどが響いて新車の供給が滞り、業績は横ばいでした。車検や整備などサービス面は業務の平準化や拠点集約を進め、質と業務効率を向上させています。トヨタレンタリース山梨は訪日客やカーシェア、法人向けの需要が増え、トヨタL&F山梨は中部横断自動車道の開通効果で、ロジスティクス関連で大きな引き合いがあります。湯村自動車学校は免許取得人口減少の中で奮闘しました」
―今年の展望は。
「ここ数年の不確実な状況から脱して攻めに転じ、グループ全体で山梨の物流・人流をトータルで支えます。各社が機能別に協力することでシナジー効果が出ていて、さらに加速させる考えです。企業の社会的責任を果たすため、SDGsでは会議資料の電子化など環境配慮の取り組みを続けます。また健康経営、社内での女性活躍に引き続き取り組んでいきます」
―若手にメッセージを。
「『多様なモビリティ手段によって社会に貢献する』というパーパスを念頭に、スキルを身につけるとともに、社会人、プロとしてのプライドを持って仕事に臨んでください」

山梨トヨタグループ
トヨタレンタリース山梨
山梨トヨタ
トヨタL&F山梨
ネッツトヨタ山梨
湯村自動車学校

山梨トヨタグループとグループ各社のロゴ

【住所】甲府市宝1丁目
【電話】055(222)1271

山梨トヨペット㈱

今年の漢字
継
今あるものや取り組んできたものを大切にし、思いを継ぎながら変革していくことが今後の事業継続に向けて重要だと考えます。

代表取締役社長
髙野 孫左ヱ門氏

快適なモビリティー提供

―昨年を振り返って。
「認証問題ではお客さまにできるだけご迷惑を掛けないよう、現場の従業員が最善を尽くしてくれたことをありがたく思っています。また昨年は、人口減少に伴って市場が縮小している中で将来を見据え、いかに業態を変革していくかを検討し、スタートが切れた年でもありました。自動車販売業にとどまらず、モビリティー全体を移動手段としてとらえ、お客さまが安全、安心、快適に利用できるよう提供する機能が少しずつ実現できていると感じます」
―力を入れることは。
「アンテナショップ『Frascar（フラッスカー）』に電気自動車の急速充電器を整備します。一般的な充電器（出力が50kW程度）の充電時間は30分以内とされていますが、同器は150kWあり充電時間を6割短縮できます。障害のある人の社会参加をサポートするため、福祉車両の機能もさらに強化します。当社は甲府市との協定で本店社屋を水害時の一時避難所として開放することになっており、その仕組み作りも進めます」
―社員に対して。
「DXで職場環境を積極的に改善し、帰属意識が持てる組織を作っていきます」

アンテナショップ「Frascar」に整備する電気自動車の急速充電器

【住所】甲府市国玉町
【電話】055(235)0101

㈱山梨フードサービス

今年の漢字
質
物価高騰により、経営環境は厳しさを増していますが、提供する料理、サービスのクオリティーを維持、向上する年にしたいです。

代表取締役社長
窪田 勲氏

多彩な調理法で和食提供

―昨年を振り返って。
「コロナ禍からの回復は外食産業にとって明るい話題でしたが、それ以上に物価高騰の打撃を受けた厳しい一年でした。食材だけでなく、調味料、箸やおしぼりなどの仕入れ値が上がり、電気代などの高騰も利益を圧迫しました。商品メニューの価格改定をしましたが、仕入れ値の上昇分の全てを価格転嫁できていないのが現状です」
―今年の抱負は。
「引き続き原材料費の高騰などで外食産業を取り巻く環境は厳しい状況ですが、リーズナブルにおいしいものを提供する方針は今後も変わりません。お客さまから『安すぎないか』と心配されることもありますが、可能な限りリーズナブルを追求していきます。また、どんな状況下でも料理のクオリティーは大切にし、和食を楽しんでいただきたいと思っています」
―注力する取り組みは。
「『お食事処 楽』では多くの人に和食の良さを知ってもらおうと、トマトやチーズを使ってイタリアン風に仕立てた釜めしや茶わん蒸しなどのメニューを提供し、若者にも好評でした。老若男女問わず、日本食の良さを知っていただけるよう、今後も和食の可能性を広げたいと思います」

和食の魅力を伝える「お食事処 楽 昭和店」

【住所】笛吹市石和町川中島
【電話】055(263)3129

山梨ヤクルト販売㈱

今年の漢字
想
健康を届ける使命感を強く持ち、お客さまが抱える健康への不安に寄り添います。利他の心で行動できる従業員育成を心掛けます。

代表取締役社長
上田 文彦氏

価値発信し健康サポート

―昨年を振り返って。
「創業70周年の節目の年で、これまで当社を支えてくれた従業員らに感謝をしようと記念祝賀会を開きました。県社会福祉協議会などへの寄付や県内の病院、施設に車いすの寄贈も行い、地域の皆さまへの感謝も伝えた一年となりました。業績に関しては物価高による買い控えなどで厳しい状況が続きましたが、今後も価値を訴求し、お客さまの健康をサポートしていきたいと思います」
―注力することは。
「1月6日から『ヤクルト1000糖質オフ』が山梨を含む全国で販売されます。良質な睡眠やストレスの緩和が見込める『ヤクルト1000』に比べて甘さを控え、糖質・カロリーを32%減らした商品です。多くの人に手に取ってもらえるよう、商品の価値を伝えていきます」
―今後の展開は。
「当社の強みはヤクルトレディが対面で飲料を販売することにあります。商品のやり取りだけでなく、お客さまが抱える健康の不安に対して力になれるようこれからも寄り添う姿勢を大切にします。多様化する働き方にも対応し、従業員の皆さんが働きやすい職場環境の整備にも努めていきたいと思います」

1月6日から全国発売される「ヤクルト1000糖質オフ」

【住所】甲府市下飯田1丁目
【電話】055(237)8960

山梨ユニフォーム㈱

今年の漢字
適
「正しく適しているか」。当たり前になっている仕事の行動が本当に最善なのかを見直して、何が適性なのかを見つける年にします。

代表取締役
田中 昇氏

働きやすさ、やりがい両立

―昨年を振り返って。
「外部環境で物価上昇に伴う一般ユーザーの消費低迷の影響で小売店舗WORK―Sが前半は苦戦しましたが、猛暑による熱中症対策関連の商品が好調で盛り返した年となりました。内部環境では継続的にDXを進めています。社内さまざまな場所で労働生産性や働きやすさが向上しました」
―魅力ある職場づくりについて。
「職場環境の整備で働きやすい環境を作るのは企業の責任です。時間外労働の削減、有給休暇の取得など安全衛生委員会を社内に設置して毎月管理しています。有給については100%に近い取得率になりました。業務以外でもスポーツ愛好会、春秋のウオーキング、大運動会など楽しめる環境づくりに努めております。キャリアプランを作成し、個人と仕事の目的を明確にして継続的社内研修を行うことにより、やり方を共有し、やりがいにつなげています。『働きやすさ＋やりがい＝働きたい会社づくり』を進めています」
―力を入れることは。
「社内では日常的に問題が発生しています。イレギュラーが起きたらその場でスモールミーティングをするようにしてコミュニケーションの強化を図ります」

昨年社内で行われた大運動会

【住所】南アルプス市西野
【電話】055(283)6355

専修学校 山梨予備校

今年の漢字
担
「大学受験は人生の第一歩」。ささやかではありますが、山梨における若者育成の一翼を受験指導という形で担いたいと考えます。

校 長
斉木 邦彦氏

画期的カリキュラム構築

―昨年を振り返って。
「昨年特に目立った現象は、一昨年にも増して推薦対策講座への参加者が多かったことが挙げられます。本校では、多彩な講座を用意しているのですが、どの講座も希望者が多く、決められた日程以外に枠を広げて対応しました。総合型選抜、学校推薦型選抜が『第一の入試』と位置付けられるのも当然であると実感しています」
―新課程が初適用される今年度入試の見通しは。
「1月の18日、19日に行われる大学入学共通テストは、新課程入試の初年度となります。新教科『情報』が加わり、昨年より受験科目が1科目増えることになりました。また、7年ぶりの18歳人口の増加や現役志願率が過去最高と予想される中、確定志願者数は昨年度より約3200名増加しました。しかし、生徒たちはたくさんの模擬試験を受け問題様式に慣れていますから、これまで学んできた自分の底力を信じて精一杯頑張ってきて欲しいと思います」
―力を入れることは。
「成績を上げるための画期的なカリキュラムを構築中です。推薦、一般を問わずどんな入試にも対応できるのでスタートを楽しみにしています」

山梨予備校の校舎風景

【住所】甲府市宝1丁目
【電話】055(222)0767

㈱UG都市建築

今年の漢字 **成**

成長した証しとして実が生る年になってほしいです。同時に新しい成長分野を創出し、未来へ希望をつなげる年になってほしいです。

代表取締役社長
山下 昌彦氏

多様な働き方で課題解決

―現在の経済情勢、景気動向をどう見るか。

「日本は世界から見れば相対的に安定していますが、最大の課題は『人材不足』。これはもう常態と受け止めて対応しなければならないと考えています」

―事業発展に向けた新たな計画、戦略は。

「ペーパーレス化、デジタルツール、テレワークなどをフル活用することで社員の負担を減らし、個々の生産性を上げるよう心掛けています。フレックスタイムや時短などによって高齢者、子育て世帯、介護者、マルチワークなど多様な働き方に対応し、広く人材をとする外部の人材や企業起用できるように考慮しています。また、OBをはじめとも積極的にコラボレーションすることで、事業の幅を拡大し、余裕をつくるよう努めます。成長するポイントは『インバウンド』と『リノベーション』にあると思っています」

―新たな時代を担う若手社員や若者に望むことは。

「社員が幅広い知識を得られるよう、さまざまな研さんを積む活動をしています。内外各分野の専門家から専門外の知識を得ることでリスキリングの一助にもなると考え、成長分野の新しいアイデアが生まれてくることも期待しています」

UG都市建築が手掛けたJR甲府駅前の「CROSS500」

【住所】東京都新宿区
【電話】03(5369)3120

ユニタス外語学院・日本語学校

今年の漢字 **革**

時代の変化に合わせて、教育現場も変わることが求められています。創立55周年を機に改革を起こし、新たな時代を築いていきます。

校長
上田 一彦氏

創立55周年 新時代へ改革

―両校の特色は。

「当校は日本人向けの外語学院と留学生対象の日本語学校の二本柱で運営し、多言語教育を展開しています。現在、外語学院には約千人が、日本語学校には東京校を合わせて50カ国の約1200人が在籍しています。2号館に新設した交流スペースを活用し、日本人学生と留学生がテーマに沿って日本語と英語で意見交換する『バイリンガルチャレンジ』のほか、フリーマーケットなどのイベントを企画し、両校の特色を生かした連携を進めています」

―注力する取り組みは。

「少子化などの影響で外語学院は生徒確保が課題です。大学受験を見据えたレベルの高い英語コースの新設、多言語クラスを含めた大人向けレッスンの充実を図ります。小学校の英語必修化や大学の入試改革を背景に英語教育の進め方に悩む保護者の方が多いことから、勉強方法や受験の仕組みを説明するセミナー開催も力を入れています」

―今年の抱負を。

「創立55周年を迎えるに当たり、組織を一新したいと考えています。若い世代が自由な発想で学校運営に取り組み、新時代に向けて言語・組織・年齢の壁を超え、他にはない『面白い学校』を目指します」

2号館に新たに設けた交流スペースで開かれたアニメイベント

【住所】甲府市宝1丁目
【電話】055(235)8335

横河マニュファクチャリング㈱

今年の漢字 **究**

2028年までの中期経営計画を策定し動き出しました。事業戦略に基づいてものづくりをさらに究め、本質を追究していきます。

代表取締役社長
永井 博氏

企業価値高め次の50年へ

―昨年を振り返って。

「コロナ禍以来のサプライチェーンの乱れや、ロシアのウクライナ侵攻などによって生じた物流の混乱を正常化させていくプロセスに注力しました。受注は前年同様、好調でしたので、お客さまのもとへ品質、納期とも約束どおり届けることを大切にしました」

―今年の展望は。

「世界情勢は予測が困難な状況が続いています。地政学リスク、各国の政権交代や政策変更による市場の変動など、先行きは不透明です。しかし、Q(品質)D(納期)C(コスト)を磨き、追究していくことで、どのような変化にも柔軟に対応できると考えます。そのために、DXによる業務効率化も推進します。お客さまの課題解決をリードする新たな事業の展開も加速させ、継続して企業価値を高めていきます」

―甲府事業所は昨年50周年を迎えた。

「1974年、東京からアクセスの良い甲府で操業を始め、今では弊社グループ最大のマザー工場です。2021年には中部横断自動車道が開通し、今後リニア中央新幹線が完成すると利便性はさらに向上します。恵まれた立地を生かし、次の50年を見据えてさらに発展させていきます」

昨年10月24日に行われた操業開始50周年の記念式典・祝賀会。関係者で盛大に祝った

【住所】東京都武蔵野市中町2丁目
【電話】0422(52)5880

吉田ガス㈱

今年の漢字 **継**

インフラを担う会社として地域や住民とのつながりを大切にし、お客さまのニーズを的確に捉えながら100年企業を目指していきます。

代表取締役社長
加藤 力弥氏

リフォーム商材販売に注力

―昨年を振り返って。

「ガス販売量は気温による影響を受けます。年初は気温が高く厳しいスタートとなりましたが、春には低気温が続き、夏にはインバウンドによる商業施設の稼働増で盛り返しました」

―注力することは。

「地球温暖化や人口減少、空き家の増加に加え、省エネや脱炭素の動きでガスの販売量が大幅に増えることはありません。その中で事業を継続するには、ガス以外のサービスの提供で事業を拡大していく必要があります。ホテルや官公庁などに設置されているガス空調設備は更新時期を逃さず、提案することで確実にリプレースしていくほか、停電対応型設備の導入で、地域の防災力の向上にも寄与していきたいです。一般家庭においてはリフォーム商材に力を入れるとともに、ガスや電気などさまざまなエネルギー源を組み合わせる『エネルギーミックス』の考えの下、安心、安全な暮らしを提案していきます」

―今年の抱負は。

「安定したガス供給を第一に、お客さまが快適に暮らせる設備やサービスをどのように提供していくのかを考えていきます。地域に必要とされ、お客さまに選ばれる企業を目指します」

地域に必要とされ、お客さまに選ばれる企業を目指す吉田ガス

【住所】富士吉田市下吉田6丁目
【電話】0555(22)2161

リコージャパン㈱山梨支社

今年の漢字 **必**

常に地域密着の姿勢で仕事に臨み、山梨の皆さまにとって必要不可欠な存在になれるように社員一同努力していきます。

支社長
田中 弘輝氏

「脱炭素経営」支援に注力

―昨年を振り返って。

「お客さまに役立つことを一番に心掛けました。昨年は電子帳簿保存法や労働基準法などの法改正に伴い、対応をサポートするサービスを多くの企業に採用していただきました。業績は5年ぶりの水準に回復し、本当の意味でコロナ禍を乗り越えた一年でした」

―注力することは。

「当社は脱炭素社会の実現に向けた取り組みに力を入れています。リコーグループでは新設や移転をする事業所は、太陽光発電や高効率空調などさまざまなシステムを導入し、エネルギー消費の収支ゼロを目指す建物『ZEB(ネット・ゼロ・エネルギー・ビル)』化を図っています。社内実践で得たノウハウを生かし、お客さまの『脱炭素経営』のお手伝いをしています」

「ファミリーデー」にはたくさんの子どもたちが参加

―働き方について。

「47都道府県の拠点から働く場所を希望でき、やりたい仕事に挑戦できます。『好きな場所で好きなだけ』を実現できる環境です。山梨支社では風通しの良い職場を目指しています。社員の家族に職場を知ってもらう『ファミリーデー』や、若手社員発案のスポーツイベントも実施しました。また、交流を深めるために社内チャットも積極的に活用しています」

【住所】中央市山之神
【電話】055(273)7370

㈱YSK e-com

今年の漢字 **挑**

5年ぶり開催の「ソリューションフェア」は過去最高の客入りで、ITへの期待を感じました。さらなる成長へ挑戦を大切にします。

代表取締役社長
奥山 栄樹氏

アイデア磨き新たな挑戦

―社長就任の抱負を。

「就任にあたり『現場を大切にすること』『何事にも興味を持ち、挑戦し続ける会社にすること』『現状に満足しない会社にすること』を目標に掲げました。ITは今や電気、ガス、水道と並ぶ必需インフラで、伸びしろはまだまだあると考えています。山梨から全国各地へと、マーケットの拡大に挑戦していきます」

―今年の展望は。

「政府が進める地方自治体のシステムの標準化の完了予定年度です。当社もシステムの開発から県内外の複数自治体への実装、アフターフォローまでを担っており、非常に忙しい年になりそうです」

―職場の特徴は。

「運動会や同好会活動などリアルなコミュニケーションが活発で社員の仲が良く、離職率も低いです。子育て支援にも力を入れており、昨年は『プラチナくるみんプラス』の認定も受けました」

―成長に向けて。

「IT業界はアイデア勝負で、一つのひらめきが世界を動かす可能性を秘めています。アイデアを生み出す感性は経験を通じて磨かれます。社員には何事にも興味を持って果敢に挑戦してほしいです。会社もその挑戦を全力で応援します」

プラチナくるみんプラスのロゴマーク

【住所】甲府市湯田1丁目
【電話】055(236)1111

㈱ワイ・シー・シー

今年の漢字 **和**

グループ3社の連携、お客さまとのコラボレーションを深め、中長期にわたり成長する企業としてのパーパスを確立する年にします。

代表取締役社長
長坂 正彦氏

付加価値型の企業へ変革

―昨年を振り返って。

「子供の発達や教育を支援する行政向けクラウドサービス『INCLSS(インクルス)』が重要な柱となり、プラットフォームを教員の作業負担軽減、教員評価など多分野に応用、展開しました。グループ3社が特性を高めて連携し、新たなビジネスを提案する好循環が生まれました」

―今年の展開は。

「ソフトウエアエンジニアリングの革新です。時間や場所にとらわれず、お客さまのニーズに柔軟に応え、付加価値を生む『オファリングサービス』に力を入れます。INCLSSで得た経験を踏まえ、クラウド時代にふさわしい新たなサービスを提供します」

―将来の展望は。

「百年企業を目指す上での『社会に貢献する事業を創る』という理念パーパス『NV2030』に基づき、今年は具体論をまとめたビジネスパーパスを公表します。付加価値型の企業に変革し、中長期の成長につなげます」

―社員にメッセージを。

「社員が自分の思いを持って提言し、組織で合意形成を図る姿を心強く感じています。先進的取り組みに学び、発想力、技術力を高められるやりがいある職場環境を作っていきます」

クラウド時代の「オファリングサービス」を提供するワイ・シー・シーの本社社屋

【住所】甲府市飯田3丁目
【電話】055(224)5511

㈱若鮨

今年の漢字 **選**

良い食材を目利きして選び、お客さまに選ばれるお店であり続けたいです。同時に、従業員に選ばれる職場づくりにも注力します。

専務取締役
池田 眞一氏

「出張板前」の周知に注力

―今年をどんな年に。

「ケータリング事業を成長させる年にしたいと考えています。単純な仕出しではなく、若鮨の板前が出張し、その場ですしを握りたいくな時間を提供します。お店同様の味と特別な空間でより深い日本の食文化を体験できると好評で、県外・海外からの新たなお客さまとの出会いから板前も成長し、それが店舗サービスの向上につながるという良い循環も生まれています。今年はすし懐石のみならず天ぷらの提供をはじめるほか、認知拡大に努めます」

―発展への戦略は。

「コロナ後のリベンジ消費が一服し、店の地力が問われています。選ばれる店であるためには、味はもちろん、『ご入店からお見送りまで全てのサービスの質を高く保ち、お客さま一組一組に目を向け、記憶に残る幸せな時間を提供しよう』と呼び掛けています」

―大切にしている点は。

「『高級店より繁盛店』を志しています。県内はもとより県外からのお客さまも日々多くご来店され、山梨観光のスポットとして、また目的地としてお越しいただけることは私どもの誇りとやりがいであり、今後も『粋』が根づく繁盛店を目指してまいります」

板前が出張してその場ですしを握るケータリング事業

【住所】甲府市国母8丁目
【電話】055(225)2228

「新春トップインタビューやまなし」は山梨日日新聞デジタル「さんにちEye」でもご覧いただけます。https://www.sannichi.co.jp/